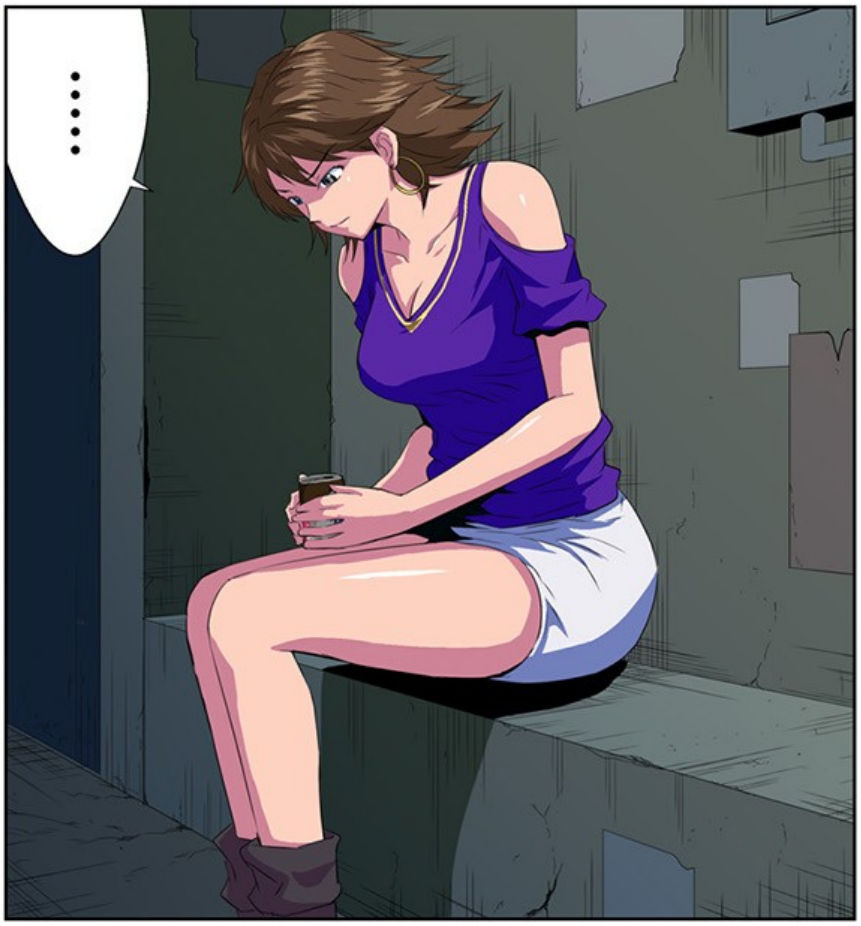
HiME-Mania
姫マニア
vol.46
画・カマキリ
みはねに全部出して♡
カマキリ
リアル女体vsアキバ君
紫色雁行
女子校に男一人!?
さかぐちしずか
お嬢様のHな御奉仕
桂木たくみ
ヴァージンあげちゃう
栗本重治
イケない初体験
尾山泰永

ACT86　武組（たけしぐみ）

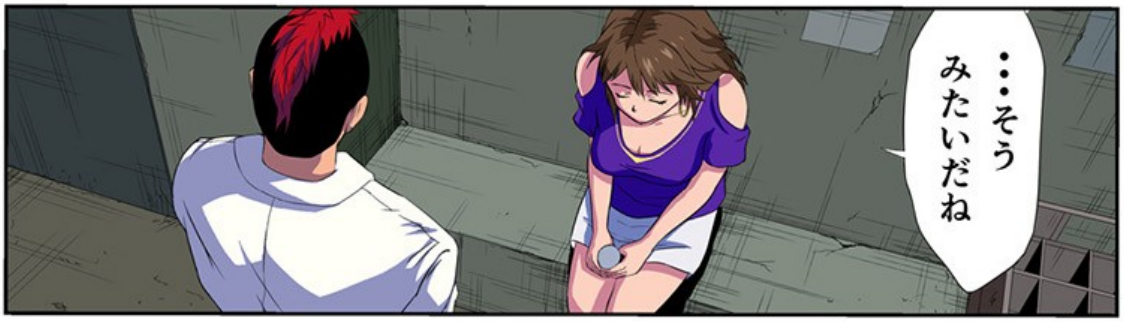
ハァ
ハァ
ハァ
ヒヒヒヒッ


……

大丈夫か？

うん・・・
ありがと
助かったよ
丁度(ちょうど)うちの若いのが
たむろしてて
お前がタイムに
来たって
連絡あったから
来てみたら
ヤリ部屋に
連れて行かれたって
いうし・・・
・・知らなかったんだ
そういう部屋だって
ああ・・・
ここはもう
駄目だぜ
(タイム)

俺達が出会った
あの頃とは違う
もう何か新しい事
面白い事が
したいっていう
連中が集まる
所じゃねえ
ダレて腐って
リアルから逃げ出した
奴らが集まる所に
なっちまった


・・・そう
みたいだね

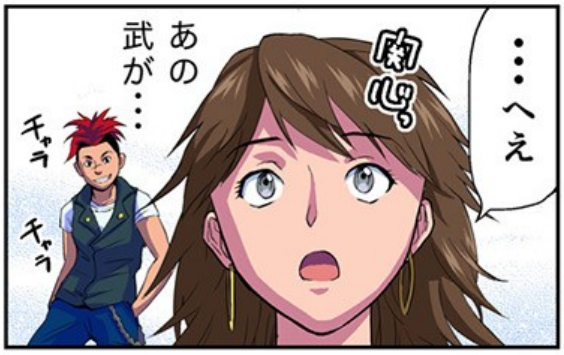
涼花・・・
俺 お前の事
ずっと探してたんだぜ・・・

・・・

・・コレ
見てくれよ
スッ
武(たけし)・・・
組(ぐみ)・・・
武組
代表取締役
野島　武
電話　××-××××
住所　××××
えっ
ヤクザになったの!?
違(ちげ)ーよ!
小せえけど
ちゃんとした
建設会社だよっ
よく見ろよ
代表取締役(だいひょうとりしまりやく)って
書いてあるだろっ!
代表・・・?
社長だよ
社長っ
どうだ?
お前にふさわしい
男になっただろ?
ビシーッ
・・・?
え?
武が・・社長?

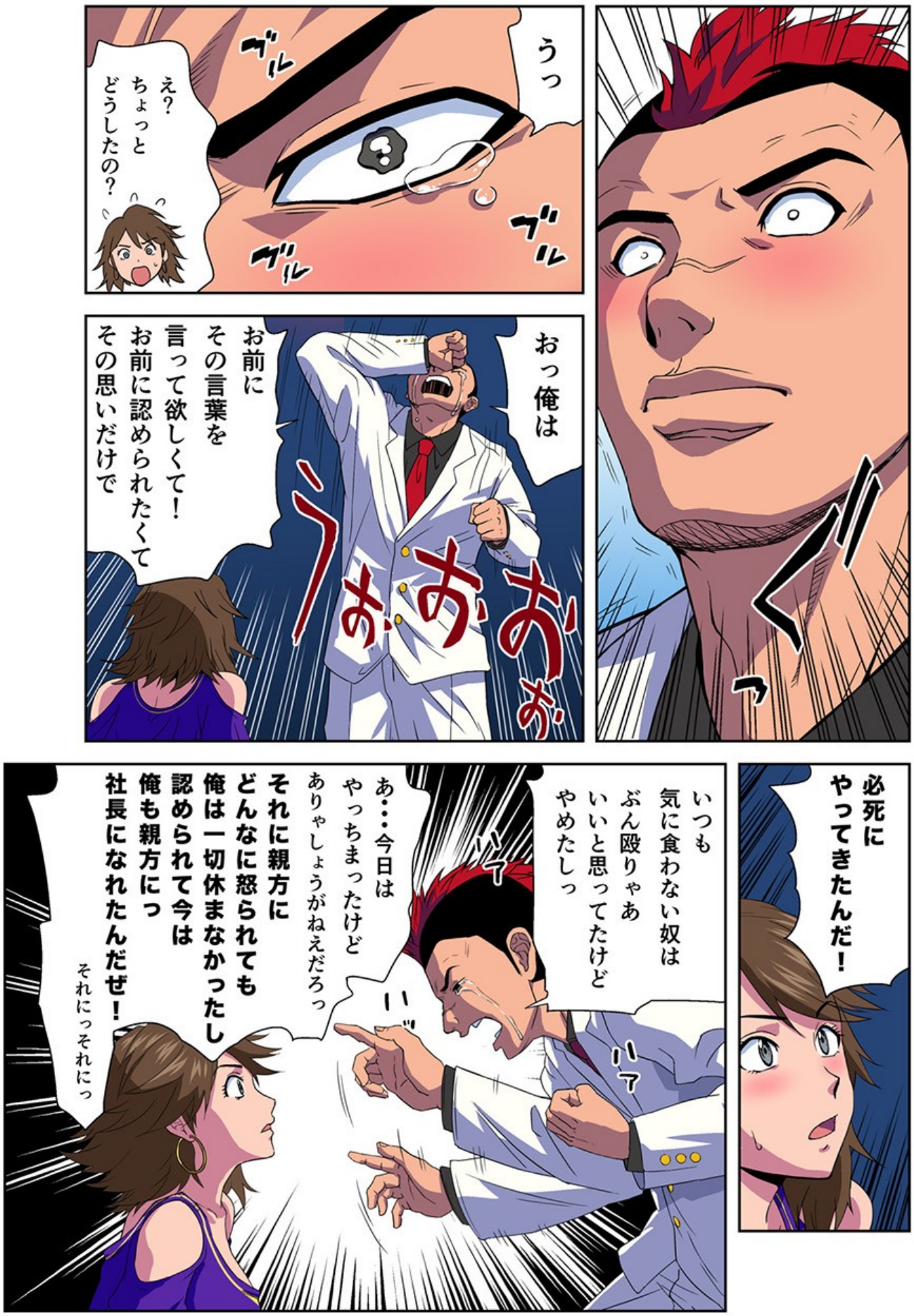
あの頃は
仕事もしねえし
浮気もしちまって
ほんとだらしなくて
申し訳ねえ・・・

でも今は違う！
3年前
お前に別れを
切り出されてから
必死に自分を
変えたんだ!!


・・・へえ
あの
武が・・・
ドキ
ドキ
チャラ
チャラ

頑張った
みたいだね

ニコッ


ぐっ
うっ
ブル
ブル
ブル
え？ちょっとどうしたの？
おっ俺は
お前にその言葉を言って欲しくて！お前に認められたくてその思いだけで
うおおおお
必死にやってきたんだ！
いつも気に食わない奴はぶん殴りゃあいいと思ってたけどやめたしっ
ハァ
ハァ
ハッ
あ…今日はやっちまったけどありゃしょうがねえだろっ
それに親方にどんなに怒られても俺は一切休まなかったし認められて今は俺も親方にっ社長になれたんだぜ！
それにっそれにっ

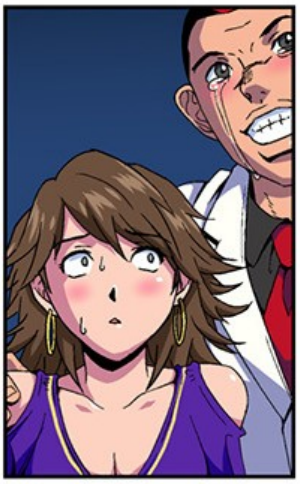
それに・・・
お前に振られた日から
一切他の女に手を
出してねえっ
涼花を失ってから
初めてどんだけ
大切かって
気付いたんだ
どうしても
溜まった時も
お前を想って一人で
したんだぜっ
は・・はあ

そっか
武の奴・・・

そんなにも
私の事を
想って
くれてたんだ・・・

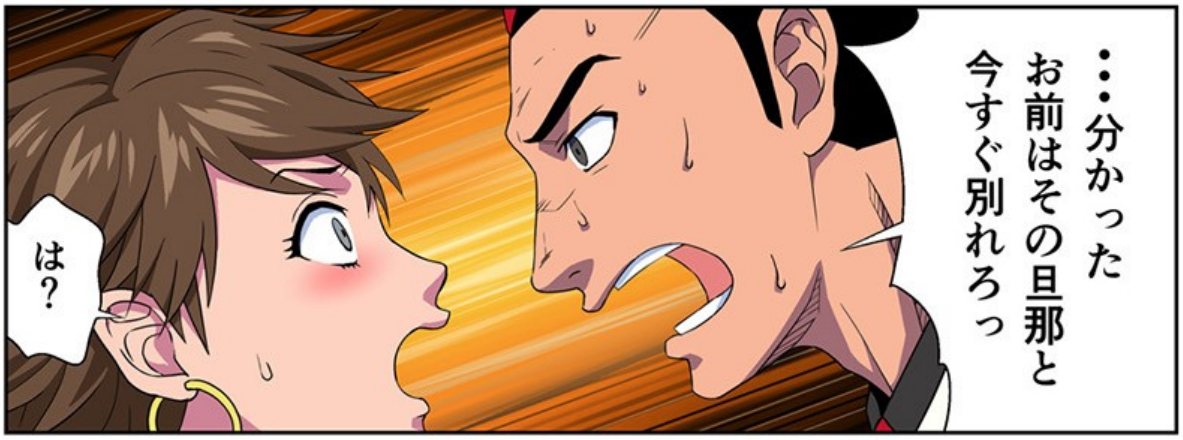
さあ
涼花！
!?

もう一度
やり直して
俺達の
家庭を築こう!!
ドンッ



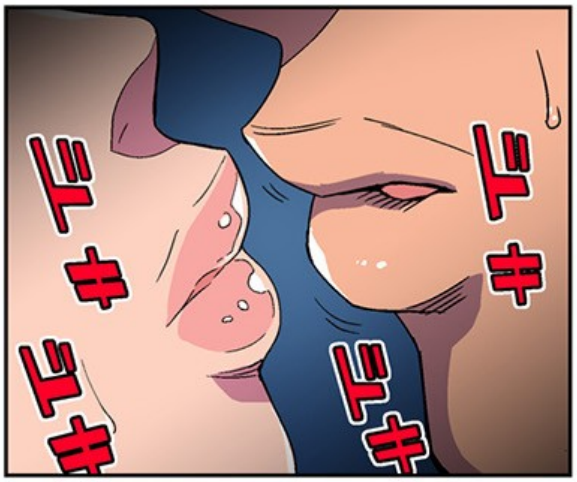
・・・
あの～
もう私
2人の子持ち
なんだけど・・・

こ……子持ち？
キョトン
え？何で？……
だって武と別れてからもう3年も経ってるんだよ
そりゃいろいろあったよ
くっ
俺を裏切……
いや！
そりゃそうだ！俺の惚れた女だっ男はみなほっときゃしないよなっ！
……


・・分かった
お前はその旦那と
今すぐ別れろっ
は？

だから俺に
付いて来い涼花
ニギッ

しいっ
え？
え？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ


ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

今日助けてもらった事は感謝してるし
武の頑張りは本当に凄いと思うよ・・・

やっ！
無理だって！
無理！

今は・・・
東町（ひがしまち）のけやき荘って
アパートに
住んでるからさ・・・
友達として
今度遊びにきてよ・・・
旦那も紹介するしさ

・・・・・

タ
タ
タ

みはねに全部出して♡

ACT87　3人の夜

いくよー

ポーン

カバン

きゃっ

おつかれさまです

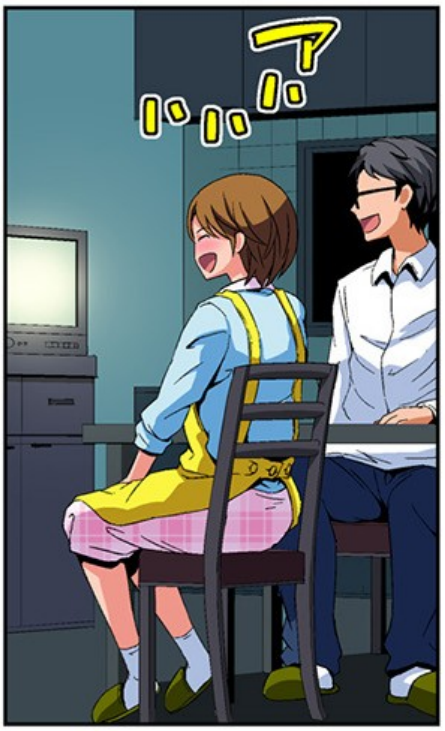
アハハ 自分で脱げますよ

いただきますっ

美味しいっ
さくさくですねー
サクッ
本当に
すごいなぁ
つぐみさん
ん♡
月並(つきなみ)な
言い方ですけど
つぐみさんは
いい奥さんに
なりますねー
いやっ
そんな事・・・
でもこうやって
お母さんの代役(だいやく)させて
いただいてるなんて
私にとって貴重(きちょう)な
体験です！
わた
わた
わた
さっ

駄目っ
浮かれ過ぎちゃ！
善晴さんは
涼花ちゃんの
旦那さんなんだからっ
これ以上
善晴さんの事を
好きになっちゃ駄目っ!!

ただいま・・・


ア
ハハハ

あ
お帰り
……
風呂入ってくるわ・・
バタン
すみません・・
姉がまた遅くまで・・・
いえいえっ
こうしてつぐみさんが
手伝ってくれてますし

・・それにまだ・・
涼花さんは僕より
10歳以上若いですからね
僕はそれはもう
散々自分の趣味に
時間とお金
使って来ましたから
なのに涼花さんにだけ
全部我慢して
家庭に尽くせとは
言えないですよ
僕は涼花さんは
涼花さんなりに
やってくれてると
想ってます

そっか・・
善晴さんは
涼花ちゃんの事
全然怒ってないんだ・・・
ちゃんと
愛情を持って見てて
あげてるんだ・・・

じゃあ僕は
明日早いんで
寝ますね
はいっ
お休みなさいっ

カチャ
涼花ちゃん

もう少し早く
帰って来れなかったの？
ゴ

んーまあ
ちょっといろいろ
あってさ・・・
これでも早く
帰ってきたんだよ

はあ・・・
・・・マジ
最悪だったよな・・・

あっでも
元彼に会ってさっ
凄いしっかり
した奴に
なってたんだよね
え？
元彼っ？
ドキッ

相変わらず
善晴(ヨッシー)なんかより
男らしくってさっ
私の事今だに
大切に想ってくれてる
みたいなんだ
私もまだ
捨てたもんじゃ
ないって
思えたな
善晴さんは
涼花ちゃんの事
ちゃんと考えて
あげてるのに…

あーあ
武(たけ)と結婚した方が
幸せだった
のかな～

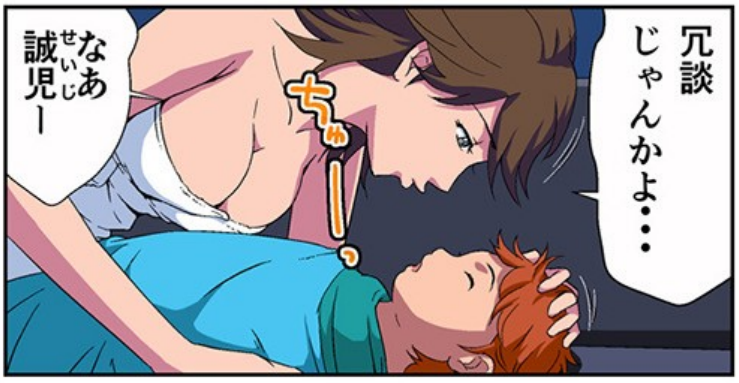
なんてね

そんな事ばっかり
言ってると
いつか誰かに
善晴さん
取られちゃうよ!?

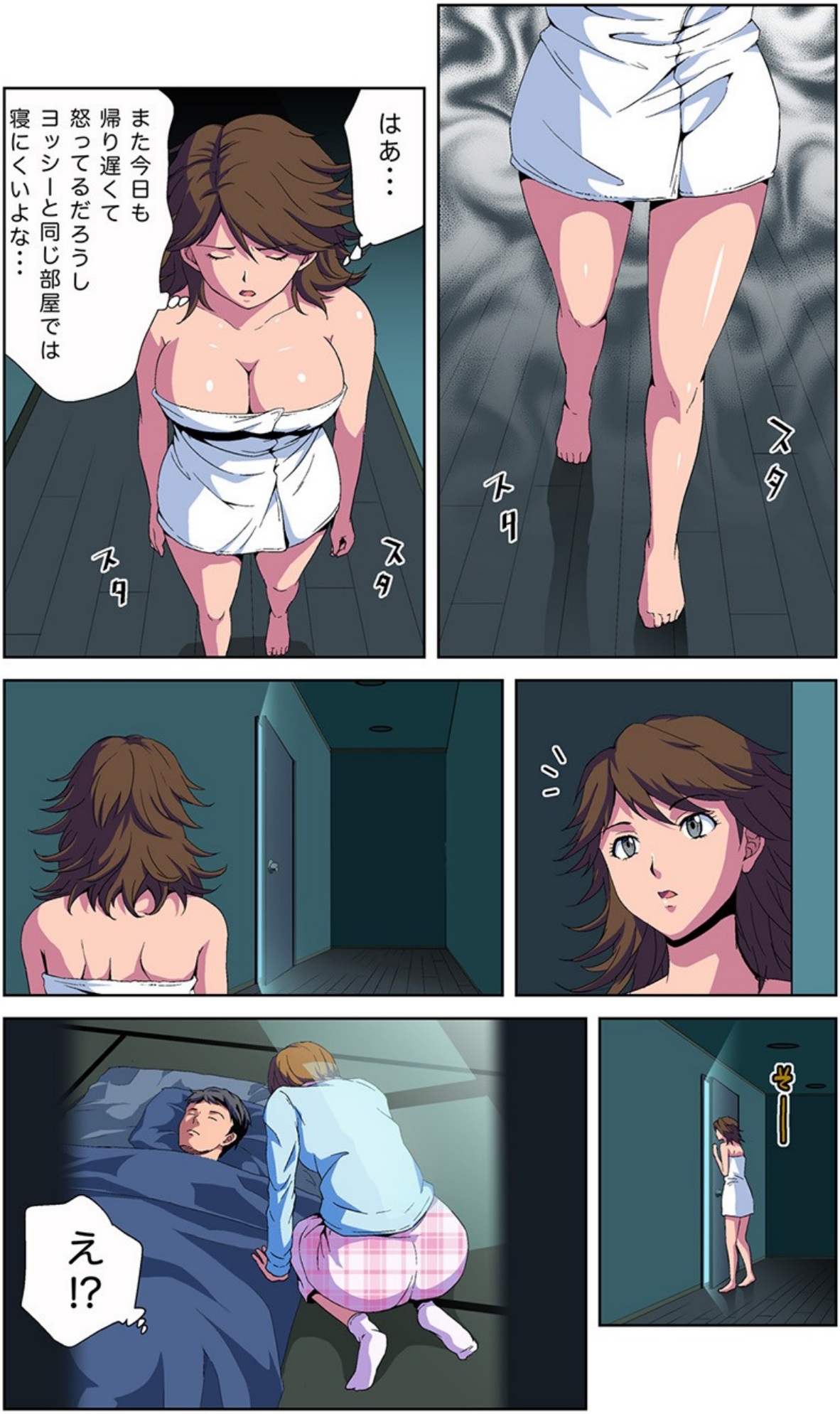
なんだよ
それ・・・

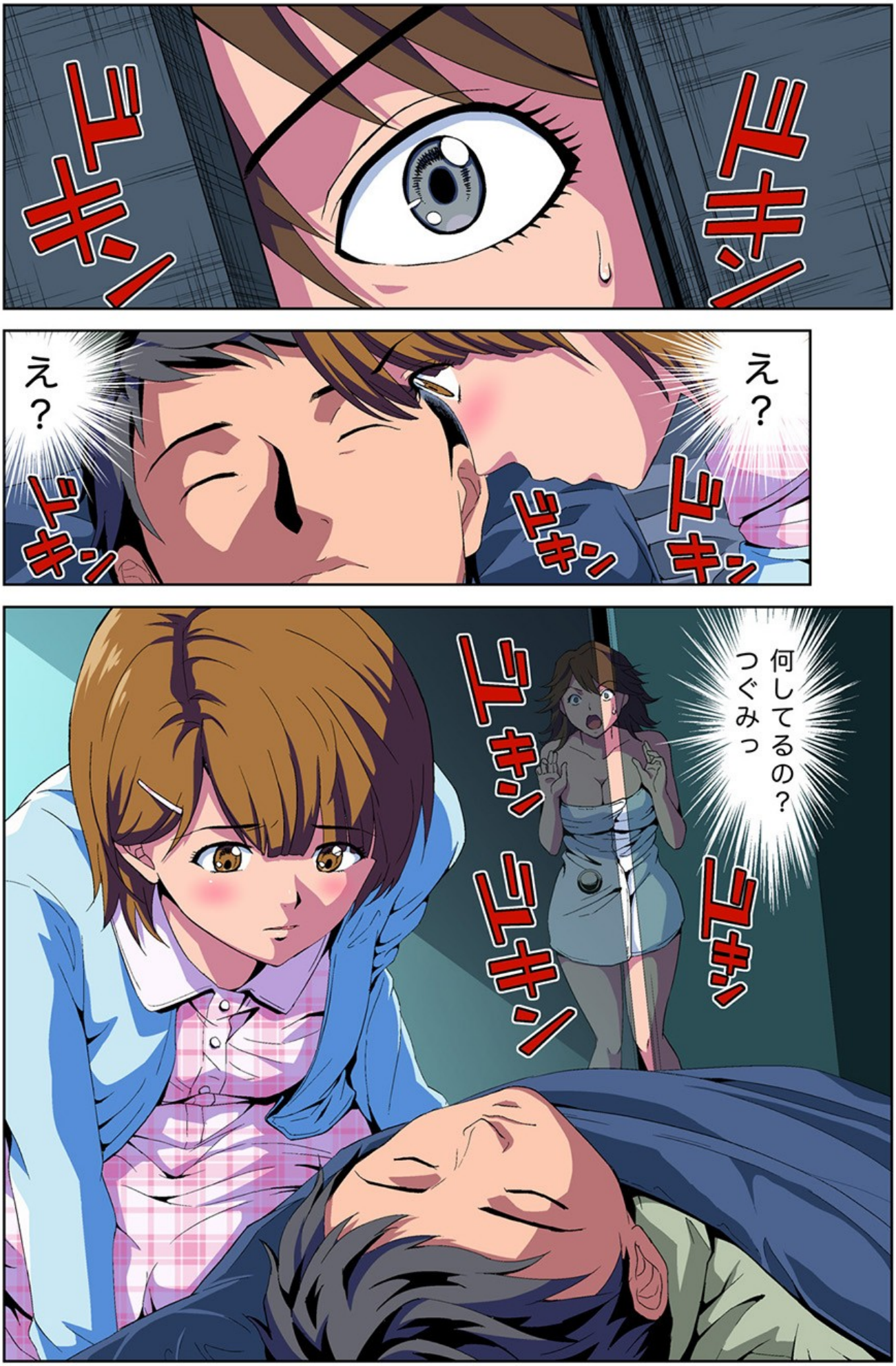
おい
つぐみっ
ガッ

涼花ちゃん
お酒臭い
からだよ
バタン
…


冗談
じゃんかよ…
ちゅー
なあ
誠児(せいじ)ー

!?
うーうう
イヤ
イヤ

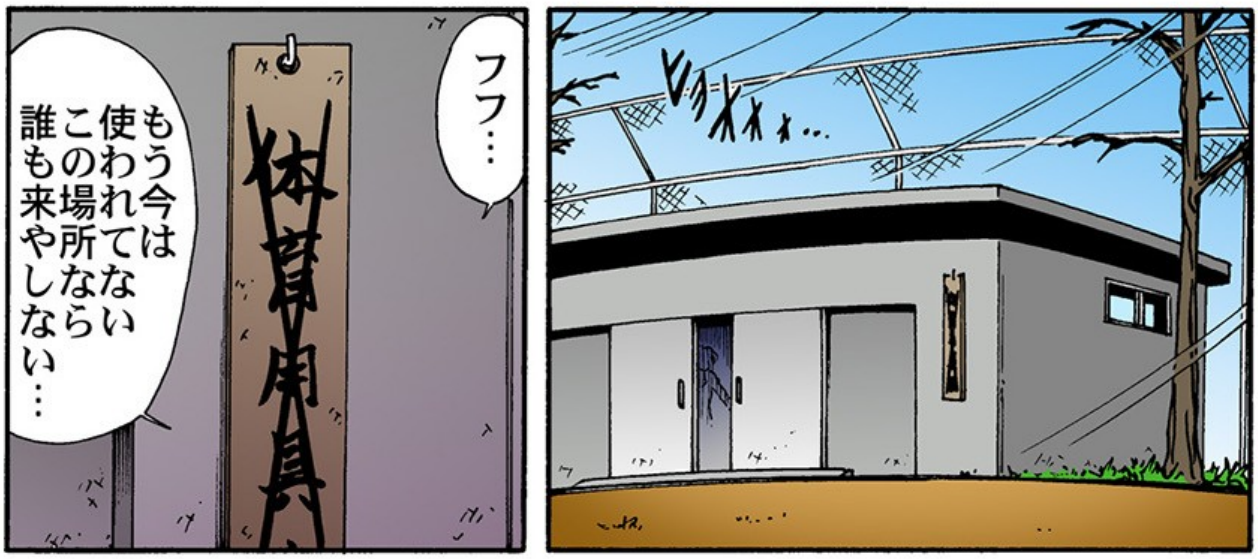

はあ…
また今日も
帰り遅くて
怒ってるだろうし
ヨッシーと同じ部屋では
寝にくいよな…
スタ
スタ
スタ
スタ
ピー
え!?


ドキン
ドキン
え？
ドキン
ドキン
え？
ドキン
何してるの？
つぐみっ
ドキン
ドキン
ドキン

女子校に男一人!?

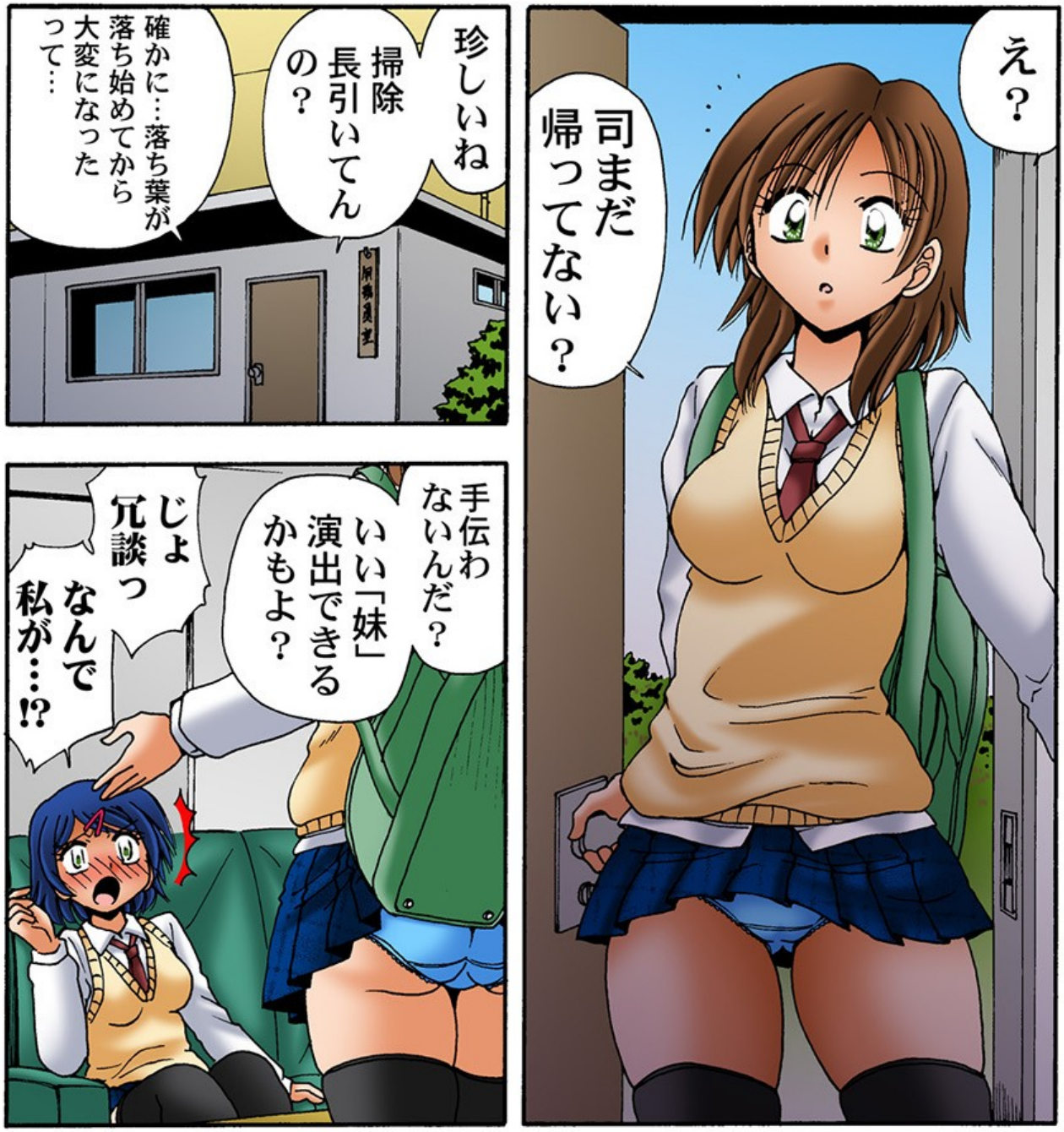
第83話

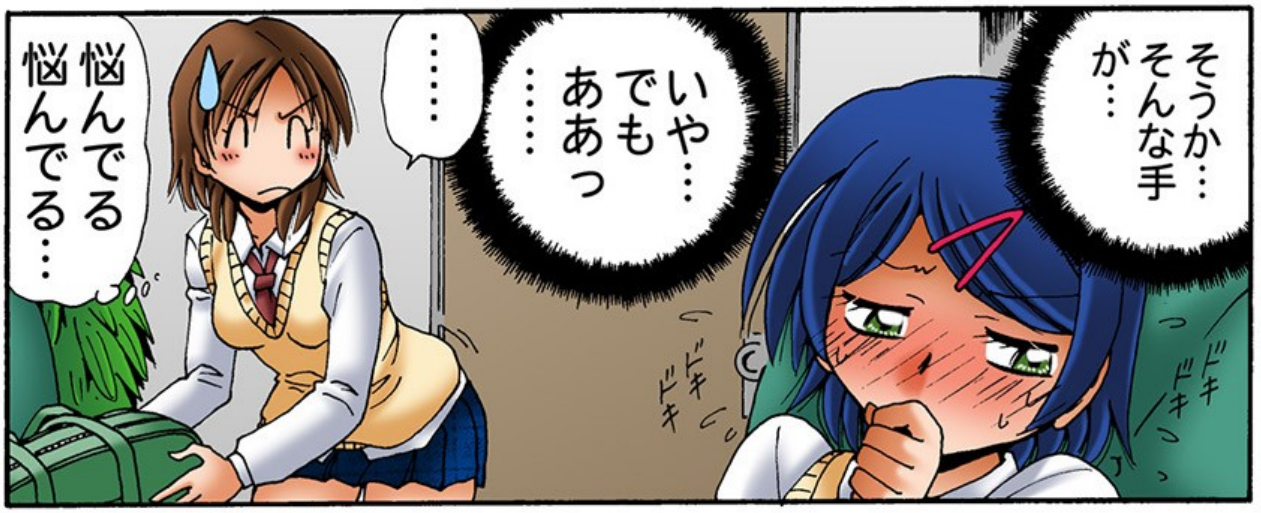
さかぐちしずか


フフ…
もう今は使われてないこの場所なら誰も来やしない…
体育用具

来たとしてもこの状況…
わ
わかってるわよね…
お おう…
か 覚悟なさい
……
――何その凄み……
きっかけはこの女生徒…

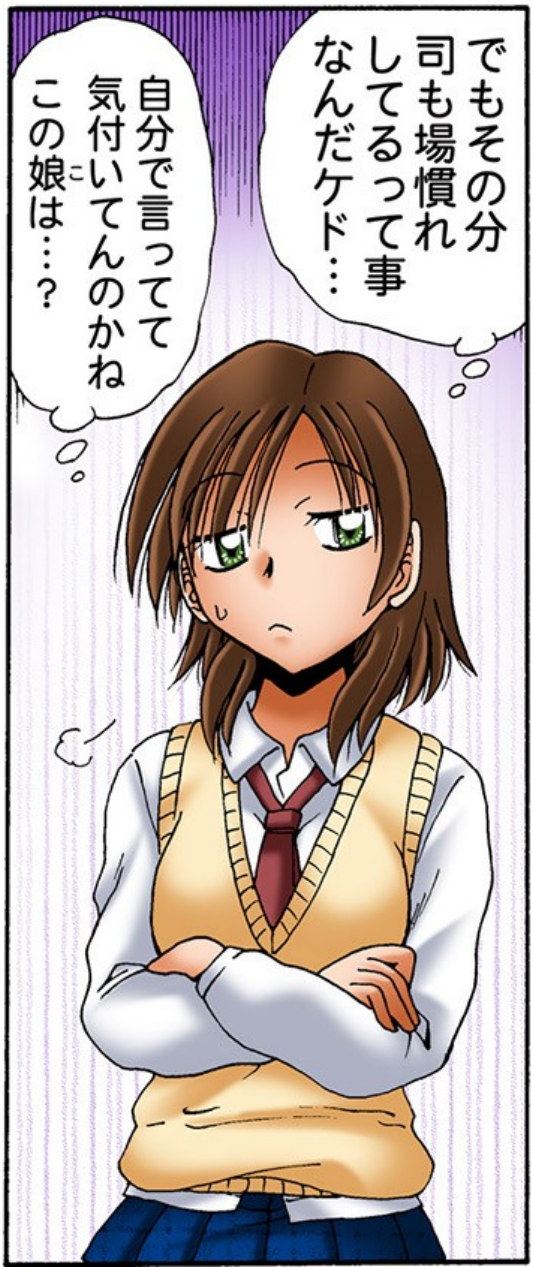
いつも熱心に
落ち葉を集める
その姿…
感心する中
近よればいつも
走り去られる
日々…
ところが
その日は
違った
そして
つまずき倒れた
彼女の口から
出た言葉は…
この体を使ってでも
アナタを骨抜きに
して…
がばぁ
見事
その口を
塞(ふさ)いで
みせるっ
え？
え!?
なんの事
やら～!?
どーなる
司(つかさ)!?

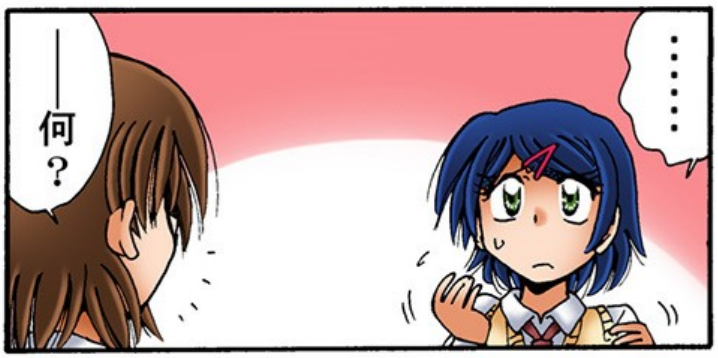

え？
司まだ帰ってない？
珍しいね
掃除長引いてんの？
確かに…落ち葉が落ち始めてから大変になったって…
手伝わないんだ？
いい「妹」演出できるかもよ？
じょ冗談っ
なんで私が…!?


そうか…そんな手が…
いや…でもああっ……
……
悩んでる悩んでる…
ドキドキ
ドキドキ

それに一緒にいれば
例の落ち葉集め女の
正体わかったかも
知んないのにさ
あ
そーゆーコトならいいのいいの

逃げだす
人の事まで
考えてたら
やってらんないもの
日頃どんだけ変なの溜めてるか…
……
強くなったねアンタ…


でもその分
司も場慣れ
してるって事
なんだケド…
自分で言ってて
気付いてんのかね
この娘は…？


……
――何？

…いや
私なら
集めた落ち葉
何に使うか
な～と…
……
考えるトコは
そこなんだ…

……
ハァ
ハァ
……
な…
なんだ
なんだ？
俺のズボン
脱がした途端
急に動きが
止まったぞ？
自分から
こんな場所に
連れ込んだ
クセに…!?
一体何が
したいんだ
この娘(こ)～!?
……あ…

あー
言っては
見たものの
……
一体
これから
先…
何を
どーして
いいのか
てんで
わからない!!

ズボン
降ろした
までは
いいのよ!
でも
こんなの見るの
初めてだし…
ああああ…
どこを
どーして
どーすりゃ
いいやら…

チュ…

ああ…
こっち
見てるし
……
じっ…

どどおしよぉ……！
せっかくここまで優位に事を運んでるのに……
——でもこのままってワケにもいかないよね…

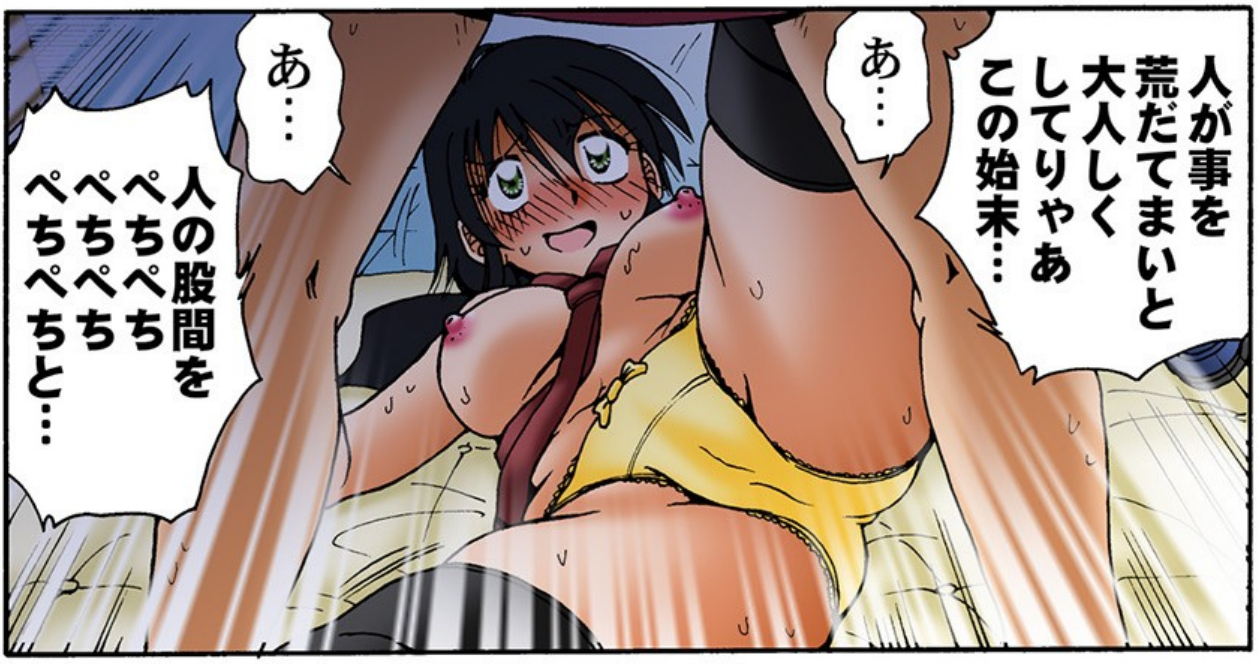
……
なんだ？
——!?まさかこの娘ひょっとして…

——!?そういえば一つ思い出した!!
男の人はここを刺激されれば元気になる…
気持ちよくなるって…!!

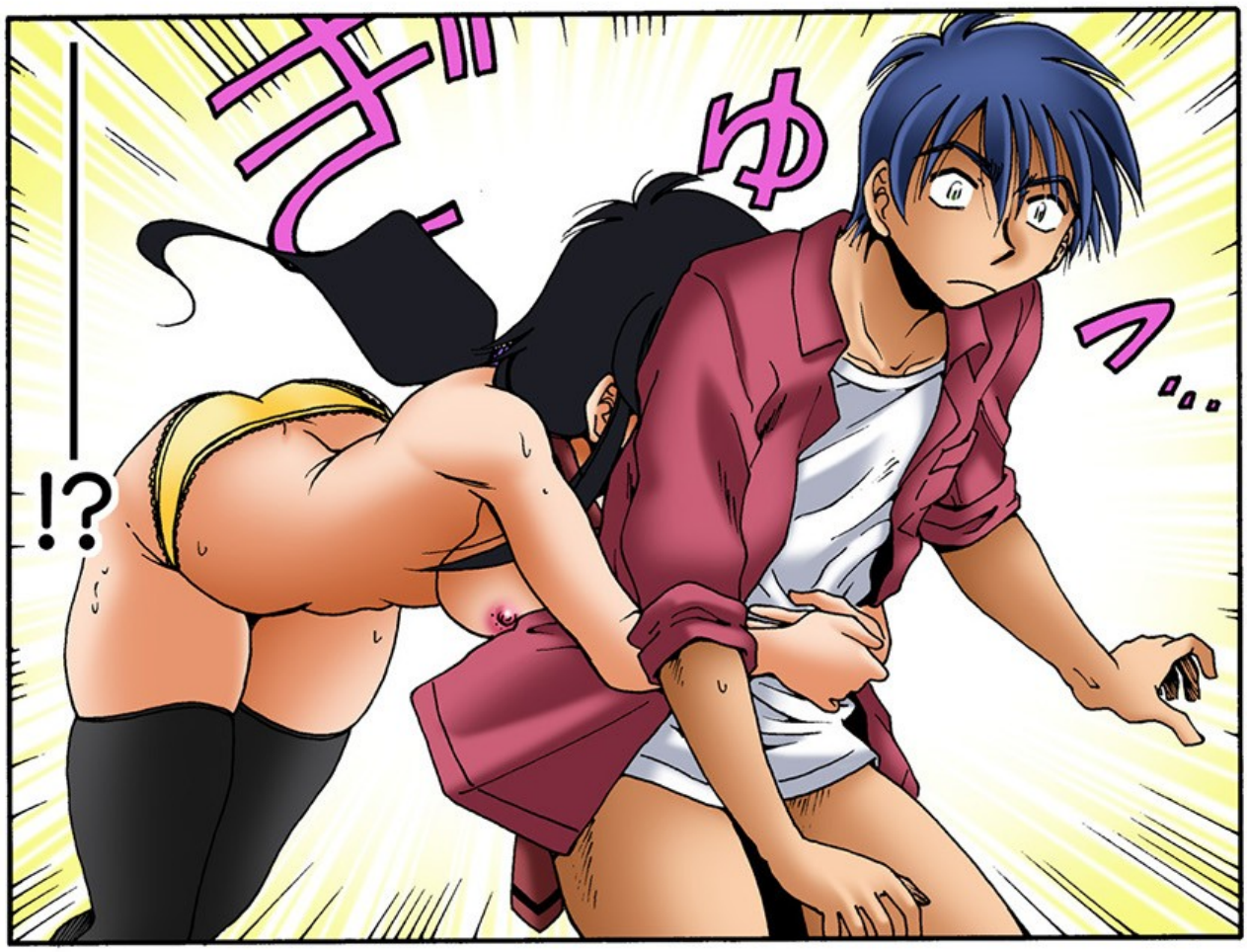
とりあえず…
コレに何らかの刺激を与えれば…
ア
ア
ドキドキ

ぷしゅっ
ビクゥ
うごぉおっ…!?
お
お…
お
ひ…
ひいぃ…すごい形相(ぎょうそう)…
ち違った!?
プルプル…
ままだ刺激が足りないとか…?
ごっ?
が…
やめ…
ぺぺぺ
やめやめ…
ぺぺぺ
やめーいっ
ガばぁっ…
きゃああ…

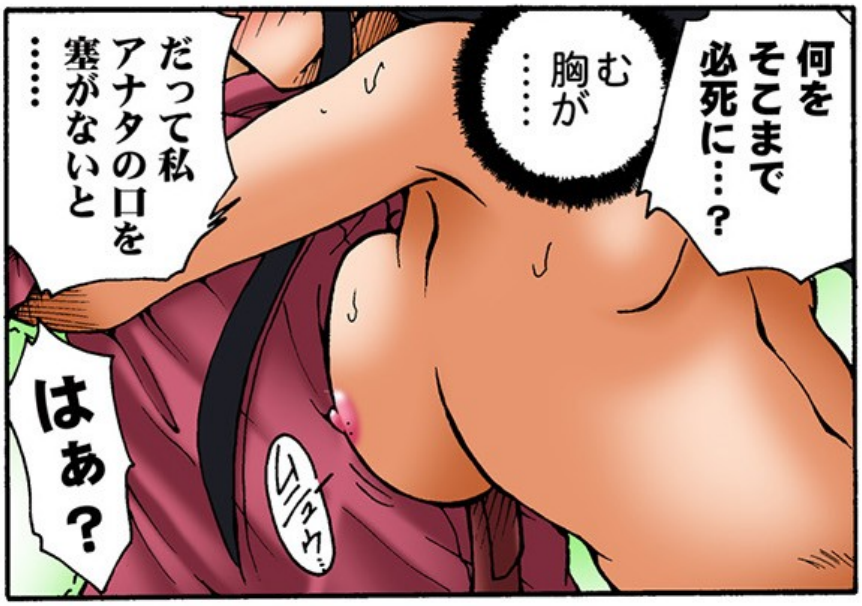
オマエ実は思いっきり…
無理してるだろお…？
いやあああ…
ま待って！
こんなの人が見たら…
来ないんだろここはっ!?


人が事を荒だてまいと大人しくしてりゃあこの始末…
あ…
あ…
人の股間をぺちぺちぺちぺちぺちと…

き 気持ちよくなかったの…？
おそるおそる…
あるかあぁっ…!!
いても一部の者だけだ…
やってられんっ
帰らせてもらうっ
ええっ!?
でもっ……
イケナイこのまま帰らせちゃ…


ゆ
ラ…
!?

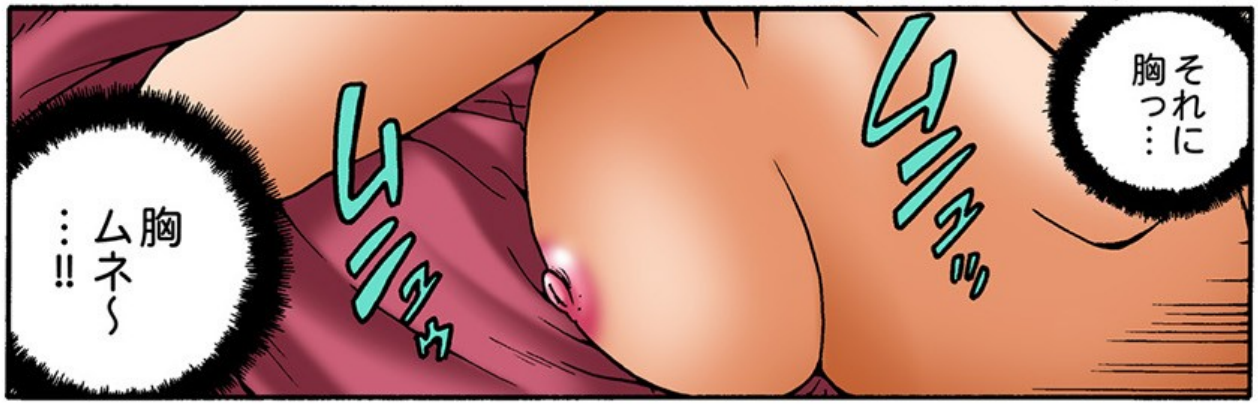
ちょっ
何を…？
この手は
絶対に
離しま
せんっ
このまま
裸の私を
連れて外には
行けないで
しょう？

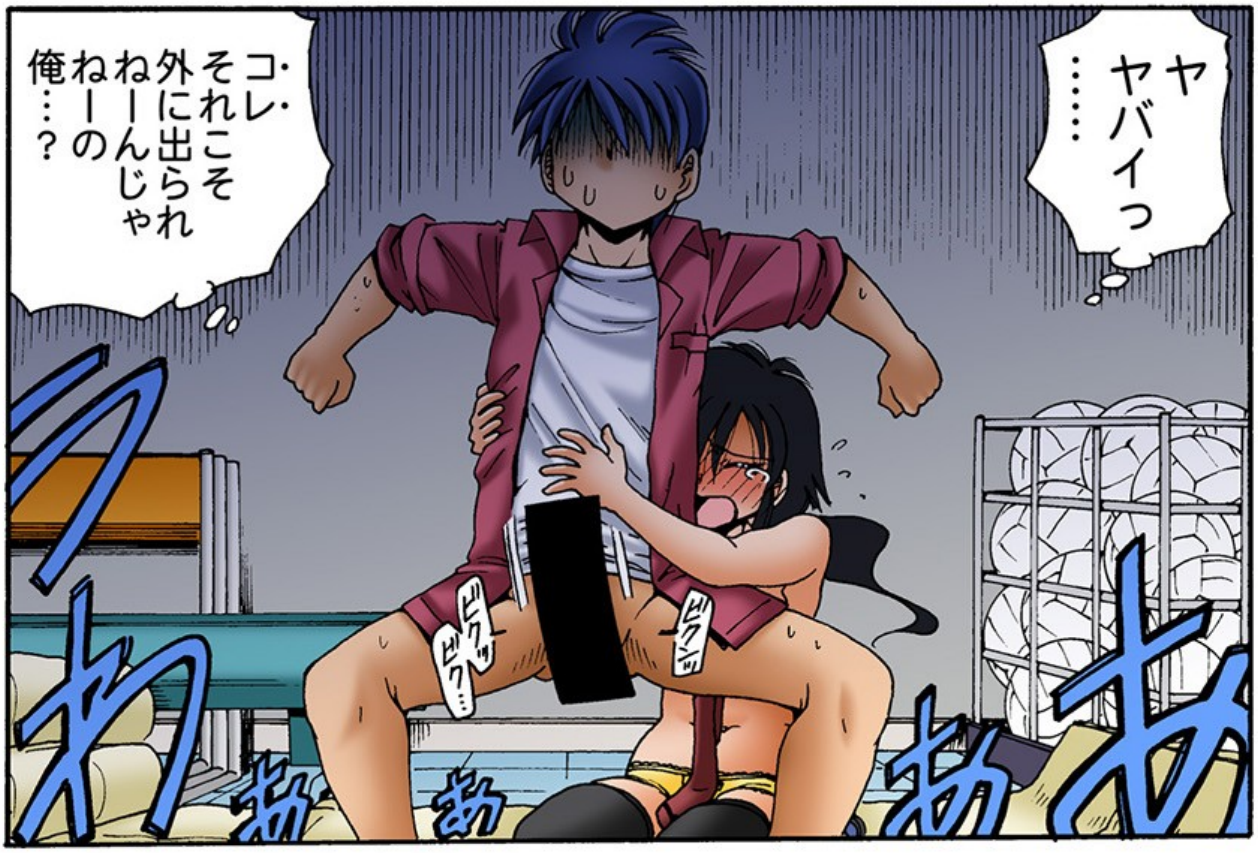

何を
そこまで
必死に…？
む
胸が
……
だって私
アナタの口を
塞がないと
……
はあ？

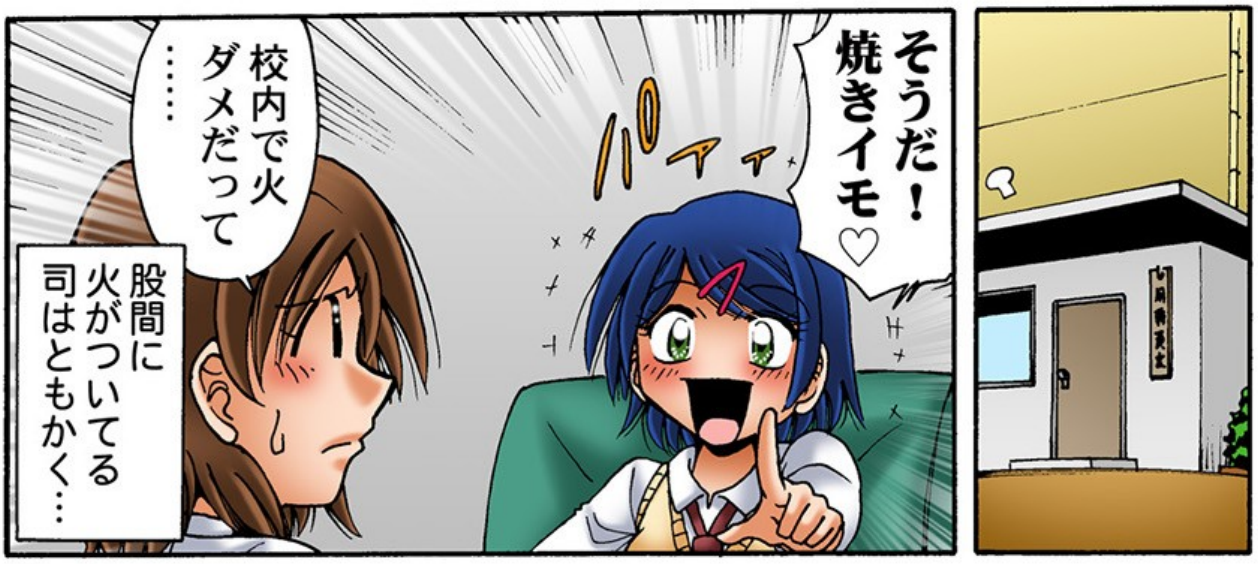
また
塞ぐ…？
ホント
さっきから
話が全然
見えて
こねーっ…

このまま
じゃ…
このまま
じゃあ…
じわ…

私
お母さんに
叱られちゃう
〜〜〜…
今度は
泣き出し
たーっ!?
ますます
もって
ワケ
わからんっ


それに胸っ…
レロレロ
レロレロ
胸ムネ～…!!

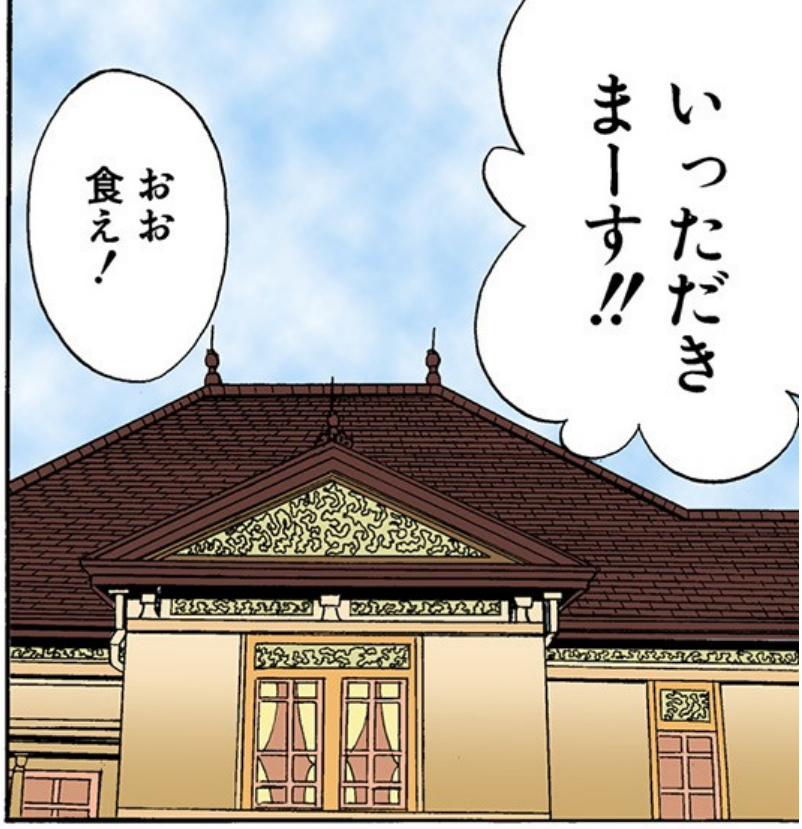

ヤヤバイっ……
コレ・それこそ外に出られねーんじゃねーの俺…？
ビクッ
ビクッビク…
あ
あ
あ


そうだ！焼きイモ♡
ハァァ
校内で火ダメだって……
股間に火がついてる司はともかく…

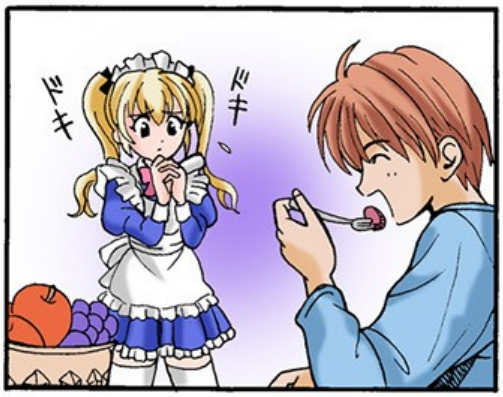
お嬢様のHなご奉仕

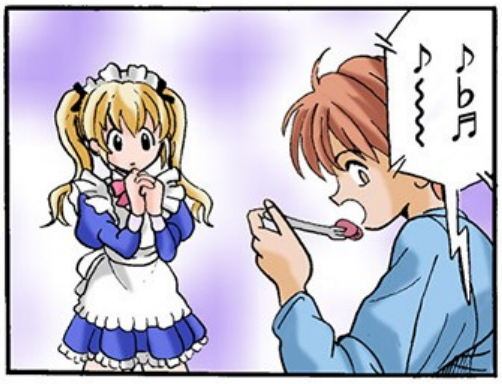
第9話

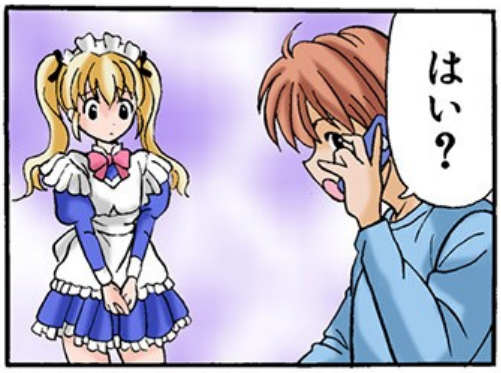
桂木たくみ


いっただきまーす!!
おお食え!

どうかしょーたの口に合いますように…!!


ドキ
ドキ


♪♫
♪~~


はい?

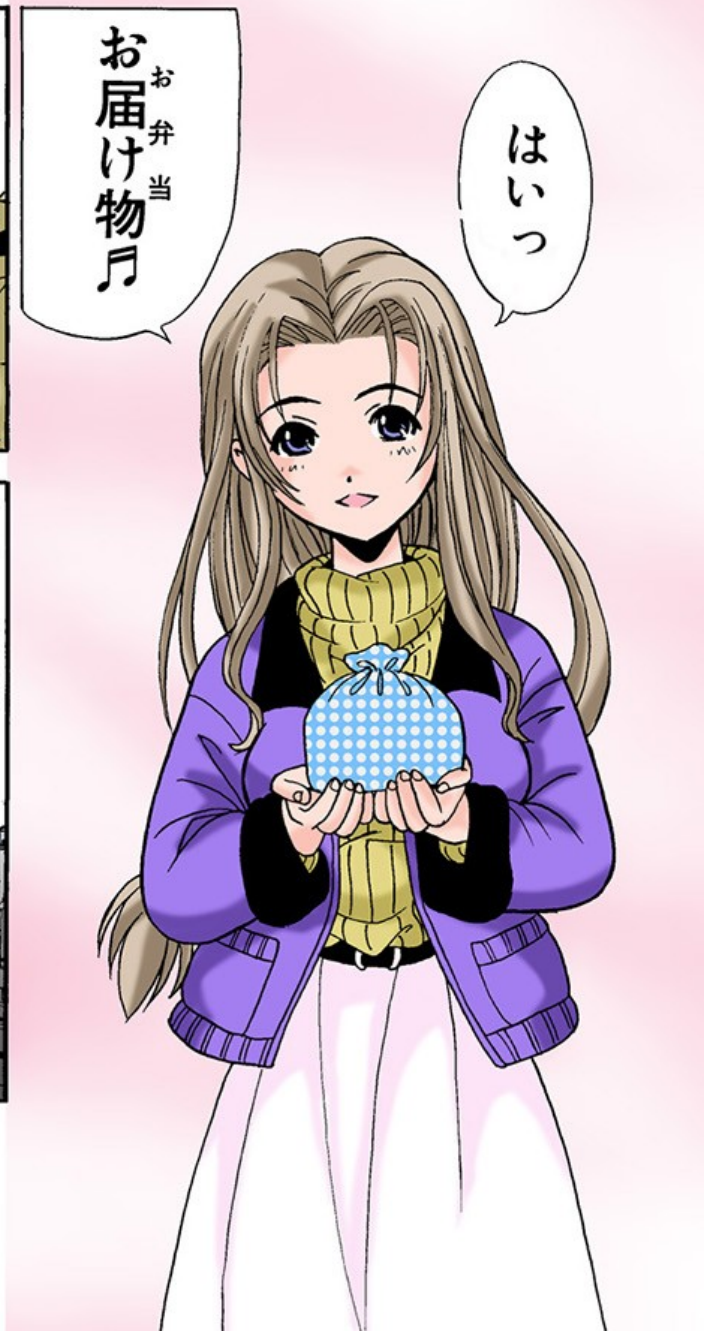
みっ…
ガタッ
ピクッ

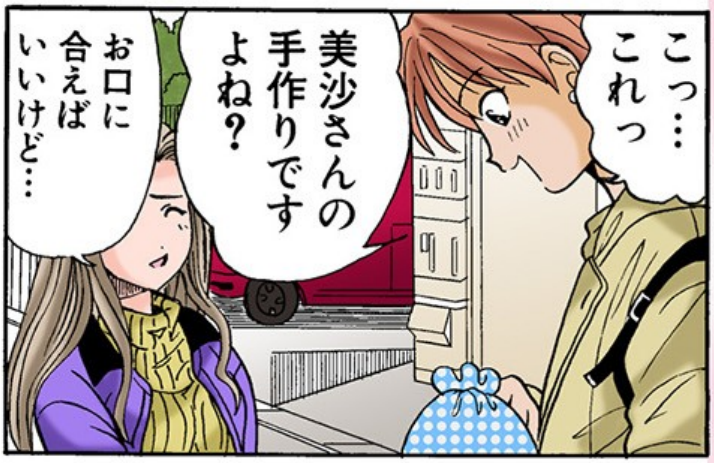
あっいえ…
はい
ぴき
はい
ぴき

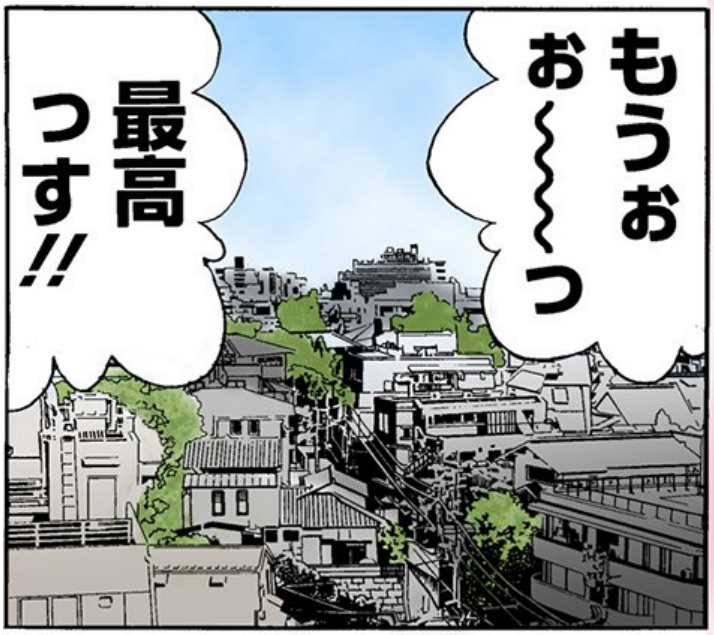
いえ！
待ってて
下さい!!
すぐ
行きます！
ピッ
ごめん！
急用で大学
行かないと！
…みっ？
ホント
ごめんっっ
みっ？
美沙だろっ
今のケータイーっ!!
いって
きま～すぅ
マジ
ヤバイって
ほんと!!
美沙さん
弁当作って
来てくれたのは
すっげー
うれしいけど
俺が屋敷で
あの子と2人きりで
住んでるのが
バレたら
間違いなく
美沙さんに
フラれるよ!!
正太くんの
部屋
ちょっと見た
かったな～

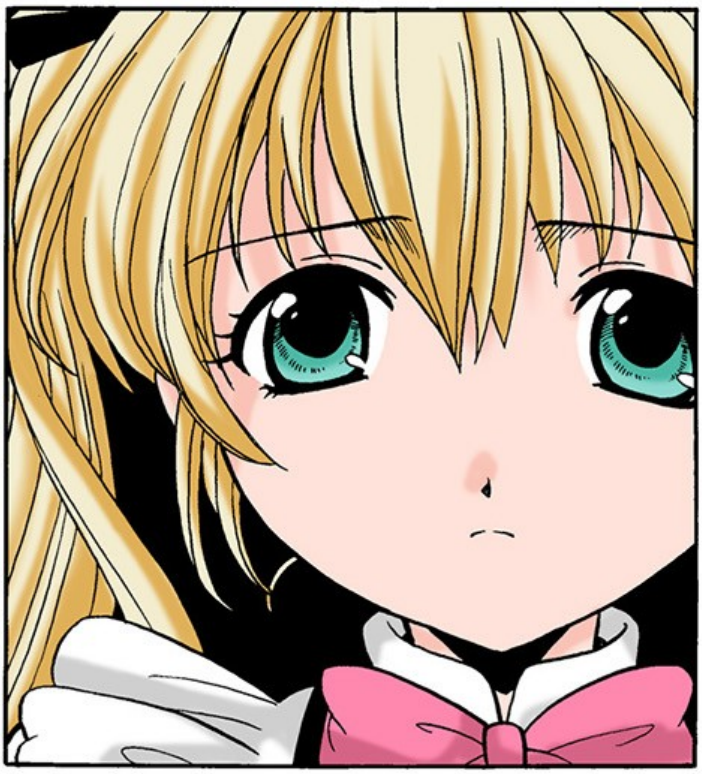
美沙さんっ
だけど

住む所アパートがなくなった今
出ていくわけにもいかないんだよな〜〜〜〜
大丈夫？
せーっ
はーっ
は…はいっ


はいっ
お弁当お届け物♬

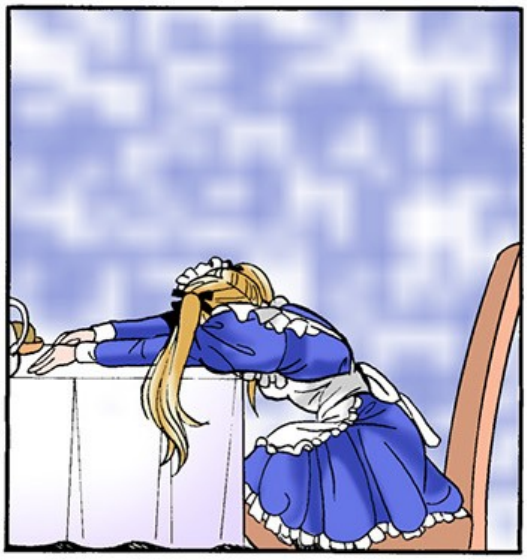

こっ…これっ
美沙さんの手作りですよね？
お口に合えばいいけど…

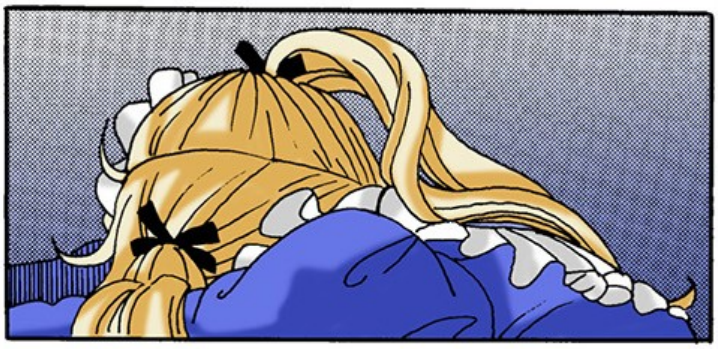

もうぉお〜〜っ
最高っす!!

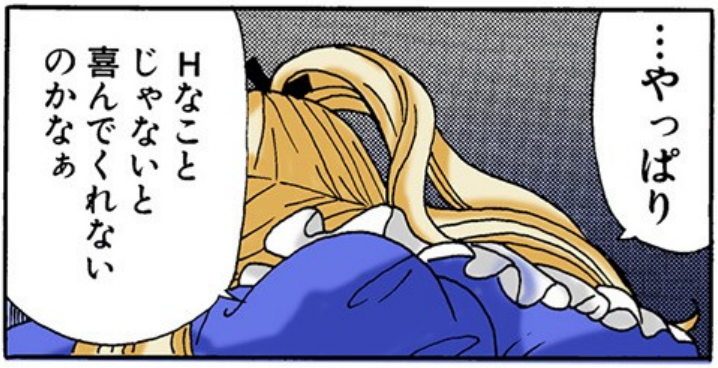


寝ないで
作ったのに…

喜ぶ顔が
見たかった
のに…

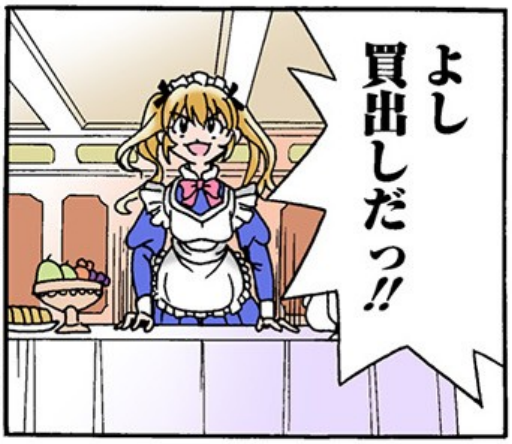




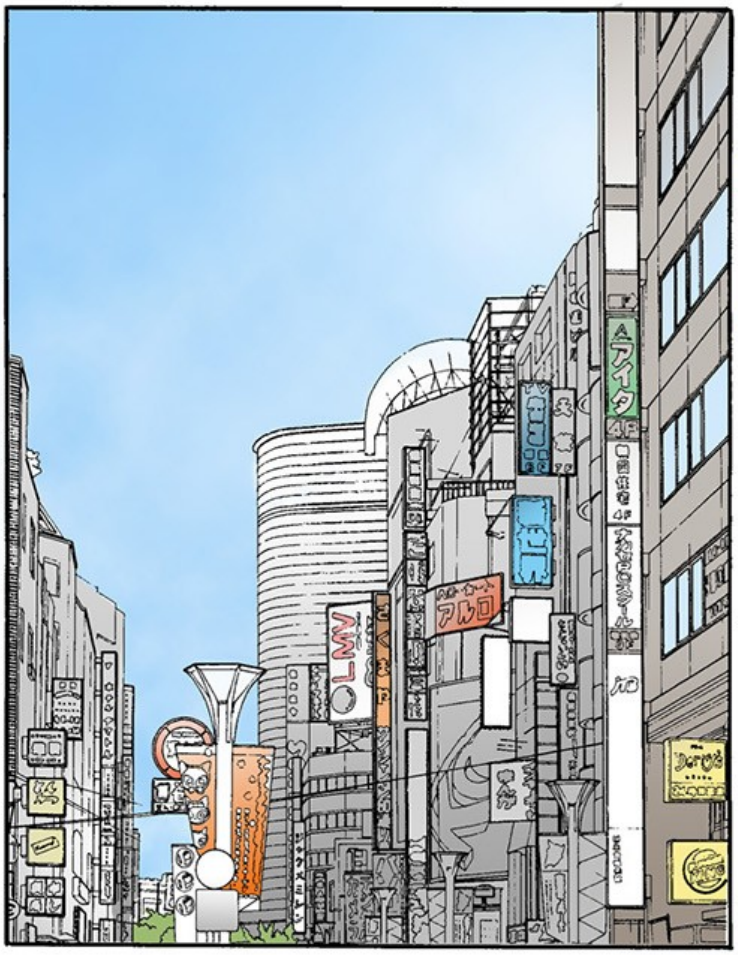

…やっぱり
Hなこと
じゃないと
喜んでくれない
のかなぁ

ううん！
そんなことないっ

マリアだってHしなくても
いつも緑子を楽しませてくれたぞ!!


よし買出しだっ!!

まだ食べてもいないのに落ち込んでいられるか！
夕食で絶対絶対喜ばせてやるっ!!

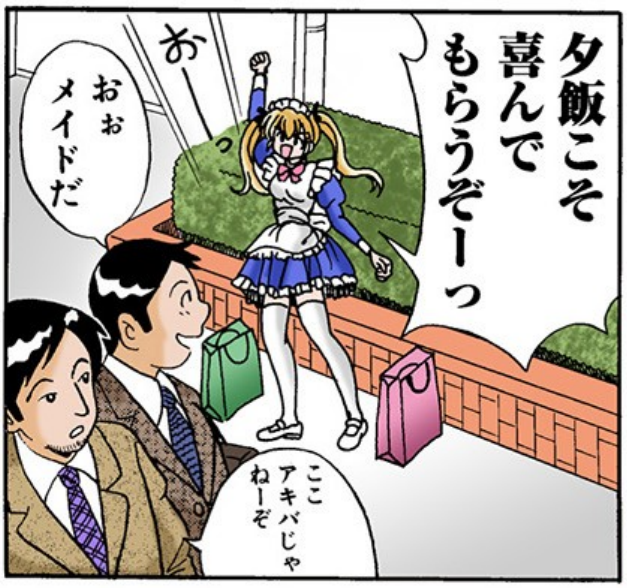

アイタ
アルコ

ほんっっっと
人多いな
東京って
買物だけで
精根尽きた
ぞ…

はぁぁ～～～
疲れたぁ
～～～～～

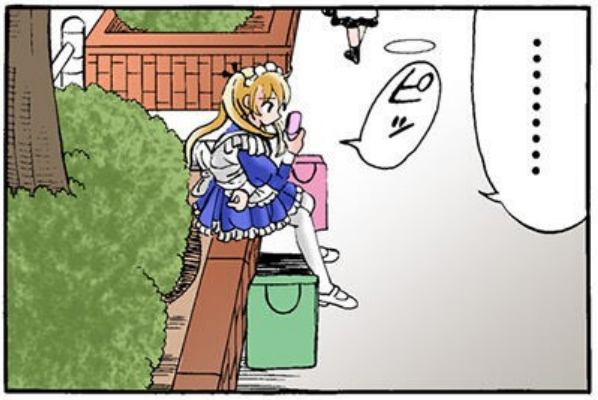
でも…

しょーたの
好物は
ハンバーグに
かつ丼と…
よし
間違いない！


夕飯こそ
喜んで
もらうぞーっ
お
おぉ
メイドだ
ここ
アキバじゃ
ねーぞ

でも
かわいいな
俺一回
メイドカフェ
行ってみよっかな
……
けど…

美沙の電話には
勝てないん
だろうな……

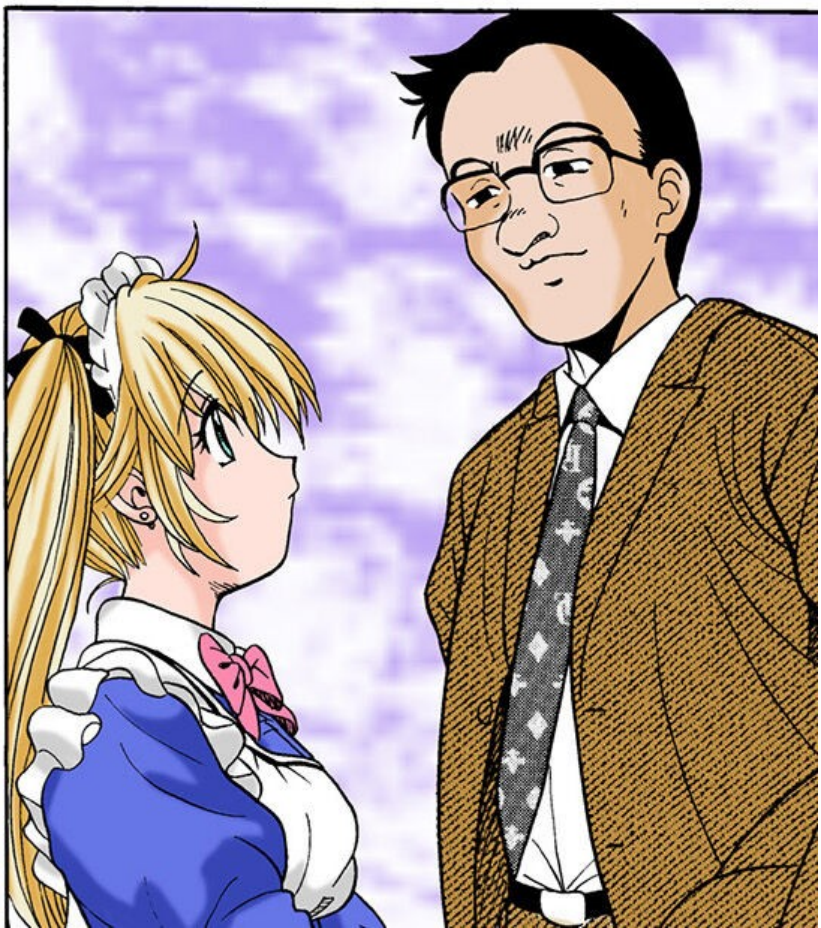

……
ピッ

もし
もし
緑子だ

…しょーたの
知り合いの
美沙って女の
こと
調べておいて
くれ

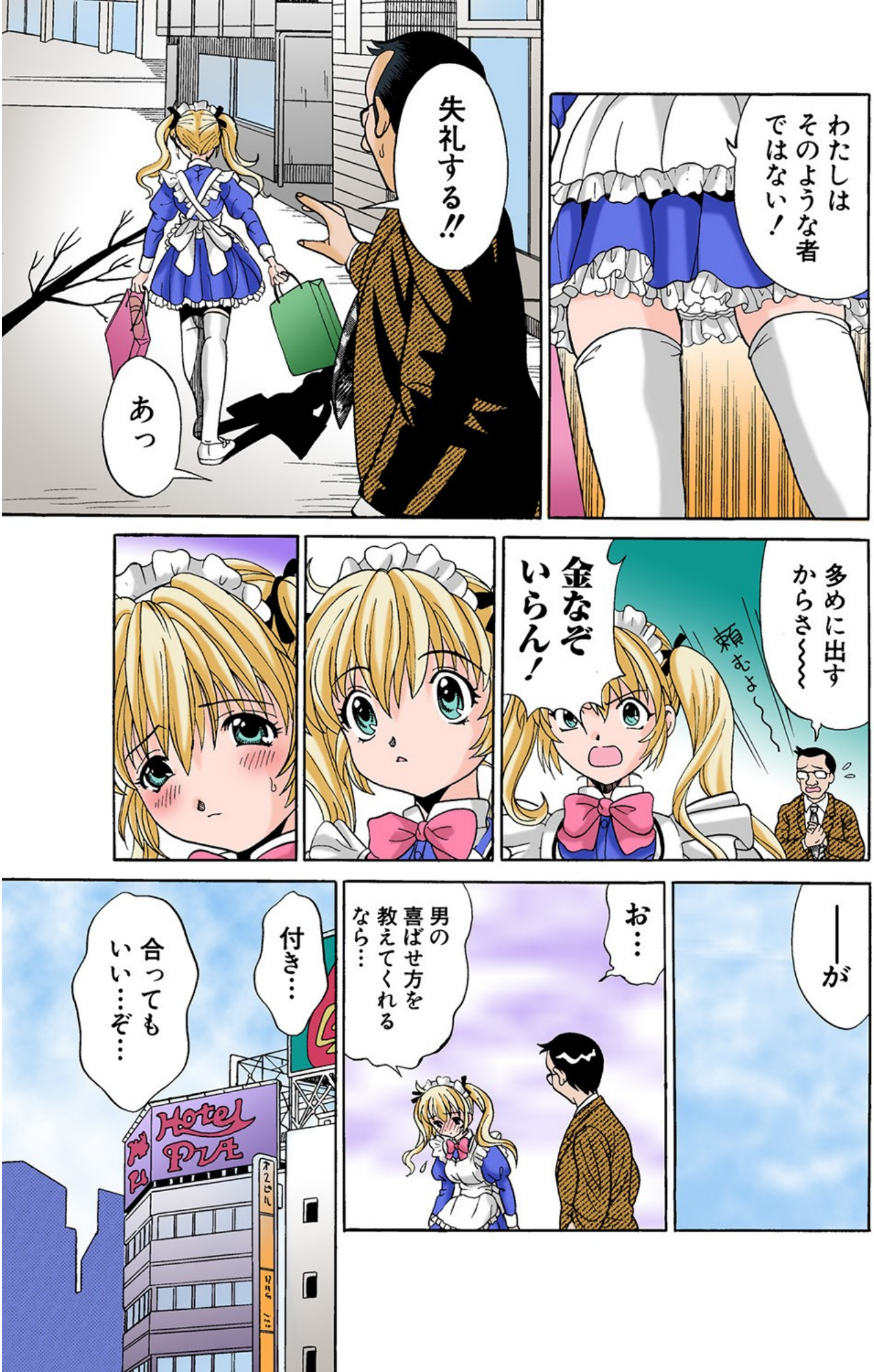
ねね
キミ

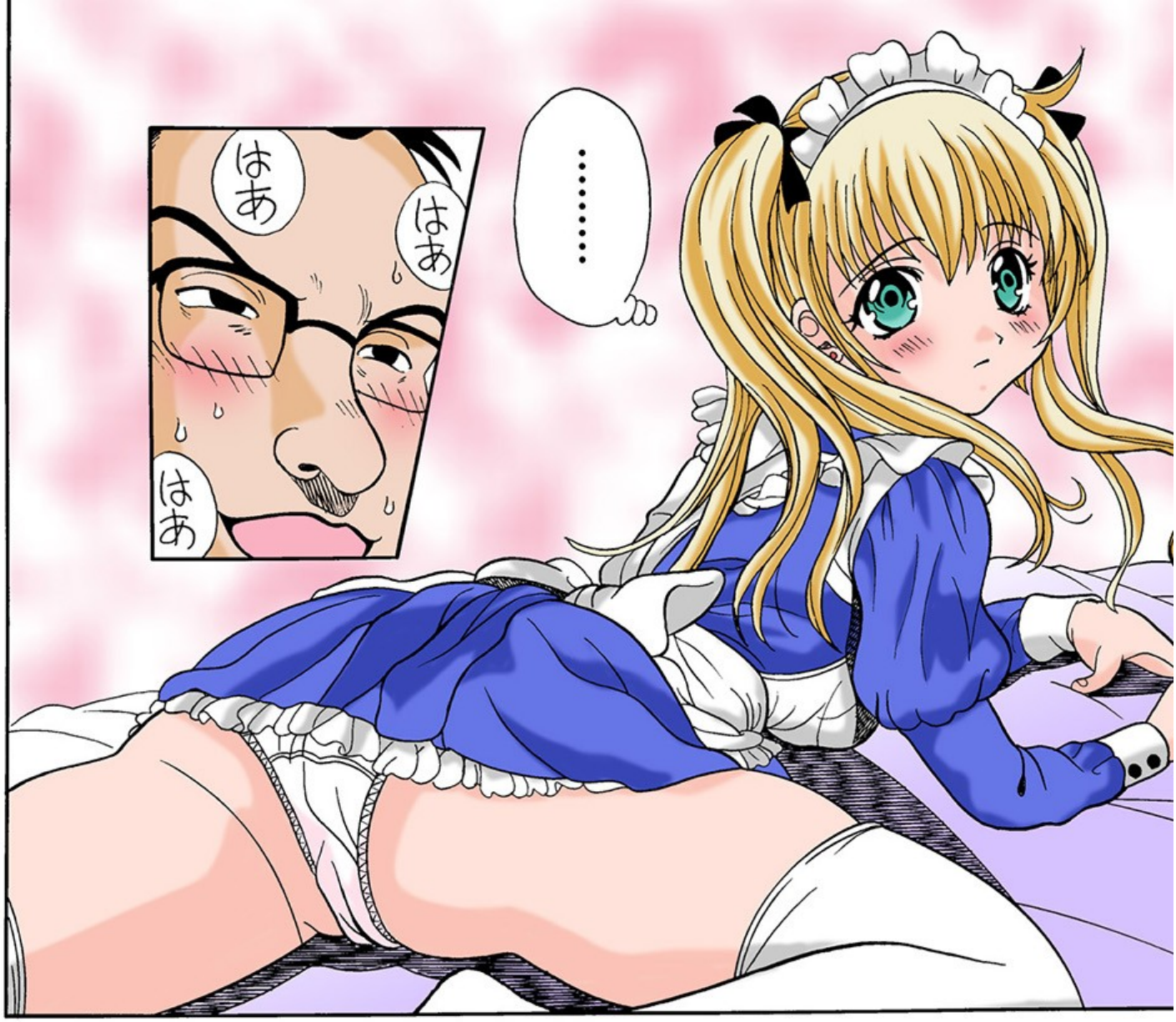
キミ
デリヘルの
子でしょ？
だから
デリヘルって
何だ？



とぼけちゃって
お金出すと
出張して
Hな事してくれる
女の人でしょ？
ぴきっ

しょーた
め～～～
緑子を
そんなふう
にぃ～～～
ゴゴゴゴ

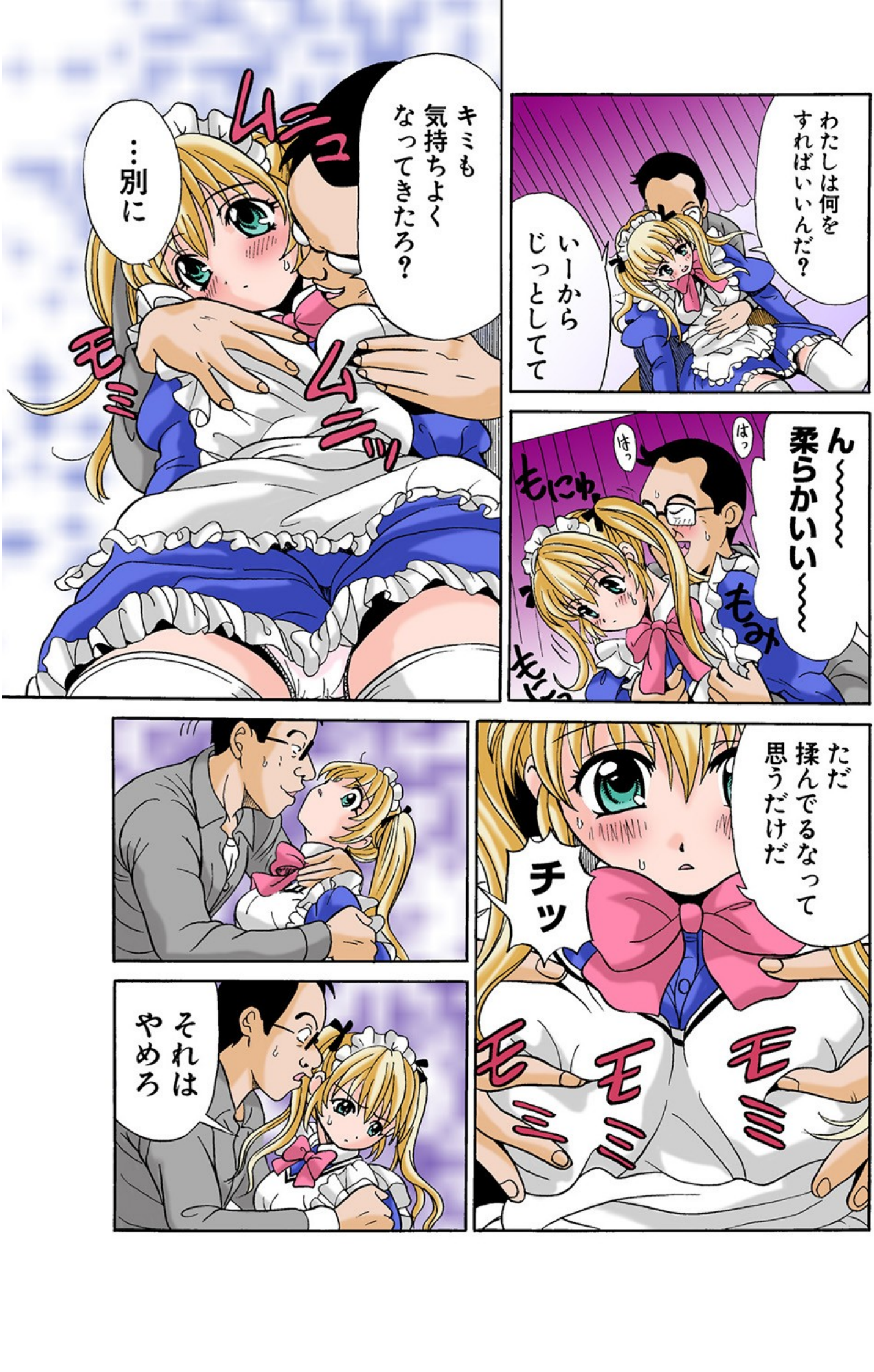

わたしはそのような者ではない！
失礼する!!
あっ
多めに出すからさ～～～
頼むよ～～
金なぞいらん！
――が
お…
男の喜ばせ方を教えてくれるなら…
付き…
合ってもいい…ぞ…
Hotel

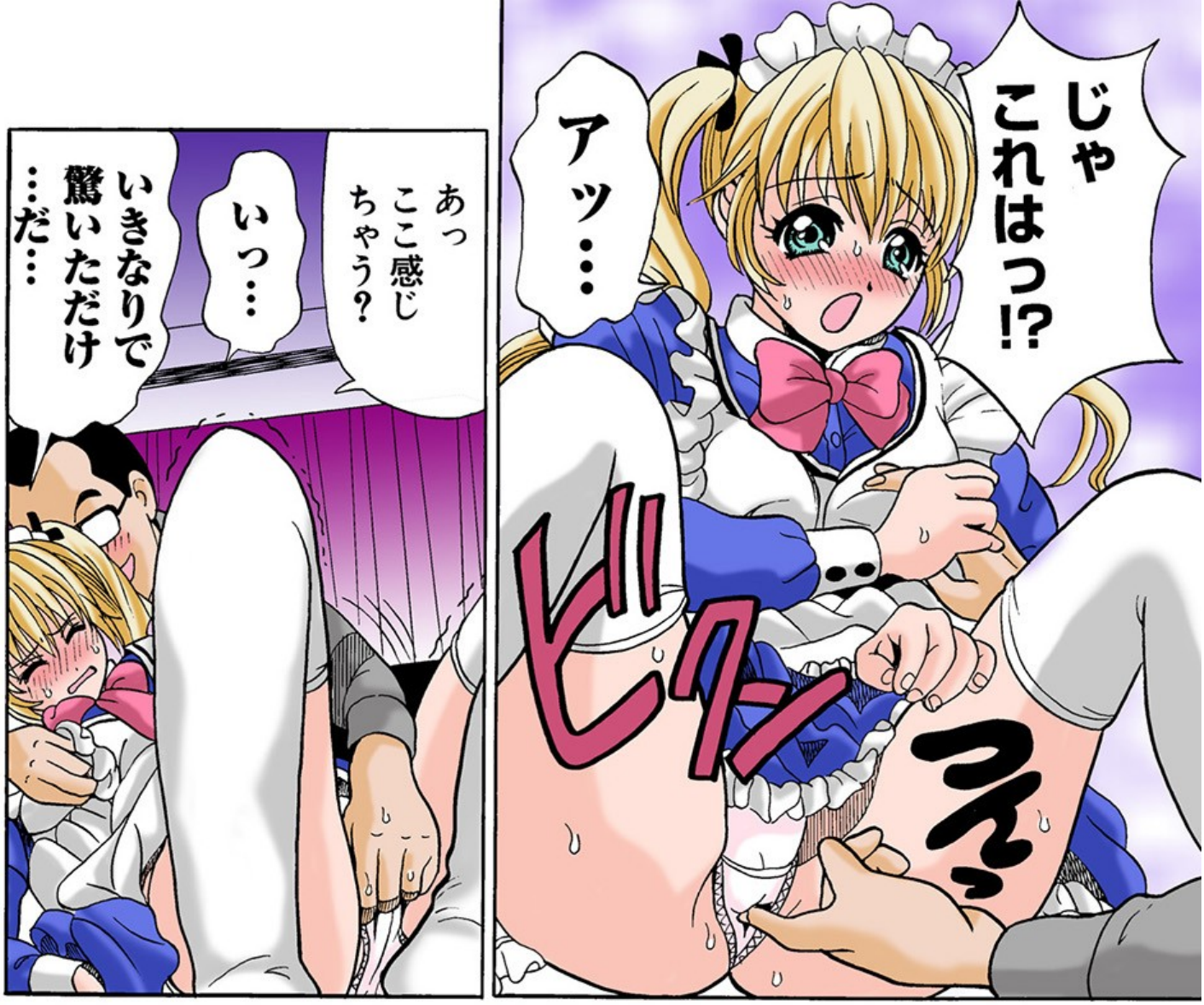

……
はあ
はあ
はあ

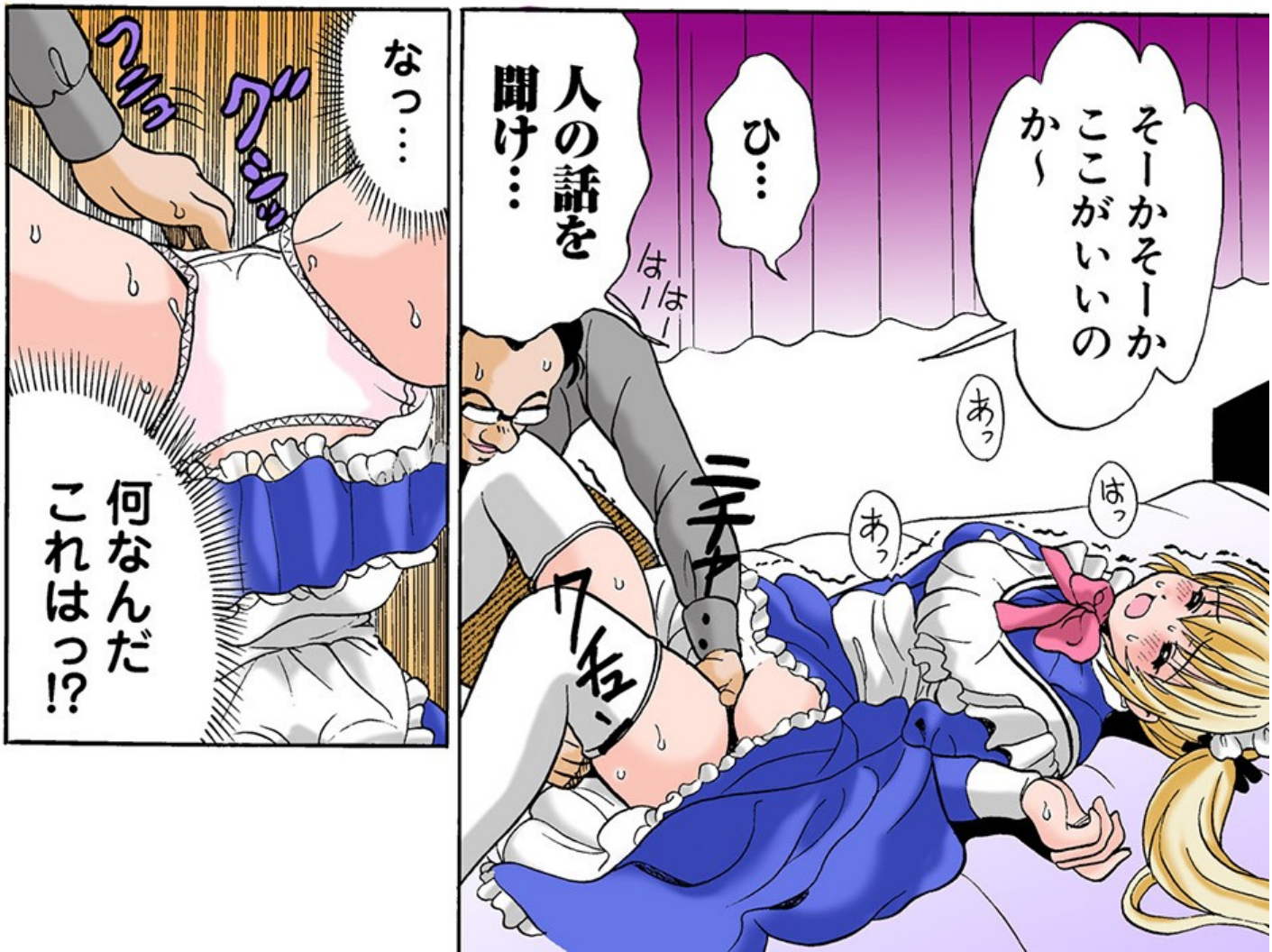
楽しいか？
楽しい!!

何もしてないぞわたしは
いーからいーから
はっはっ

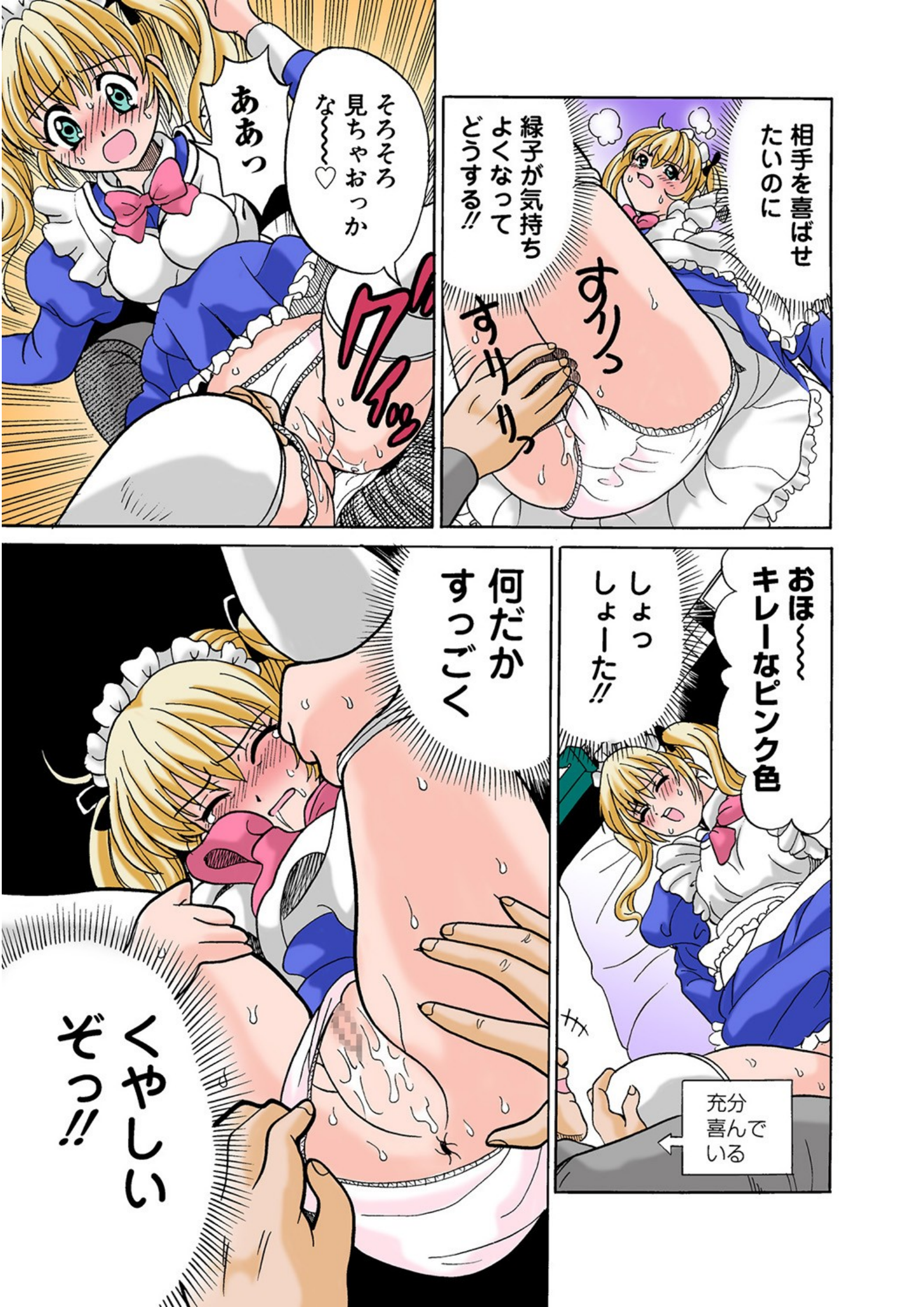
ここ
い…いい匂いするね
はっ
はっ
はっ


わたしは何をすればいいんだ？
いーからじっとしてて
ん～～～～柔らかいい～～～
はっ
はっ
もにゅ
もみ
キミも気持ちよくなってきたろ？
…別に
ムニュ
モミ
ムニュ
ただ揉んでるなって思うだけだ
チッ
モミ
モミ
モミ
それはやめろ





じゃ これはっ!?
アッ…
ビクン
つんっ
あっ ここ感じちゃう?
いっ…
いきなりで驚いただけ…だ…
そーかそーか ここがいいのか〜
ひ…
人の話を聞け…
はーはー
あっ
はっ
あっ
ニチャ…
クチュン
なっ…
何なんだ これはっ!?


相手を喜ばせたいのに
すりっ
すりりっ
緑子が気持ちよくなってどうする!!
そろそろ見ちゃおっかな〜〜♡
ああっ
おほ〜〜キレーなピンク色
しょっしょーた!!
充分喜んでいる
何だかすっごく
くやしいぞっ!!

第10話

お嬢様のHなご奉仕

桂木たくみ

フウ
ハア
ハア
ジュポッ
ジュプッ
Hotel PLA

おほっ
糸引いてきた♡

ほらっ
ズボッ
うっ

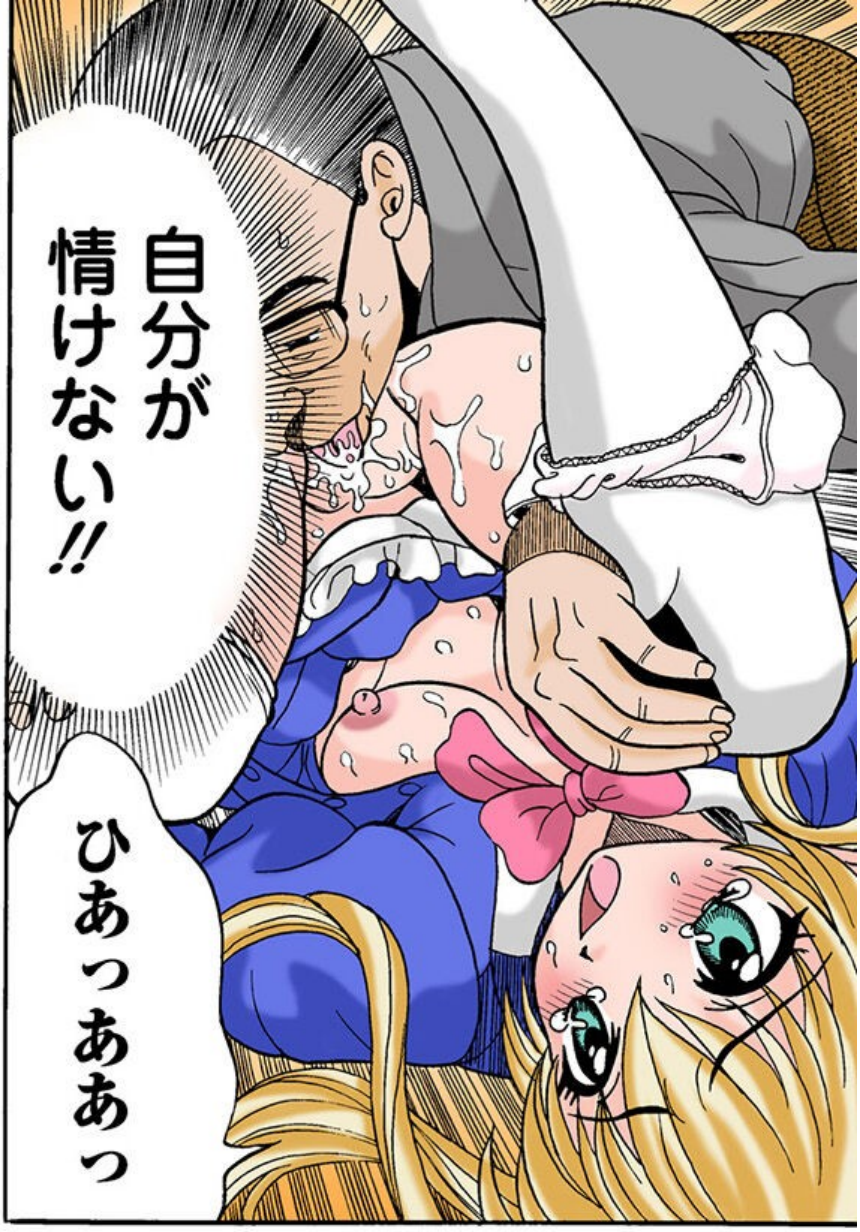
どんな味がするのかな〜〜〜？
グイイッ
ああッ

お兄さんにも味見させてねっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はぁっんっ

あッ
ふぁ…
ふぅン
ん～～～
美味♡
美味♡
ちゅ
ちゅっ
ちゅ
ちゅ

な…んで?
ピチャ
ピチャ
ピチャ

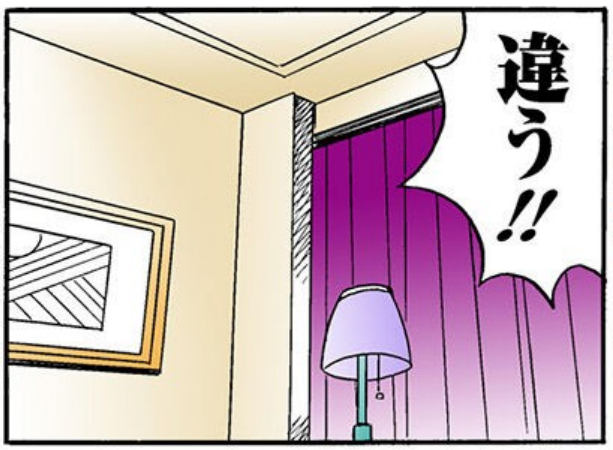
何で感じる!?
はッン
しょーたじゃないのに!!
あン

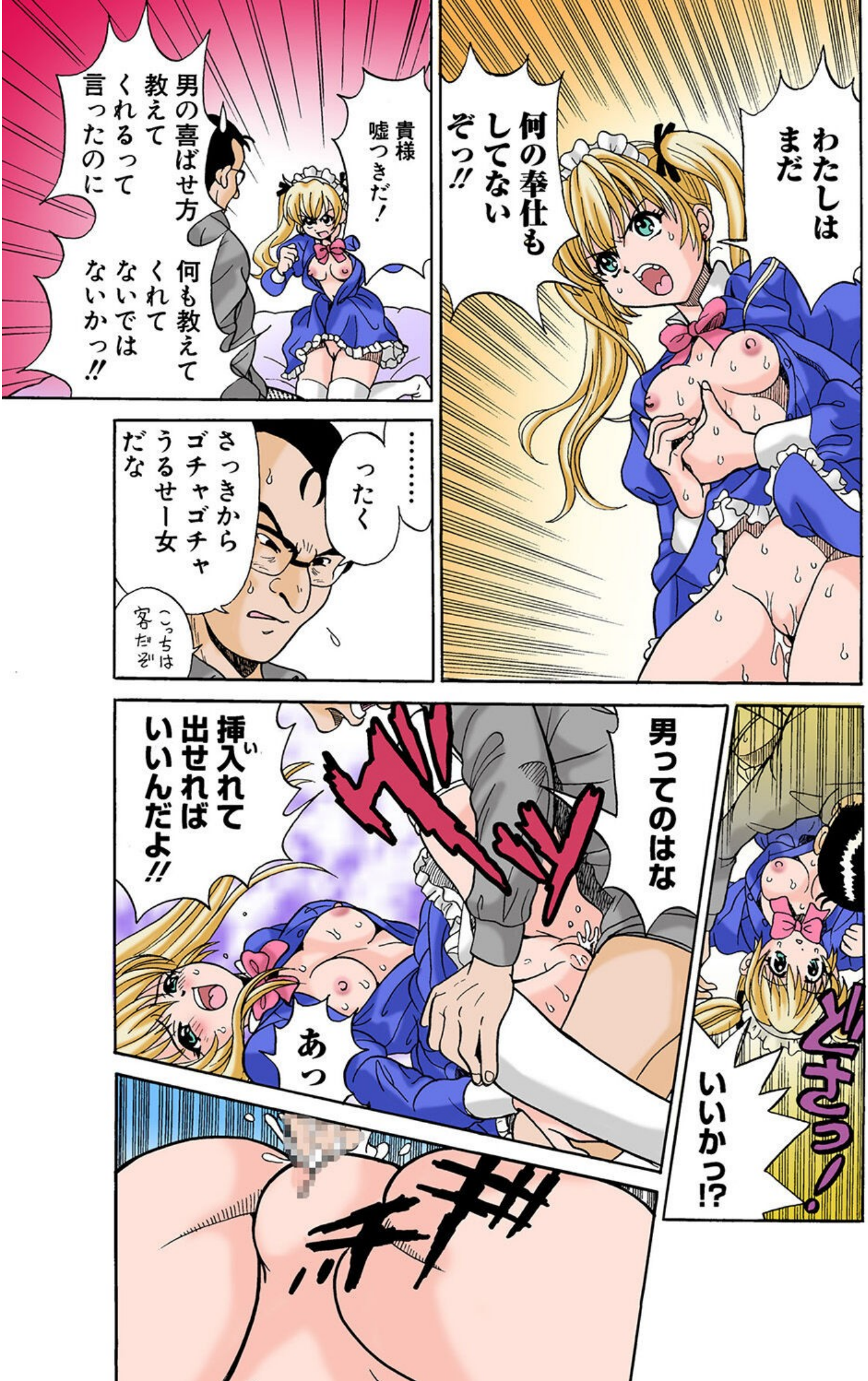

自分が
情けない!!
ひあっあああっ

見て
ごらん
感じ過ぎて
こんなにおツユが
あふれてる
ハア
ハア
グチュッ

メイドの格好
してるだけあって
Hなご奉仕も
大好き
なんだね♡

キッ


違う!!

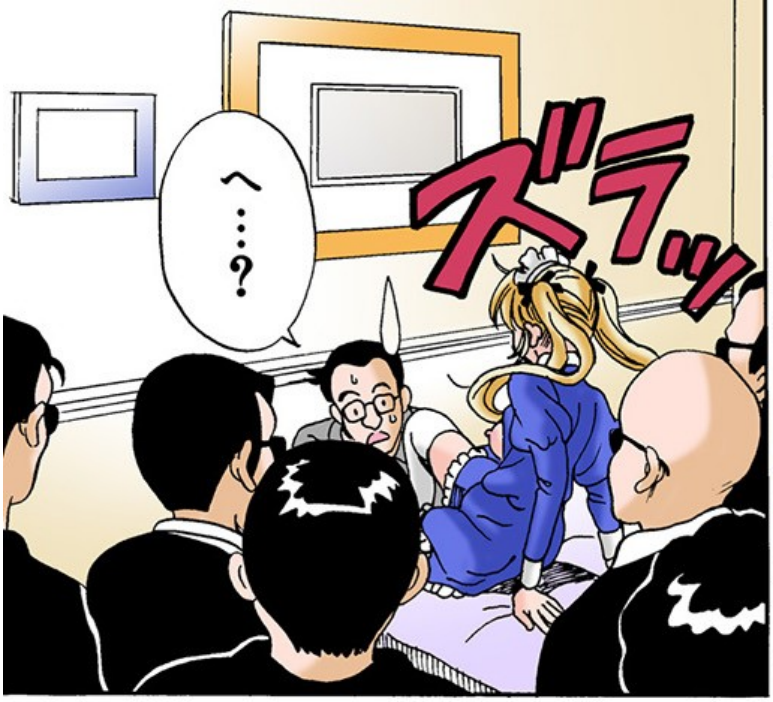

わたしは
まだ
何の奉仕も
してない
ぞっ!!
貴様
嘘つきだ!
男の喜ばせ方
教えて
くれるって
言ったのに
何も教えて
くれて
ないでは
ないかっ!!
……
ったく
さっきから
ゴチャゴチャ
うるせー女
だな
(こっちは客だぞ)
どさっ!
いいかっ!?
男ってのはな
挿入(い)れて
出せれば
いいんだよ!!
あっ

なっ…
何だよっ
その目は！

お前だって
早く済んだ方が
いいだろ!!
くっ…
きっついな
中々入らね
もう
やめとけ

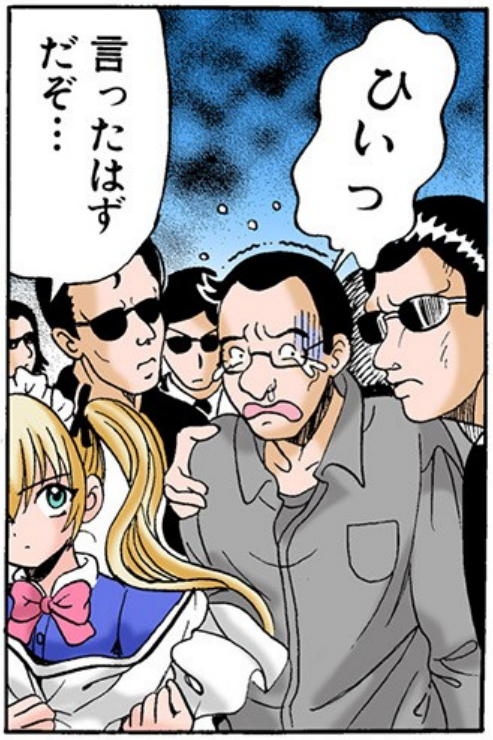
え？

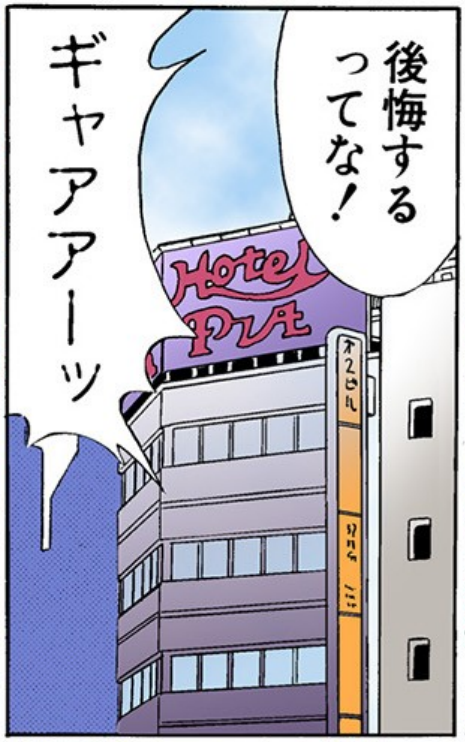
後悔
するぞ

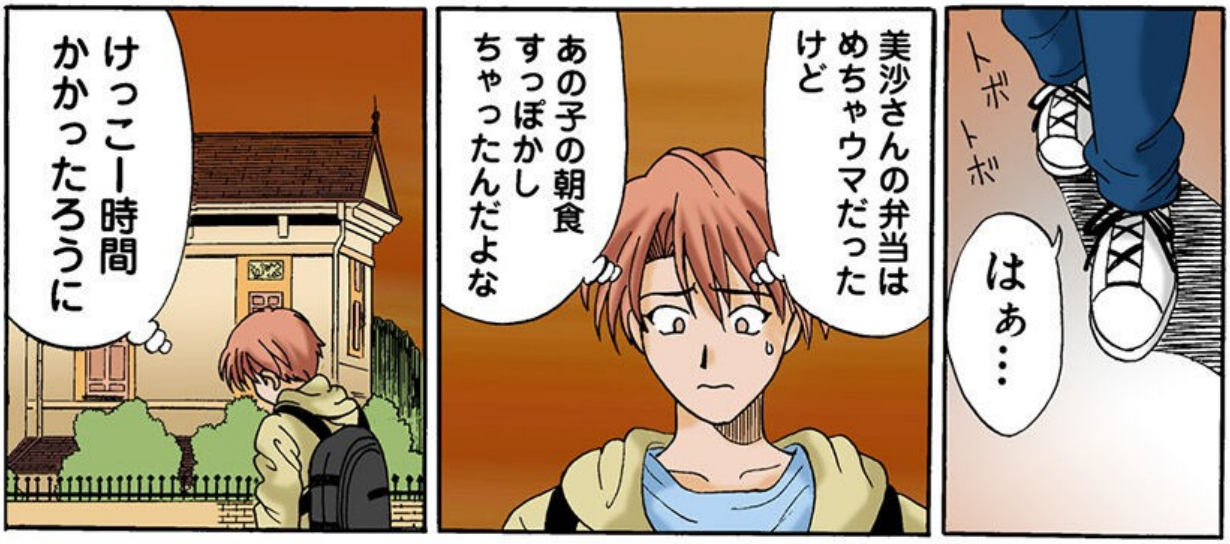

ズラッ
へ…？

あせっ
ま
まさか
ニューハーフ
ってわけじゃ
ピッ
ピッ
も一回
確認
しとこ！

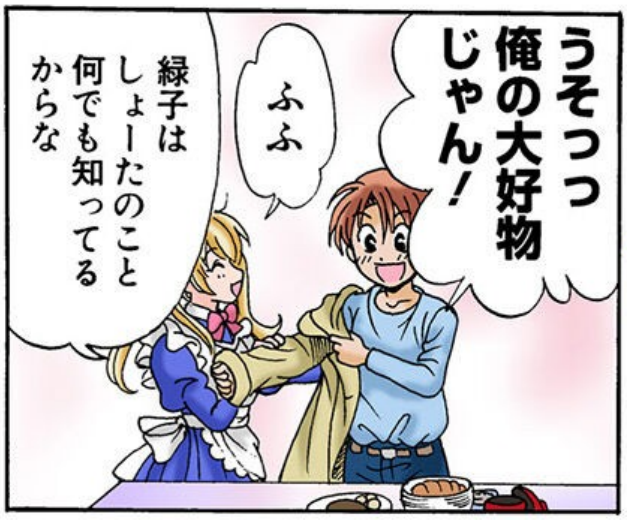
い…
いつの間に!?

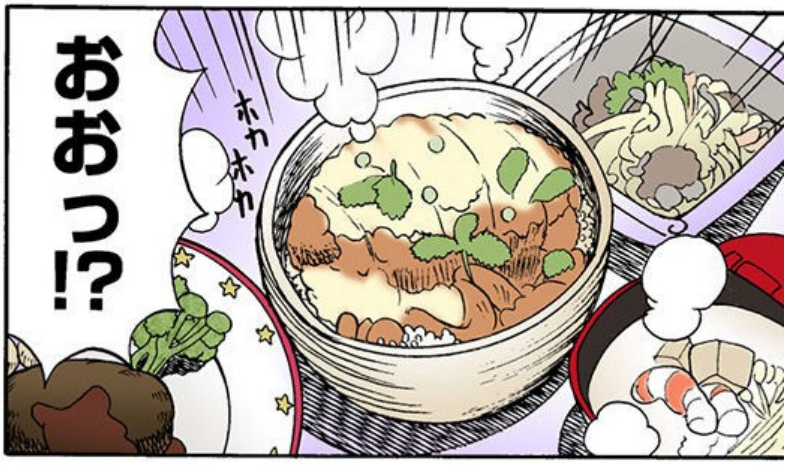

ひいっ
言ったはず
だぞ…


後悔する
ってな！
ギャアアーッ
Hotel
PIA


トボトボ
はぁ…
美沙さんの弁当はめちゃウマだったけど
あの子の朝食すっぽかしちゃったんだよな
けっこー時間かかったろうに

はぁ…
謝った方がいいかな？
ただい…


うそっっ俺の大好物じゃん！
ふふ
緑子はしょーたのこと何でも知ってるからな

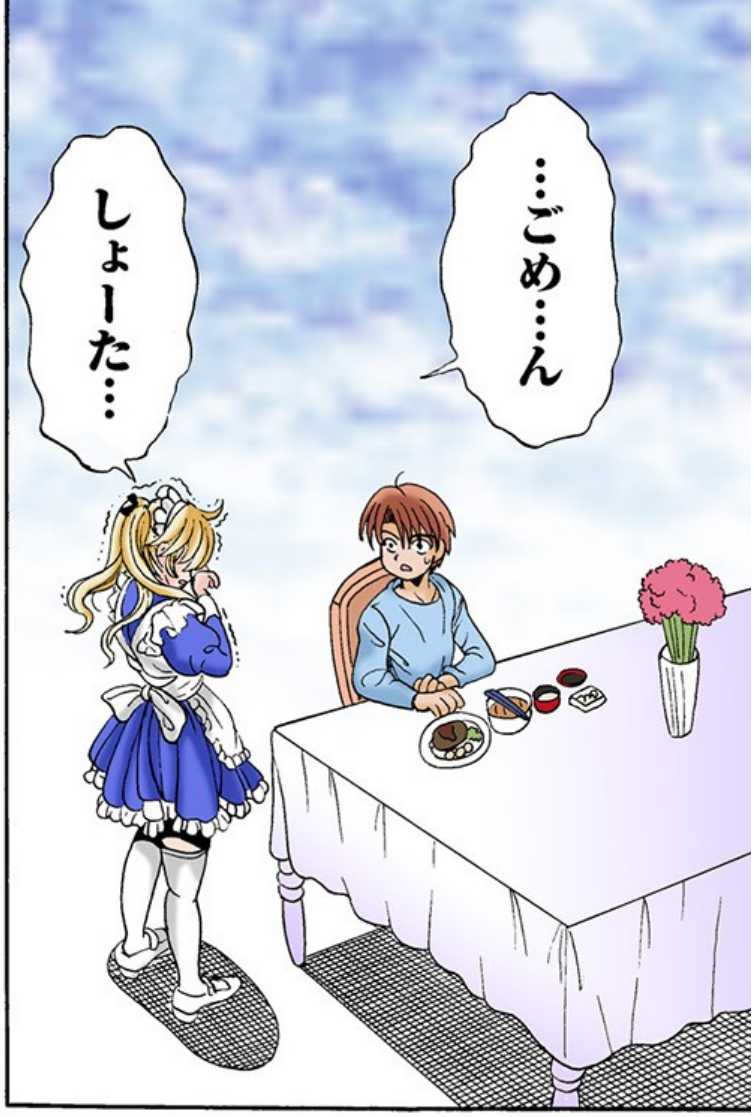

おおっ!?
ホカホカ

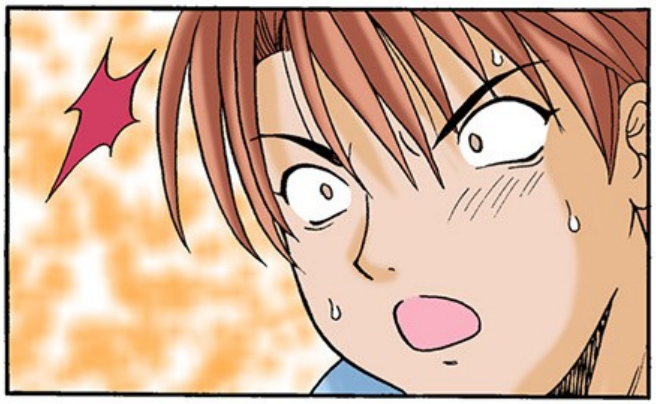
早く食え

おかえり
しょーた

いっただきまーす!!
よかった怒ってないみたい

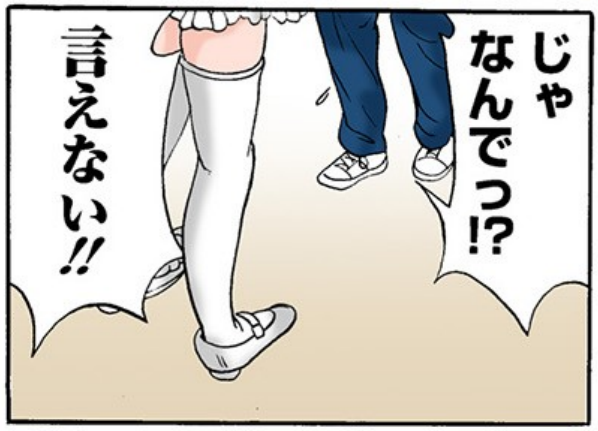
……
泣いてる
……
え!?
あっ
ああ
玉ねぎ
切ったから…
今頃になって
きたみたいだ
…俺が
朝
食べなかった
から?
違う
玉ねぎ
だ!
でも…
ポロ
ポロ


…ごめ…ん
しょーた…

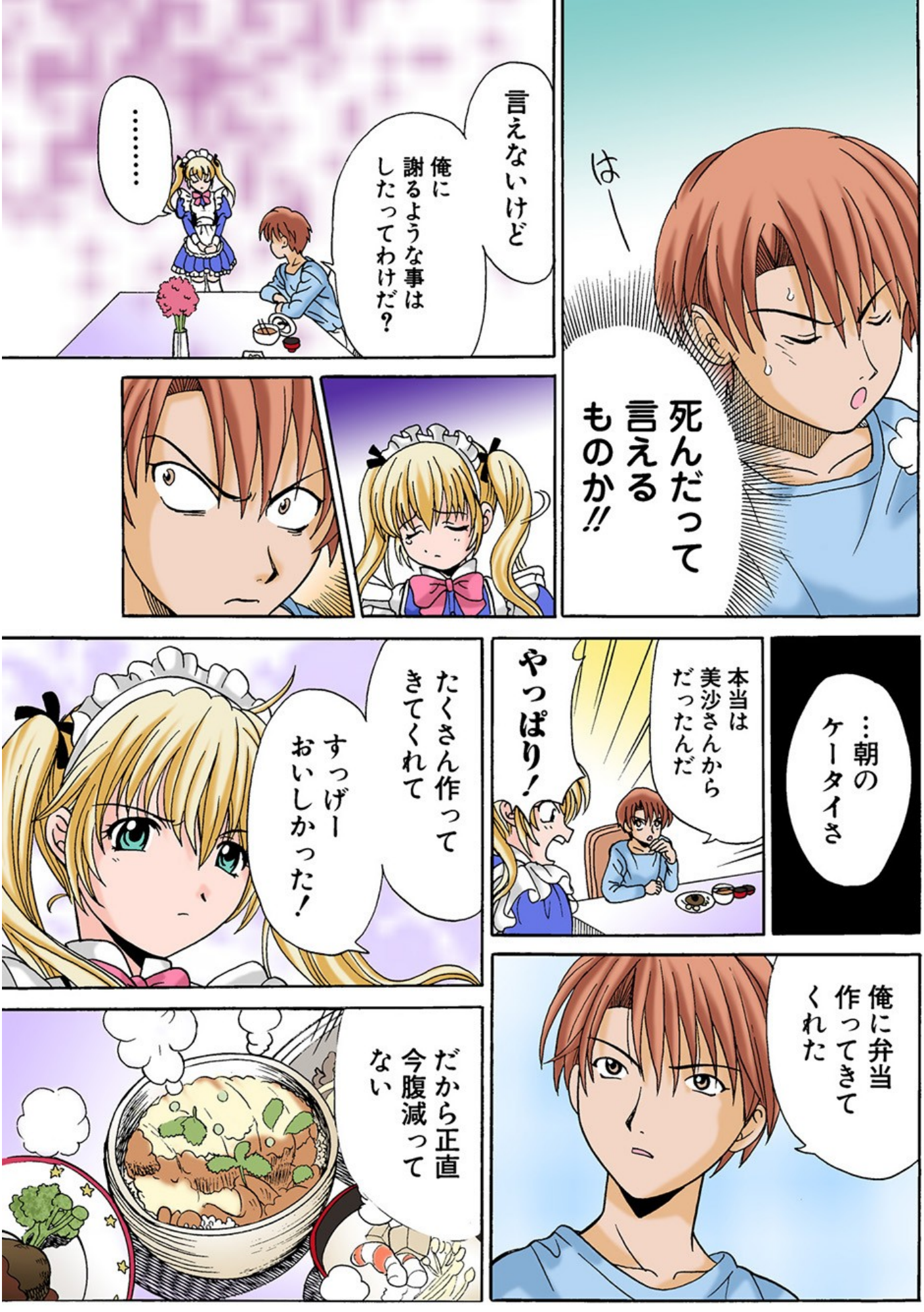


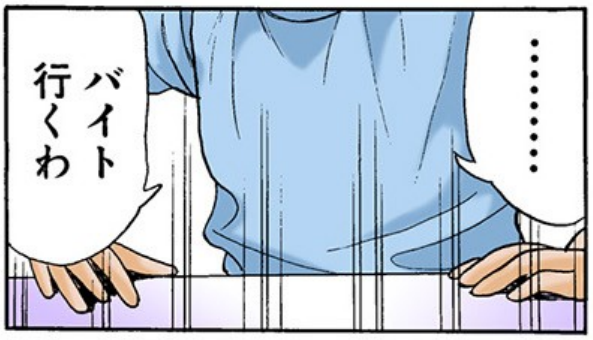
まさか!!
美沙さんに何かしたんじゃ…
してない!!

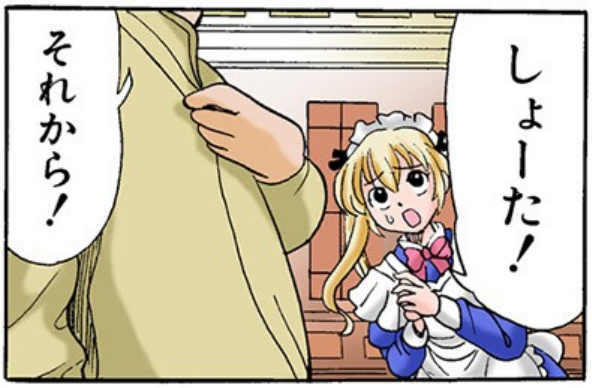
美沙なんて大っ嫌いだけど
緑子はしょーたが悲しむようなこと絶対しない!!


じゃなんでっ!?
言えない!!

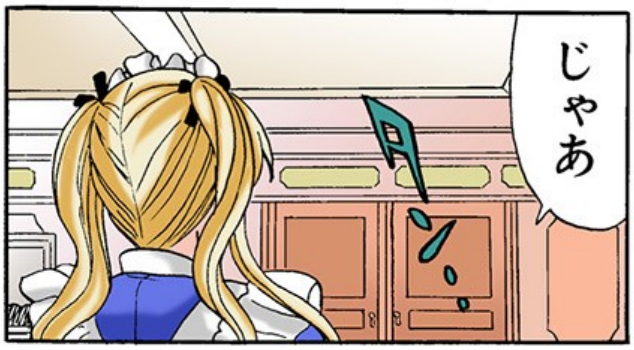
他の男とあんなことしたなんて……

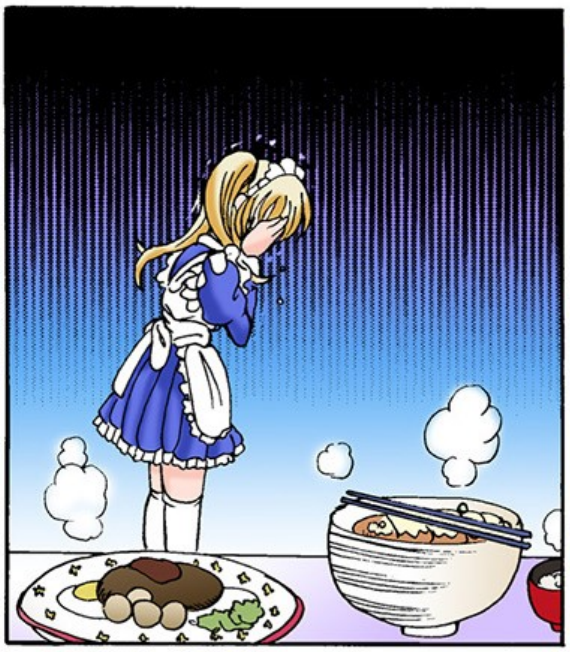

は―
死んだって
言える
ものか!!
言えないけど
俺に
謝るような事は
したってわけだ?
……
…朝の
ケータイさ
本当は
美沙さんから
だったんだ
やっぱり!
俺に弁当
作ってきて
くれた
たくさん作って
きてくれて
すっげー
おいしかった!
だから正直
今腹減って
ない

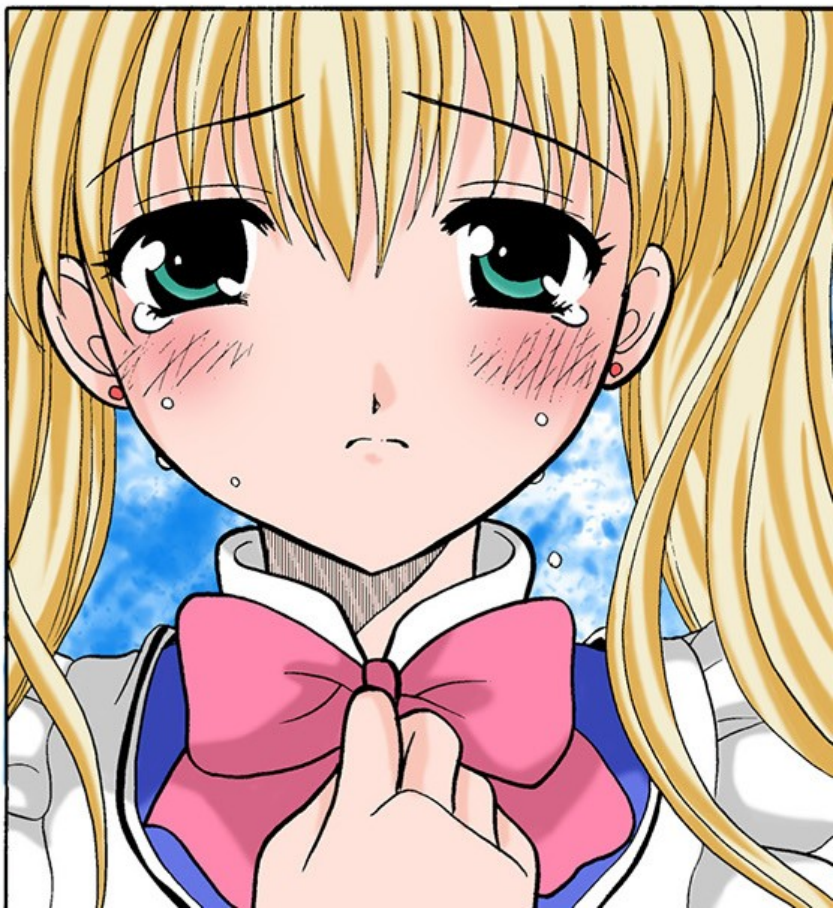

……
バイト
行くわ

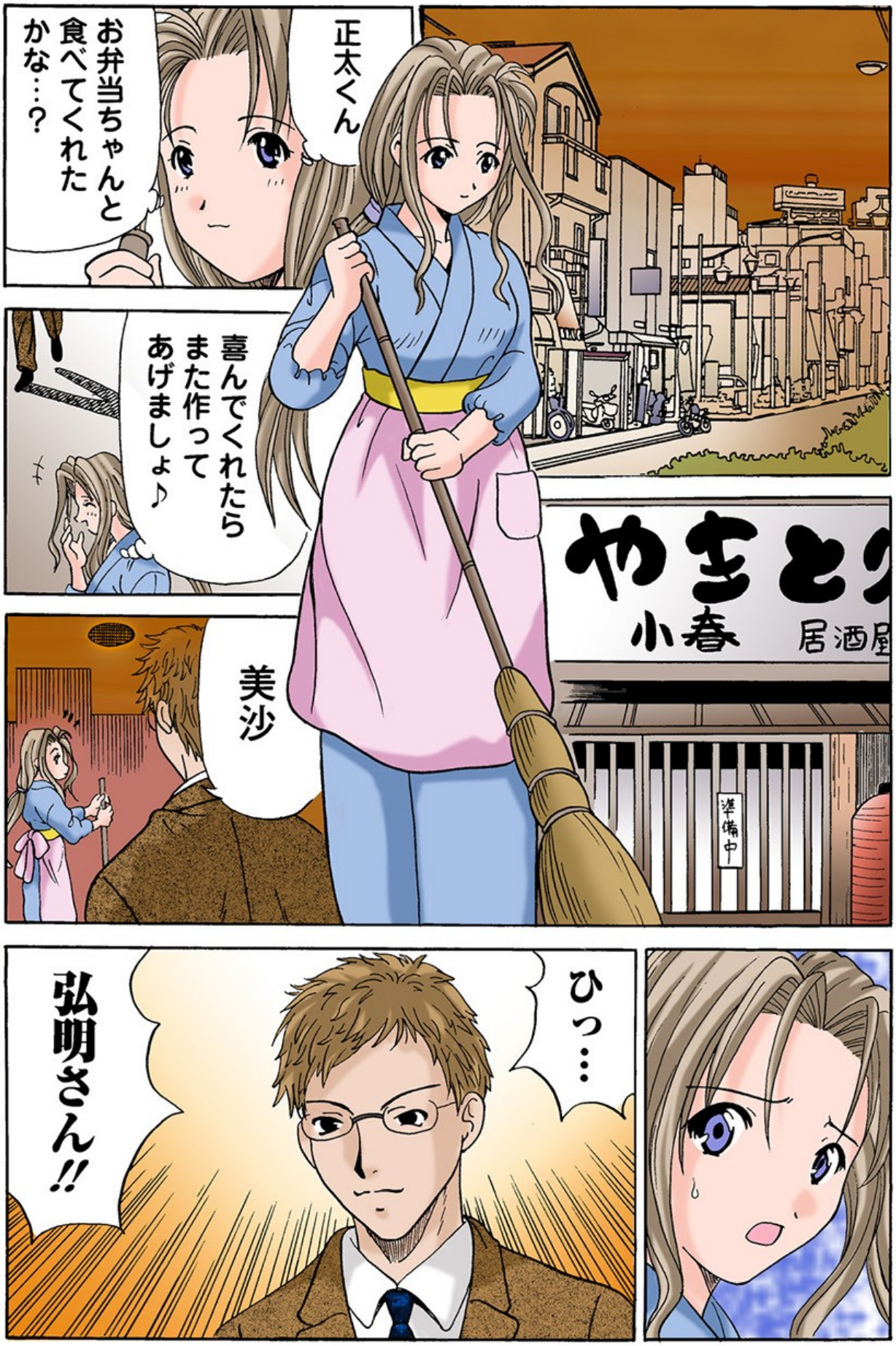

しょーた！
それから！

バイト
ある日は
賄い
出るから
ご飯いらないよ

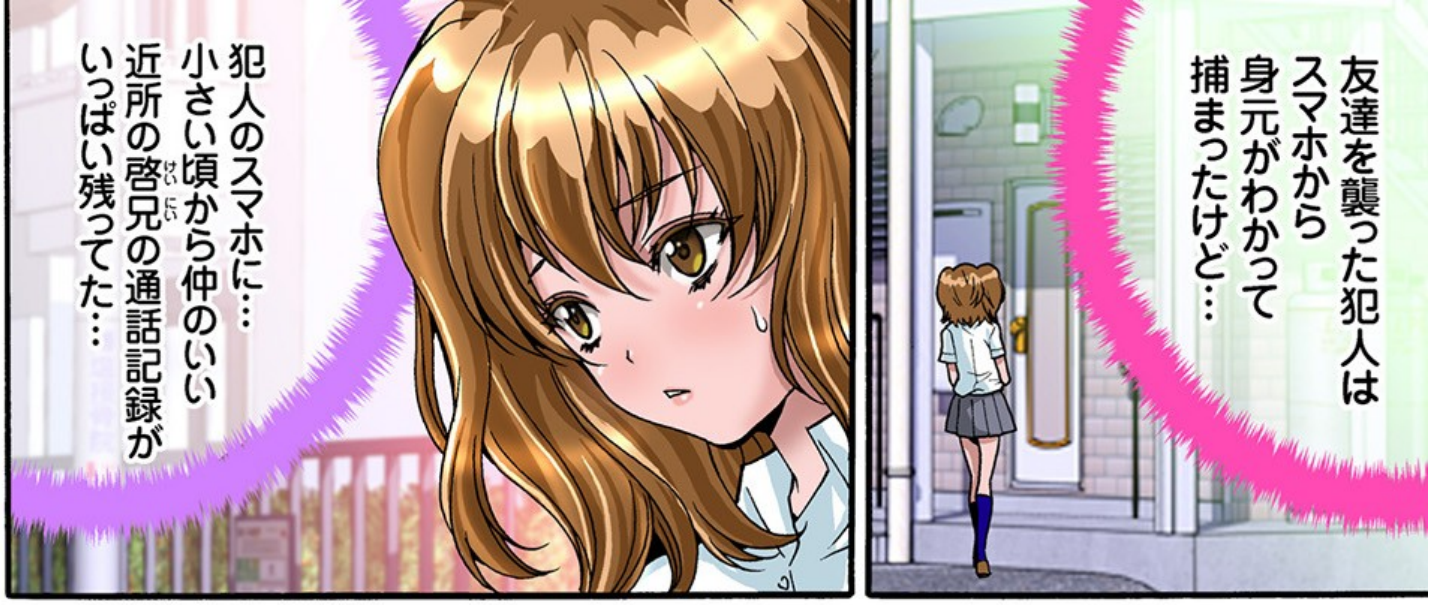

じゃあ



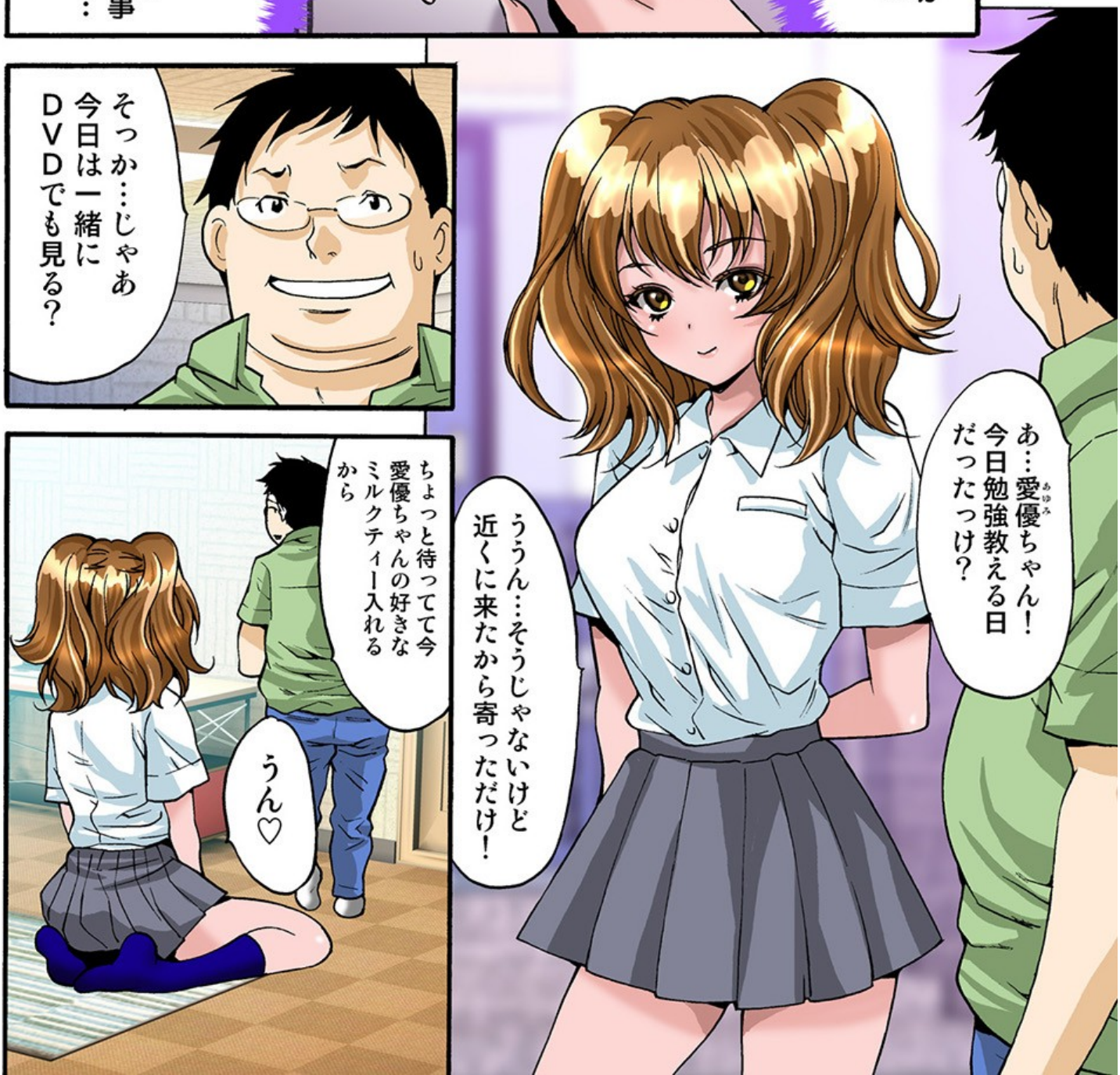


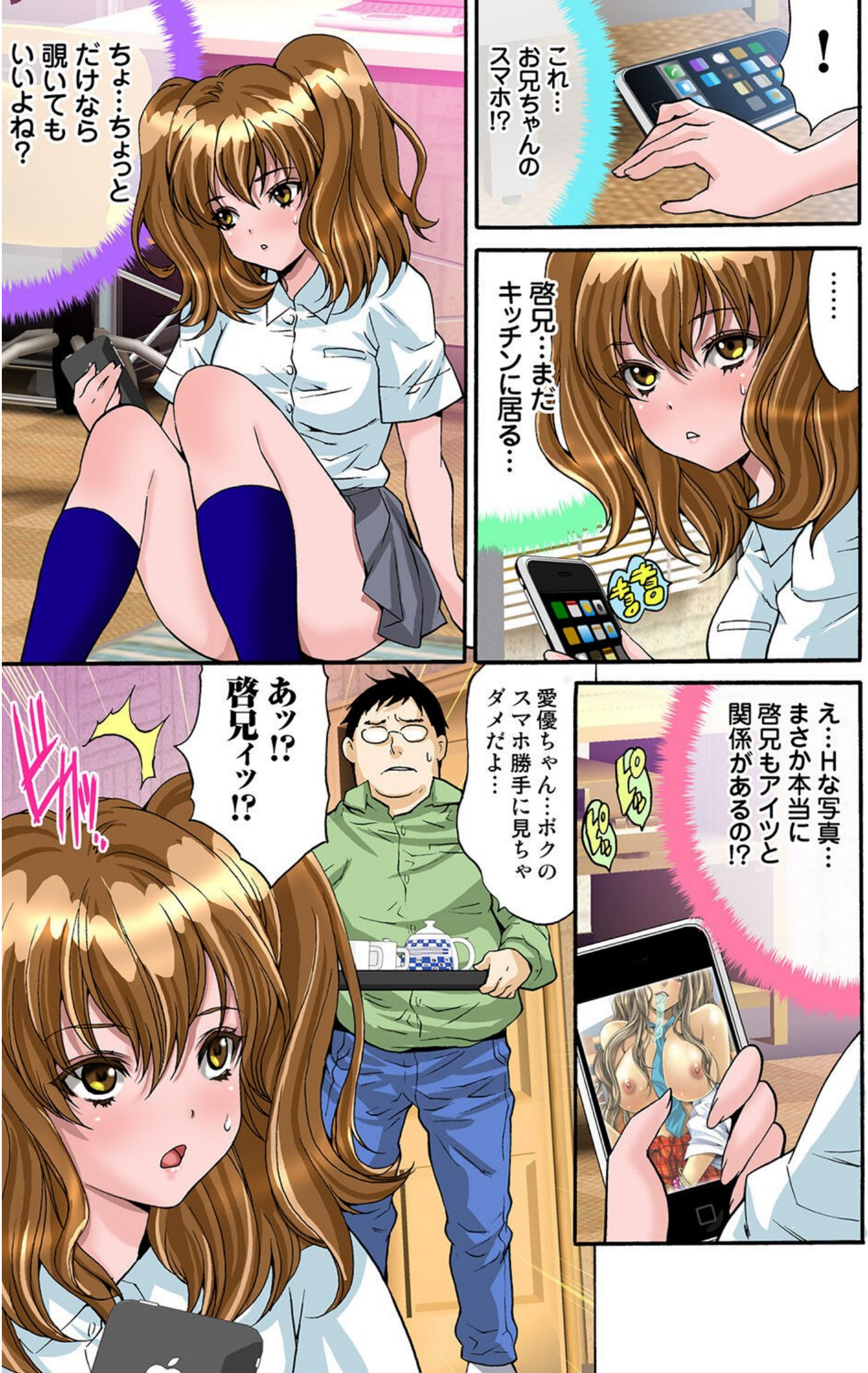

正太くん
お弁当ちゃんと食べてくれたかな…？
喜んでくれたらまた作ってあげましょ♪
美沙
小春
居酒屋
準備中
ひっ…
弘明さん!!

イケない初体験♡
お尾 やま山 やす泰 なが永
第62話


友達を襲った犯人は
スマホから
身元がわかって
捕まったけど…
犯人のスマホに…
小さい頃から仲のいい
近所の啓兄の通話記録が
いっぱい残ってた…

まさか…何か
あいつと関係
あるの!?
まさか
優しい啓兄が
アイツと同じ事
してるなんて…
無いよね!?


あ…愛優ちゃん!
今日勉強教える日
だったっけ?
ううん…そうじゃないけど
近くに来たから寄っただけ!
そっか…じゃあ
今日は一緒に
DVDでも見る?
ちょっと待ってて今
愛優ちゃんの好きな
ミルクティー入れる
から
うん♡


！
これ…
お兄ちゃんの
スマホ!?
……
啓兄…まだ
キッチンに居る…
ちょ…ちょっと
だけなら
覗いても
いいよね?
え…Hな写真…
まさか本当に
啓兄もアイツと
関係があるの!?
愛優ちゃん…ボクの
スマホ勝手に見ちゃ
ダメだよ…
あッ!?
啓兄イッ!?

…だから
てっきり啓兄も
関係してるかと

なぁんだ…

だったら最初から
そう聞いてくれれば…

あの人は取引先の人で
いっつもグチメールと
一緒にHな写真
送ってくるんだ

まさか捕まるとは…

ガラッ

よかったぁ…啓兄が
悪い人の仲間じゃなくて…

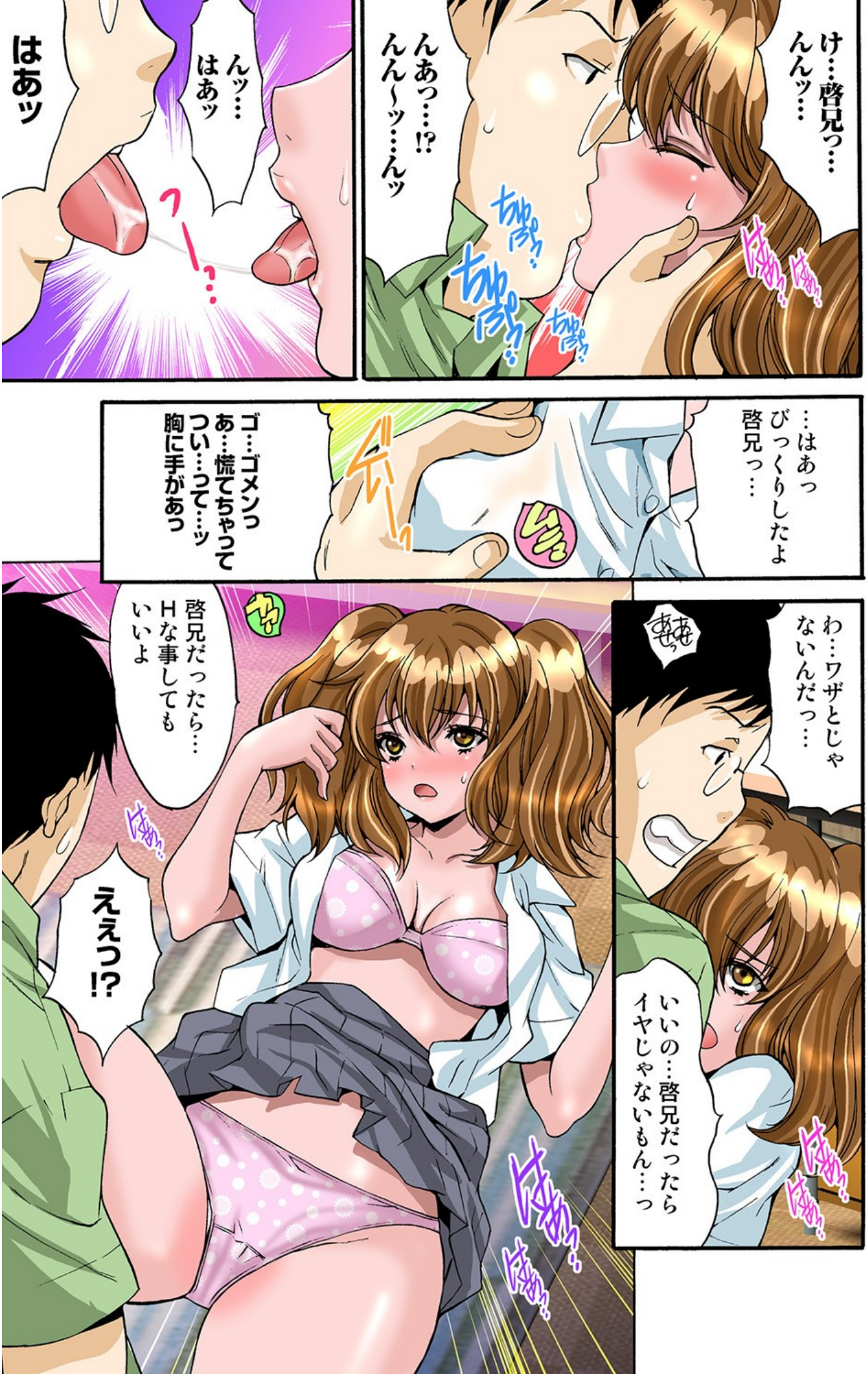
あぁッ何で
泣くのォっ!?

だってェ…啓兄が
ヘンな事してたら
どうしようって
思ってェっ

ど…どうしよう
困っちゃったな…

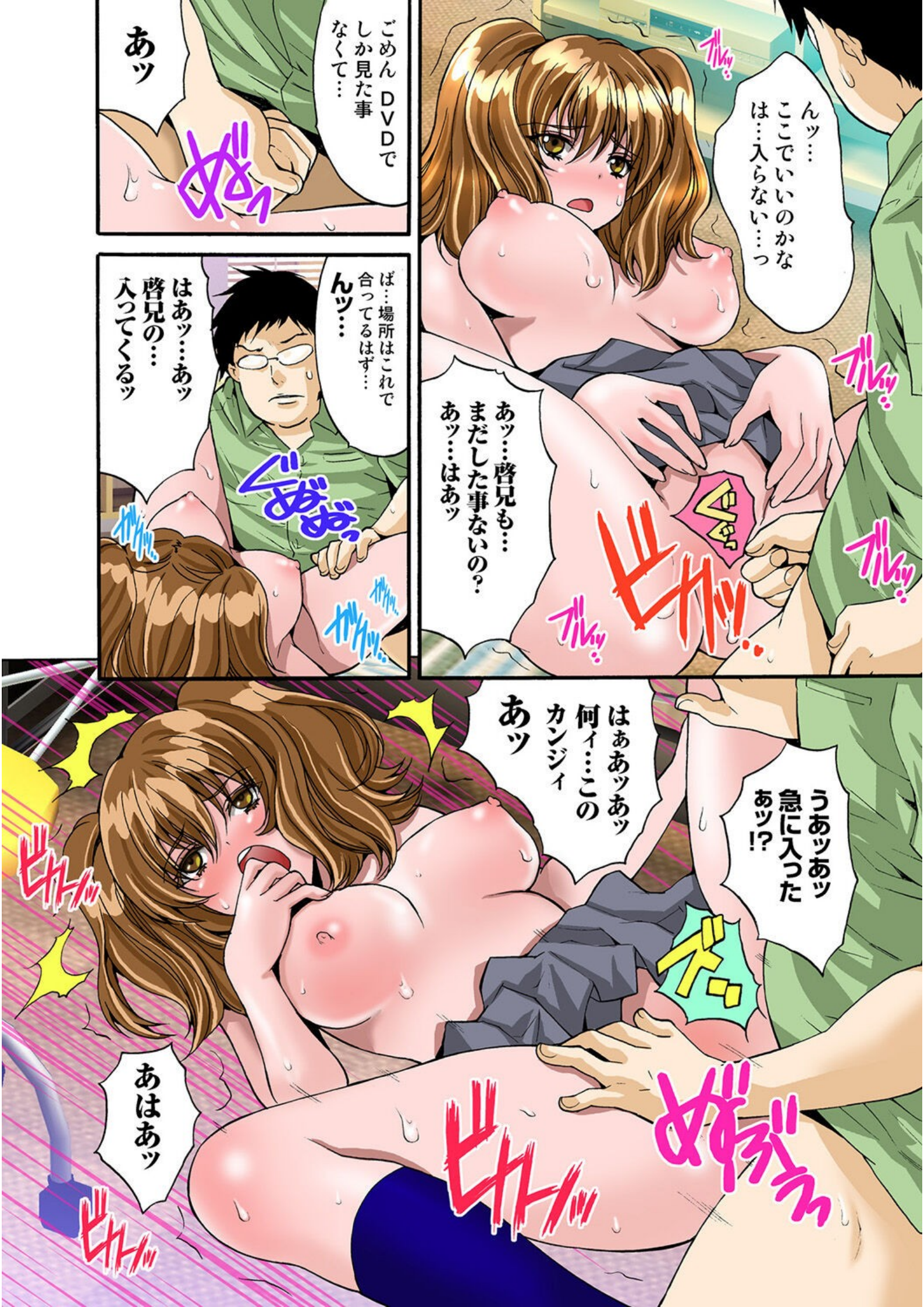
んッ…

お…落ちついてッ
愛優ちゃんッ!!


け…啓兄っ…
んんッ…
んあっ…!?
んん～ッ…んッ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
はぁぁ
はぁぁ
んッ…
はぁッ
はあッ
…はあっ
びっくりしたよ
啓兄っ…
ゴ…ゴメンっ
あ…慌てちゃって
つい…って…ッ
胸に手があっ
わ…ワザとじゃ
ないんだっ…
あせっ
いいの…啓兄だったら
イヤじゃないもん…っ
啓兄だったら…
Hな事しても
いいよ
ええっ!?

本当にボクとしちゃってもいいの？
う…うんっだって前からずっと好きなんだもん
はあっ
はあっ
はあっ
そんな事言われたら自分を抑えきれないよッ
ぎゅっ
ひあっ…
今までずっと愛優ちゃん見てムラムラしてたんだッ
れろっ
くりっ
はあんッ本当ッ!?う…嬉しいよォ啓兄ィッ
あ…愛優のここ…こんなに濡れてるんだ
あッ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
そ…そこすごくビクビクするゥッ腰が浮いちゃううッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

はあんッ
愛優ちゃんのキラキラしてキレイだよ
あッはあッ
んッこんな味するんだ…
あッ…そこ感じすぎちゃうよォッ
ひうッ
んッ…はあッ愛優ちゃんの反応すごくいいよッ
あッはあん
んッ…んくッ
はあああんッ力が抜けるゥッ
もうダメだ…っもう入れたくて…仕方ないよっ
はあッ…あッ啓兄のッ…愛優にあ…当たってるゥッ


んッ…
ここでいいのかな
は…入らない…っ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
ビカッ
あッ…啓兄も…
まだした事ないの？
あッ…はあッ
ごめん DVDで
しか見た事
なくて…
あッ
ぬぢっ
ば…場所はこれで
合ってるはず…
んッ…
ぐぢぐぢっ
はあッ…あッ
啓兄の…
入ってくるッ
うあッあッ
急に入った
あッ!?
ズ…
はぁあッあッ
何ィ…このカンジィ
あッ
ビトトッ
ぬぢぢっ
ビトトッ
あはあッ
ビトトッ

愛優の中…
すごいイイよ
啓兄ィッ…
じんじんするから
ゆっくり…ね
う…うんっ
こ…こう？
あ…はあッ
中で…こすれてッ
ビクビクするウッ
あッ
ちょっと動かすだけで
こんなに気持ちいい
なんて
あッ
はあッ
あはあッ
あッ
ゴメン…っ
良すぎて腰が
止まんないよッ
あッ
やあんッ…
中がすごい
熱いよォっ

愛優ちゃんの中
気持ちいいよッ
本当!?
嬉しいっ
愛優ちゃんと
一つになった
カンジだっ
あぁッ
ああんッ
啓兄とつながってる
カンジがするゥッ
あッ
はあんッ
うあッ…あッ
気持ち
良すぎるゥ
あッ
はぁあんッ
啓兄ィッ激しい
ああッ

うくッ

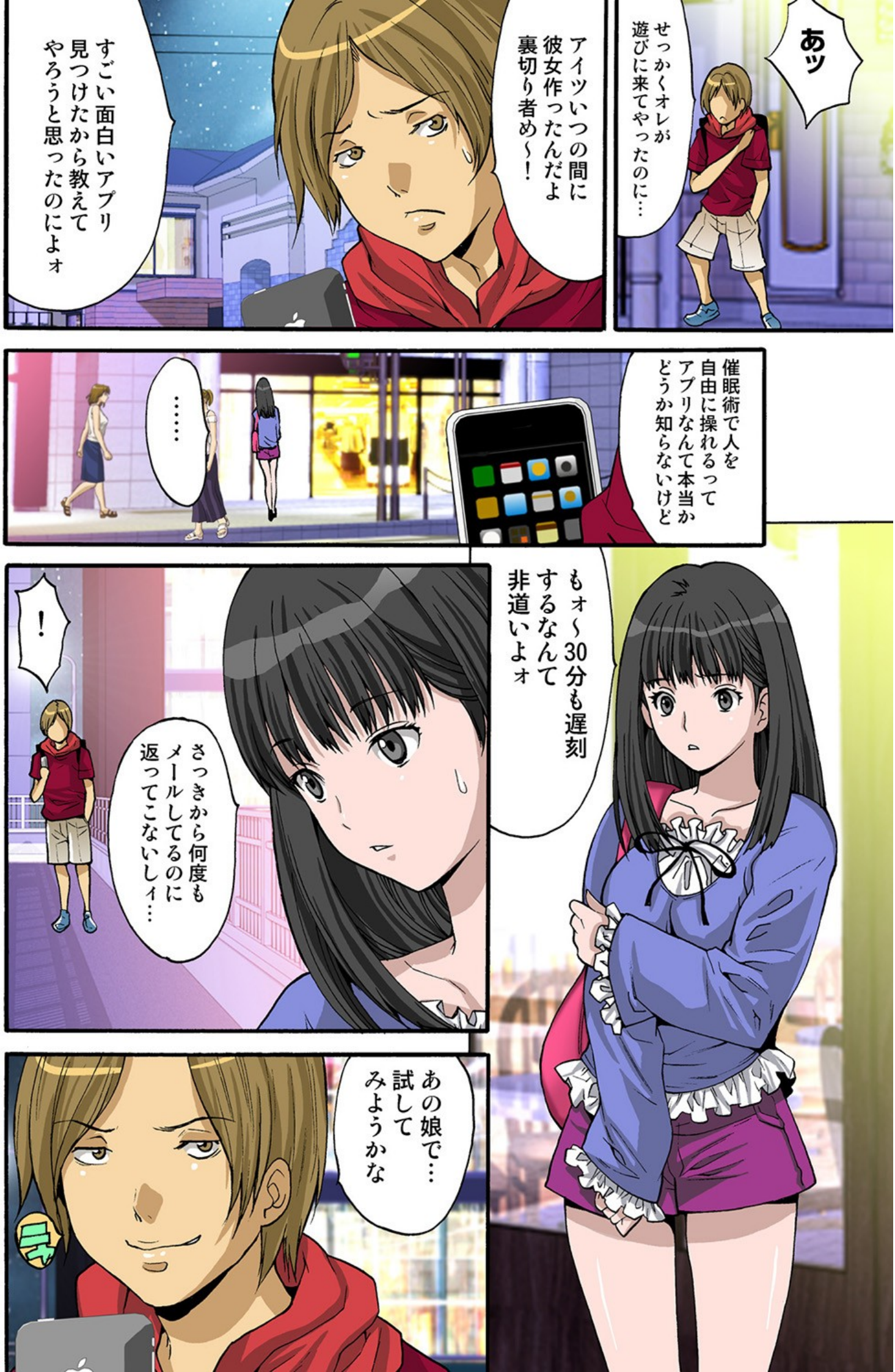
はああんッ
中がドクドク
してるゥッ

ん…どしたの？
真面目な顔して…

……

啓兄ッ…ここがまた
熱くなってきちゃったぁ
もう一回しよ？

愛優ちゃん!?


あッ
せっかくオレが遊びに来てやったのに…
アイツいつの間に彼女作ったんだよ裏切り者め～！
すごい面白いアプリ見つけたから教えてやろうと思ったのによォ
催眠術で人を自由に操れるってアプリなんて本当かどうか知らないけど
……
もォ～30分も遅刻するなんて非道いよォ
！
さっきから何度もメールしてるのに返ってこないしィ…
あの娘で…試してみようかな

リアル女体
VS
アキバ君
第21話
紫色雁行

あ
アキバ！
どういうことだよ
今の話…？
！
い
今泉さん
そこのヤクザが
言ってた
鬼瓦の次期総長
とかっての
ヴイッ
本当なのかよ
……？
おい
よく見りゃ
お前
今泉じゃ
ねぇかよ
え…
あ
センパイ!?
政先輩じゃ
ないっスか！

お久しぶりっス！
まさか先輩が極道になってたなんて……
今泉お頭の話聞いていたのか？
えはい
その人はオマエなんかが気軽に話しかけていいような人じゃねぇ
それくらいわきまえとけよ？
じゃあな
すすまねぇアキバ…
いいいいやいいんだよ気にしないでよ!!
しゅん…
ひいいいっ
えっ？
だだだ!!

ああ
そうか
あの人達
前に屋上で…
てゅーか
また…コレなのか
子供の頃から
いつもこうだ
ねーねー
ぼくも
まーぜーて
?
ほーら みんな
新しいお友達が
仲間になりたい
って……
!?
※付き人　お目付け役
?
僕はフツーで
ありたいだけなのに
周りが勝手に
行動して結局
恐れられて
しまうんだ…
フッ
ちらっ

ようやく
ありのままの自分で
いられる場所が
見つかったと
思ったのに
おおい
アキバっ
いや
アキバさんっ!!
?
だだっ
ひいいいいっ
献上!?
この女達を
献上するから
どうか怒りを
鎮めて下さいっ!!
だ
誰なの
この子達!?
はあ?
前から
ウチの学校に
いただろうが
あたしと同じで
不良っぽい格好を
控えてるんだよ
そ
そうだったのか
……

みんな
普通の格好してた方が
かわいいのに…
ううう…
アタシ達
見られてる
よぉ……
アキバって実は
鬼瓦清虎よりも
ヤバい極道なん
だって？
ヒソ
ヒソ
フヒヒヒ
あいつ
オタクだから
きっとウチらが
思いもしないような
変態プレイを
強要されたり
するんだよ

フフフ
よく似合ってる
じゃないか
それじゃあ
早速
僕の開発した
いやらしいクスリと
アブないオモチャで
僕好みの女の子に
たっぷり調教
してあげるから
いやあああ
ひっ!?

はーっ♡
はあっ♡
龍人サマ
ももう
許してぇ！
はあっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぬぐっ♡ぬぐぽっ♡
ぱんっ♡
はあっ

ほら
撮ってるよ？
君達のHな姿
ぬぐっ♡ぬぐっ♡
ぱんっ♡
もっと
自分から
腰を使うんだ
い
いやああん
ぱんっ♡
ぱんっ♡

ああ イクっ
中に出して
やるからね!?
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぬぽっ♡
ぬぷっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ううううっ
だ
だめぇ
ひゃうっ!?
ブルルッ!
ビクッ!
ビクッ
ドピュッ!
ドプンッ!
気に入ったよ
君達
ごほうびに
僕の性ドレイに
してあげよう

ひぃぃぃぃぃ
…ってカンジになるのかな？
逆らったらアタシ達どうなるんだろう
えぐ
えぐ
そりゃもう
この学校にはいられなくなるんだろうね
ひっ
せっかく入れた学校なのに……
ちょっと待ってよ
僕は別にそんな要求してないだろ!?
妄想はヤメロ!!
ウソだ
ぴー
ぴー
ぴー
キーっ
ウチらはだまされないからな!?
結局また
こうやって誤解されていく…
ひどい偏見だよ
なあアキバ
アタシ達お前のこと信用してもいいのか？

オマエがあの鬼瓦清虎と同じように
この学園を潰しに来たって言うんだらアタシは絶対許さないからな！
ばっ
バカにするなっ
ヒカッ
そんなワケないだろ

僕だってこの学校が大切な居場所なんだ
ごごめん言いすぎた

よォ
坊主
ウチのシマで
随分とハデに
暴れてくれた
みてぇだな
名前は
たしか…
鬼瓦清虎？
フン…
本家の嫡男
なんかより
よっぽど
組長の素質が
ありそうな面構え
してるじゃねぇか
ペチッ
コキッ

リアル女体
VS
アキバ君
第22話
紫色雁行

さて
ひとつ聞いておこうか鬼瓦清虎よ
お前が何の目的でウチのシマを荒らしやがったのか
ウウウウ
この学園の生徒をウチの組の構成員に勧誘してたってのを牽制するのが目的か？
さあね
俺は元々アンタ達みたいな弱小極道勢力の動向なんか
興味なかったんだけどな
まあしいて言うなら
ウチの次期総長？

本家の大親爺にとってバツが悪かったんだよ
はっ
たっ
極道の情勢にうとい龍人が家出した後
知らなかったとはいえアンタの御膝元に潜り込んじまったってことがさ
つかそっちも身元調査くらいしろって話だが

おい…ってことは極道界に名を馳せるオマエが
はっ
たっ
あの嫡男に成り変わって
あわよくば本家から連合を乗っとろうって魂胆があったとかじゃ…

はっ
はっ

あ？んなワケねーだろ俺はただ…

清虎ぁっ!!
はぁ
はぁ
どうした龍人?
何か言いたそうなツラしてんじゃんかよ
清虎…お前いったい何しにこの学園に来たんだよ
お前のせいで皆迷惑してるんだ 学園中の雰囲気も暗くなってるし…
はぁ
はぁ
フン
そいつはすまなかった…
すっ

なっ!!
!?
う…
うぐぅ…
〝何しにきた〟だと?
そんなモン
オメーのお仕置きに
決まってんだろうが
しばらく
様子を見てたが
性根を入れ替える
気もねぇみたい
だしな

知ってんだぜ龍人
これオマエが描いたんだってなァ
えっ
？
ふん れれ子さん
ふん れれ子さん
なぜそれを!!
ばっバカっ返せ…よ
そりゃ大親爺も表に出すのをためらうよなクッ クッ クッ
ヨロッ
極道連合次期総長ともあろうお方がこんなモノにうつつを抜かしてやがるんだからよ

親元を離れて
アパートで一人暮らしが
始まった
ある日――

僕は
一人の天使と
出会った

あら
あなたが今日
隣に引っ越してきた
学生さん？

天使の名は
姉小路ねね子

僕は一瞬にして
ねね子さんに
心を奪われて
しまったんだ

そして――

クス
キミって
ホント
かわいいわね

ね
私に
甘えてみたく
ない？

ホントにいいんですか…？
うん…それにキミのここもうこんなだよ？
ホラ…私のも…
ねね子さんってフフッ責められるのが好きなんだね
ひんっ
こんなエッチなカオするんだ――
もう
イジワル言わないで
ねぇ…いいわよ…？

いくよ…？
ねね子さん…
うん…
ビクッ
ぬっ
んんっ…!?
は…入った…!?
ビクッ!
ビクッ
は…すごい…
そう上手よ…
僕…ねね子さんとつながってる…!?
はっ
はっ
腰を使って…
んっ
いい…
ねね子さんと
ひとつになってる――

もう
二度と離れない
ぱんっ♡
はっ
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぬぽっ♡
ひんっ
ぱんっ♡
ひぐっ
ぱんっ♡
ひゃう!?
んっ
ぱんっ♡
離さない――
ぬっ♡
はっん
あっ
ぱんっ♡
ぱんっ♡

僕だけの天使――

ひぐぅ…
イク
イっちゃうぅ…

あとがき

どもども　アキバ龍太朗と申します（＾ω＾）
このたび姉小路ねね子さん本で１８禁デビュー
することになりました。サーセンｗｗｗｗ
しかしマジねね子さん天使すなあｗｗｗｗ
日々四六時中おっき
しまくりんぐですおｗｗ
ババアとかいうやつは、ちょっとこいｗｗ

バカじゃねえの？
はっ
なにが
僕だけの天使
だよ
や
やめろっ!!
見るんじゃ
ねえよ!!
つか
朗読してんじゃ
ねぇよテメェ!!!
キメェ
マジで
しかも
何だよこの
あとがきの
オタ口調
普段のオマエと
キャラ全然
違うし

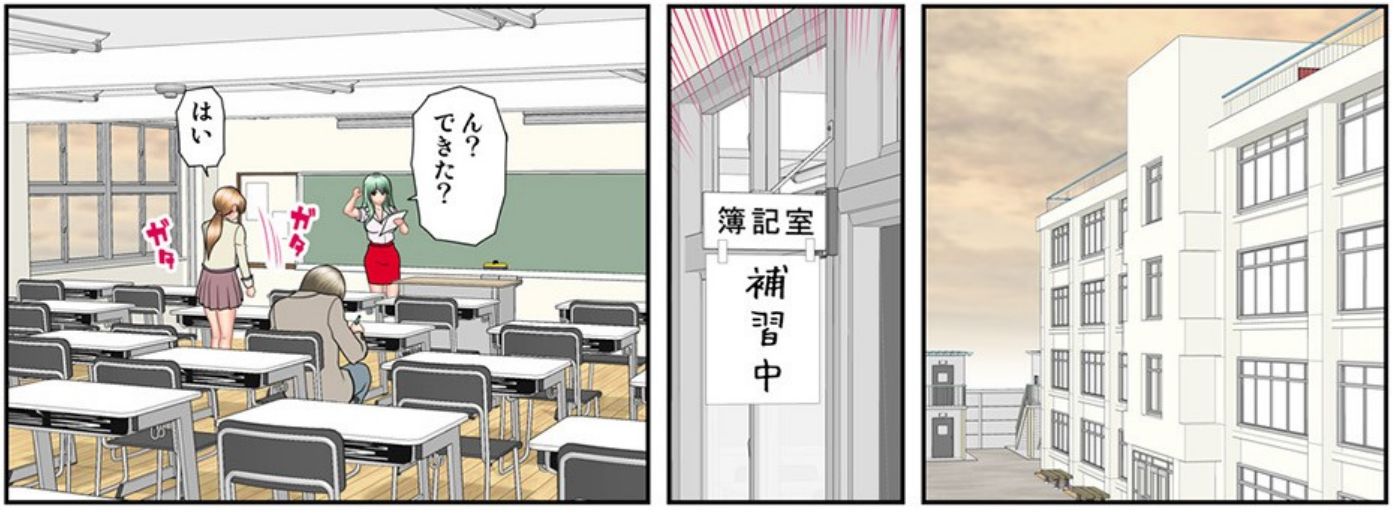
オマエって
こういう女に
あこがれてんのな？
う
うるさいっ
何か文句
あんのかよっ!!
甘えてもいいのよ・・・？

ぼぼぼ
僕は生活費を
稼ぐために
こういうのを描いていた
ワケで…
あた
ふたっ
ウソつけよ
お前ホントマジ
キモイんですケド？
ニャニャ
てゆーか
か返せっ
返してよ
その本っ
ヒャハハ
うっせーな
オタ
ほらー
奪いとって
みろよ!!
カッ!!
カッ!
カッ!
カズッ!
ああああ…
あいつら
仲はいいんですね
タイプは全然
違うのに
……
…
…
……
そのようだのう

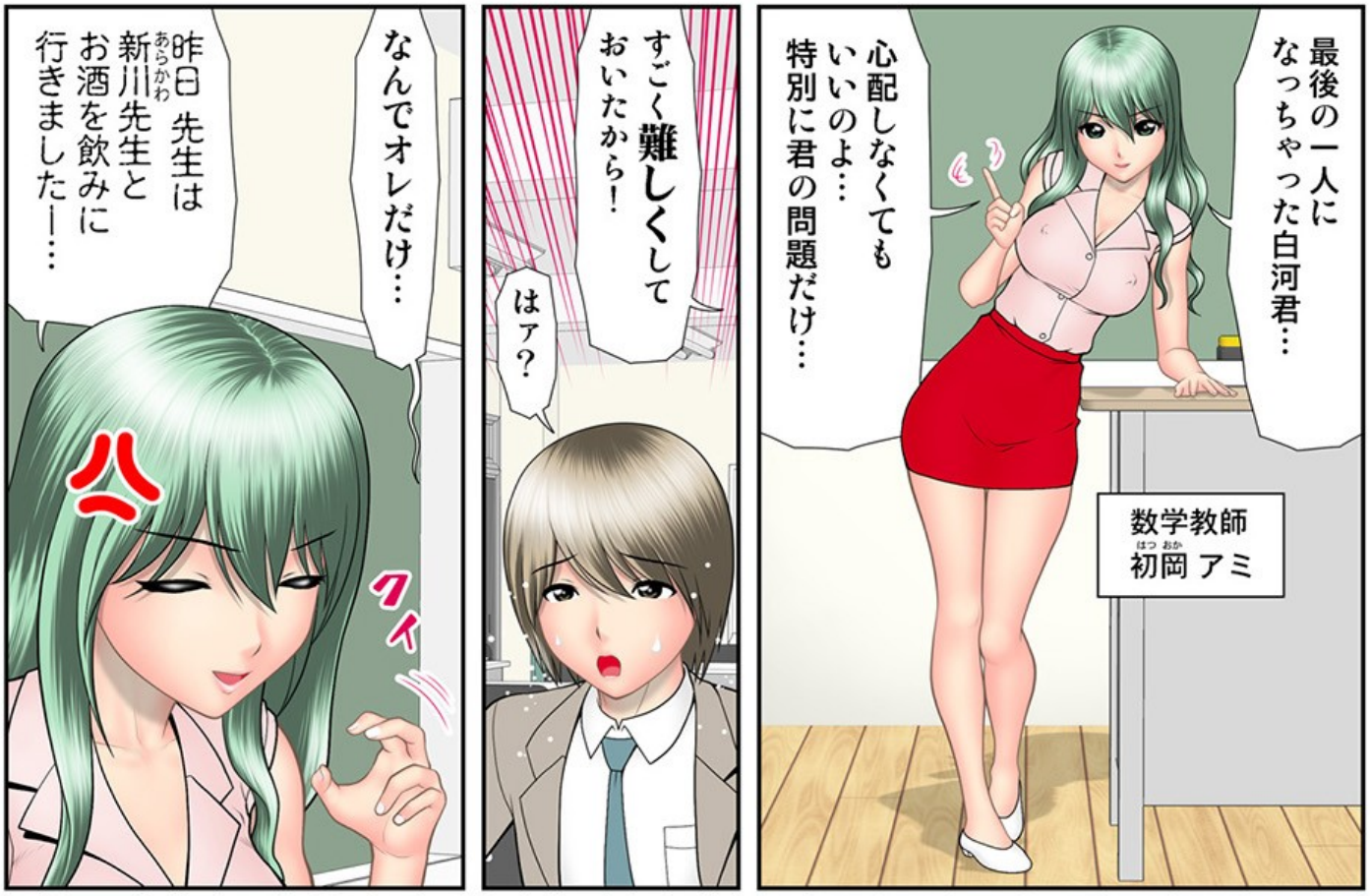
第51話

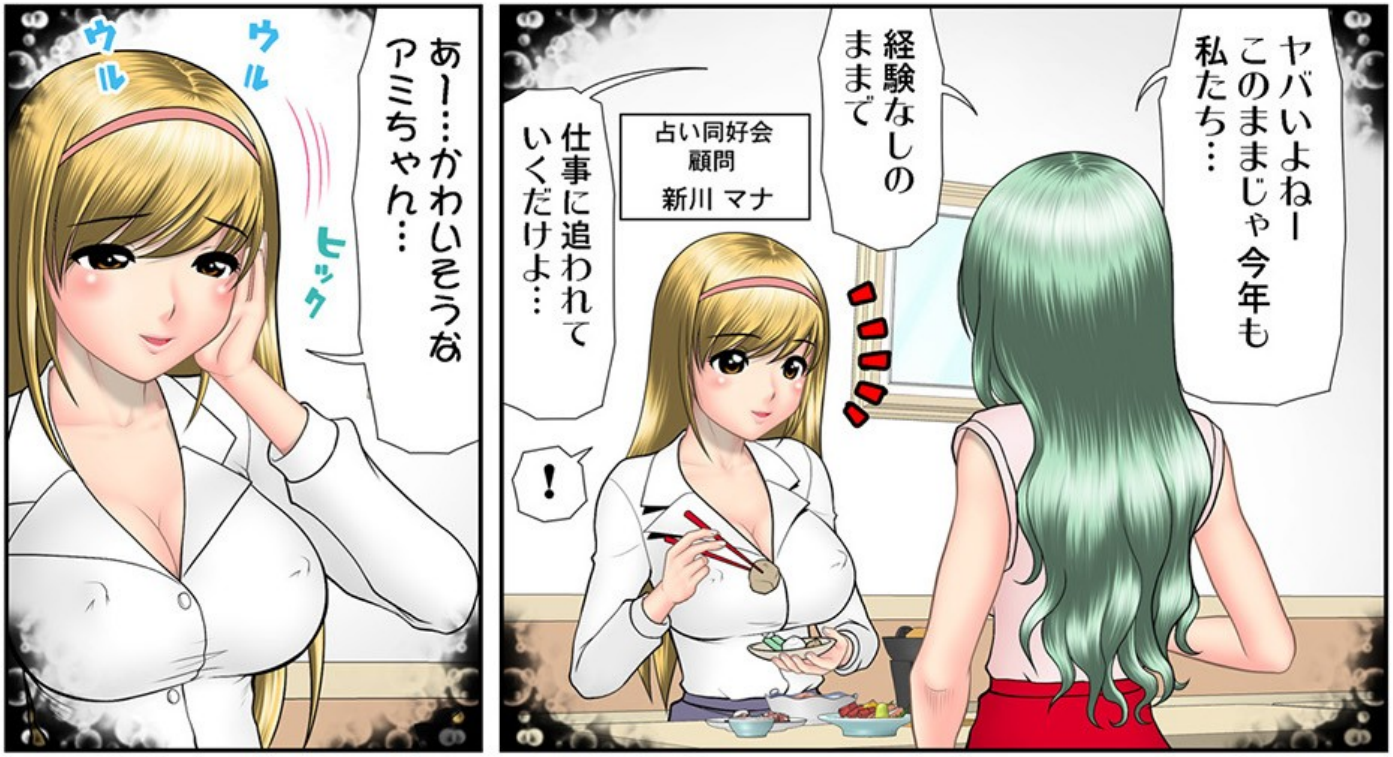
ヴァージンあげちゃう

栗本重治

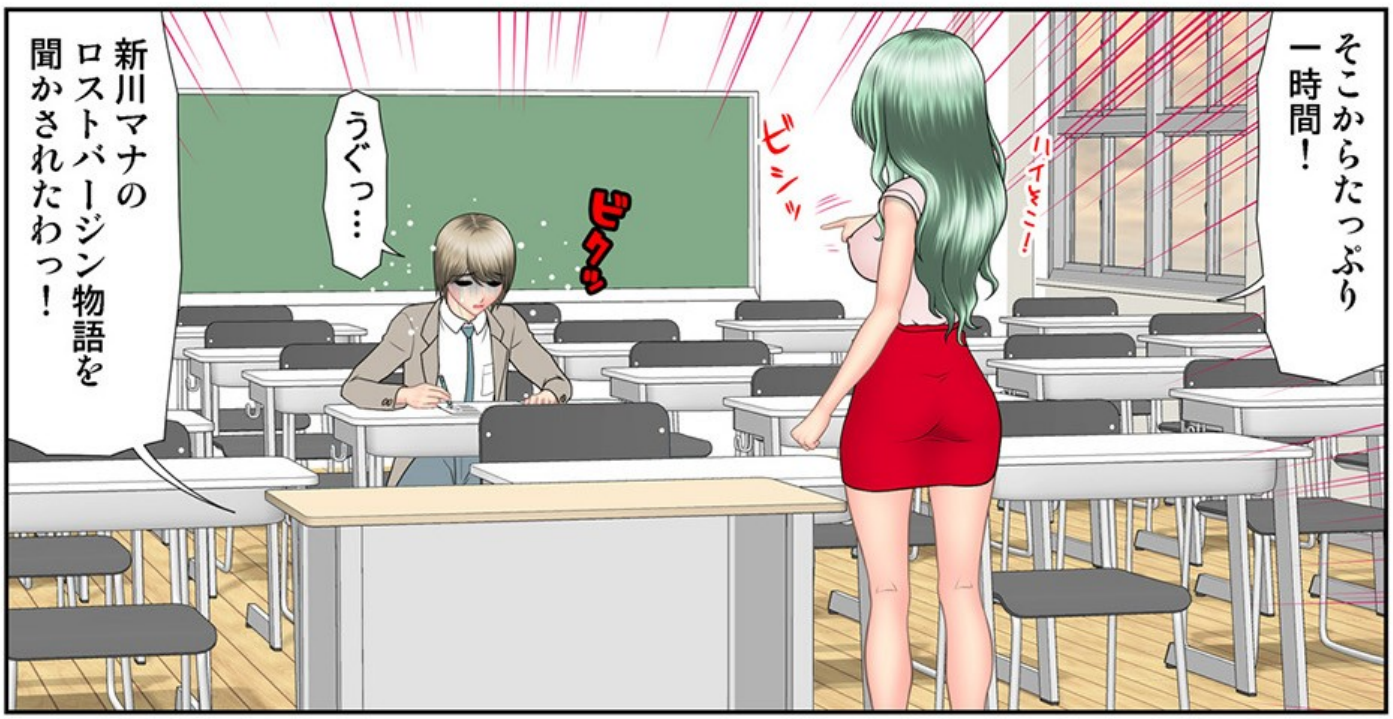

簿記室
補習中
ん？できた？
はい
ガタ
ガタ

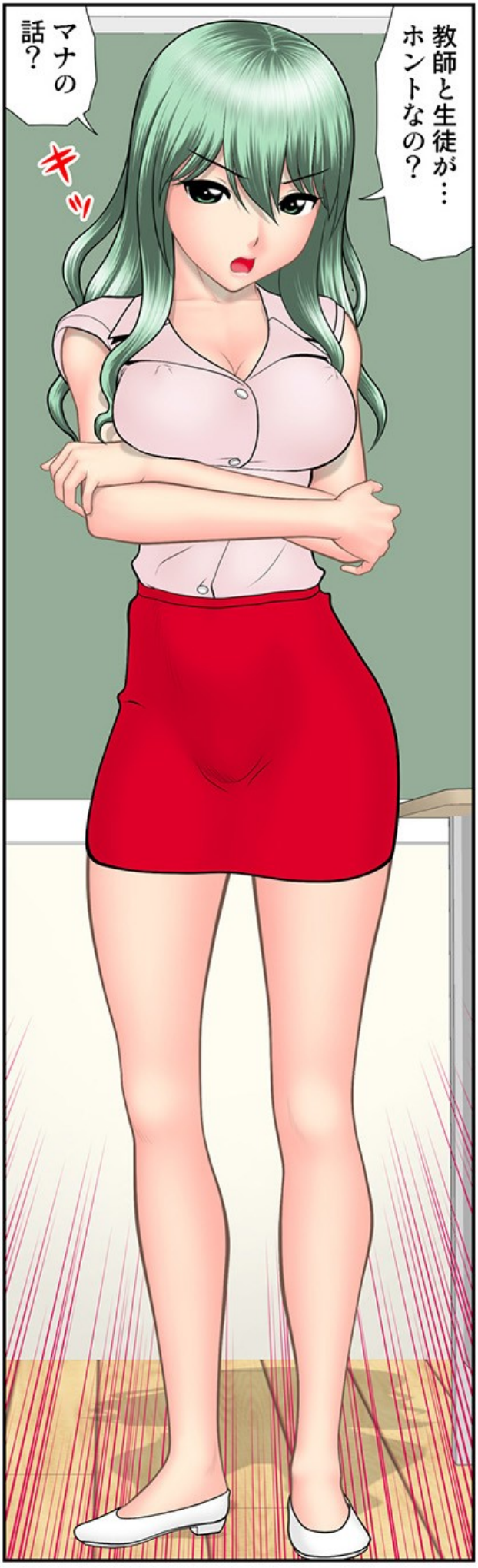
ううう…補習テストで残りオレだけ…
占い同好会
部長
白河(しらかわ) ゆう
ダラ
ダラ
みんなスゲーなこんな難しい問題…
お先に失礼します
ガラ
はーい
ガラ


最後の一人になっちゃった白河君…
心配しなくてもいいのよ…特別に君の問題だけ…
数学教師
初岡(はつおか) アミ
すごく難しくしておいたから！
はァ？
なんでオレだけ…
昨日 先生は新川(あらかわ)先生とお酒を飲みに行きましたー…
クイ


ヤバいよねー
このままじゃ今年も
私たち…
経験なしの
ままで
占い同好会
顧問
新川 マナ
仕事に追われて
いくだけよ…
！
あー…かわいそうな
アミちゃん…
ウル
ウル
ヒック

そっかーまだ
知らないのよねー
女の悦び♡
オド
えっ…
オド
なっ…
何よ…
ホント…
かわいそう…

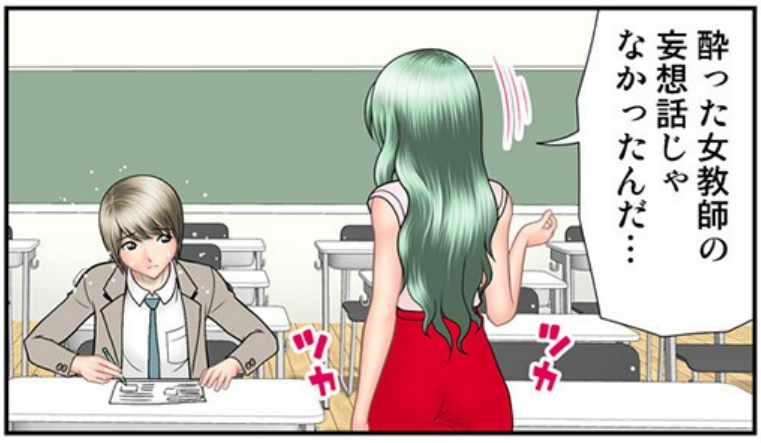

そこからたっぷり
一時間！
新川マナの
ロストバージン物語を
聞かされたわっ！
ビシッ
リイちゃん！
ビクッ
うぐっ…


教師と生徒が…
ホントなの？
マナの話？
キッ

他の先生の耳に入ると色々やっかいよ…
自分で言い広めてるじゃないですかー！
ダラ
ダラ

う――…その…本当…です
ガクッ

なるほどー…
フーン…


酔った女教師の妄想話じゃなかったんだ…
ツカ
ツカ

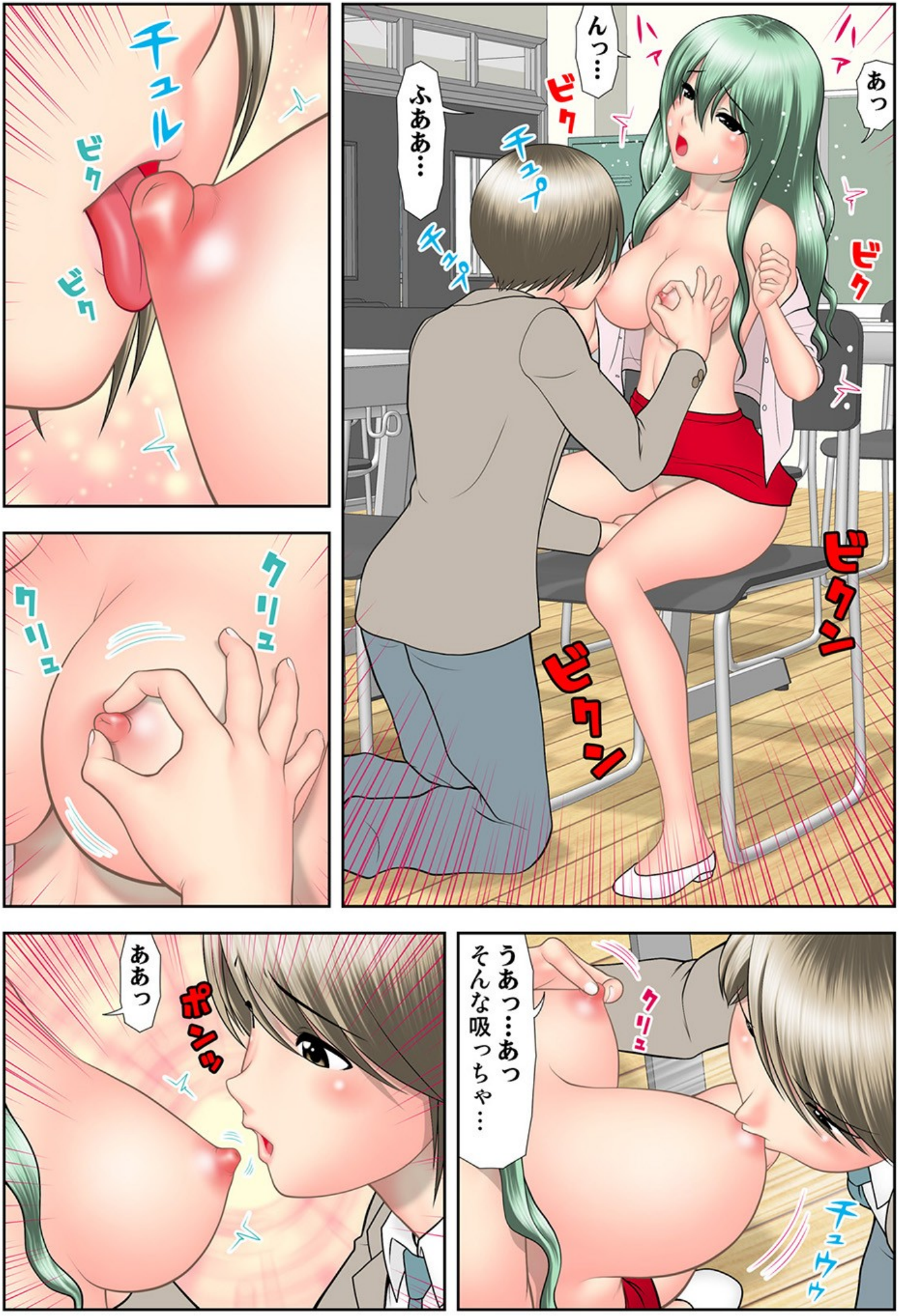
そっ…
ハハ
そんな事
ありませんよ…

イヤじゃなかったの？
白河は？…
ガタ
グッ
マナみたいな
年上女に
言い寄られて…
ガタ
ちっ…
近い…

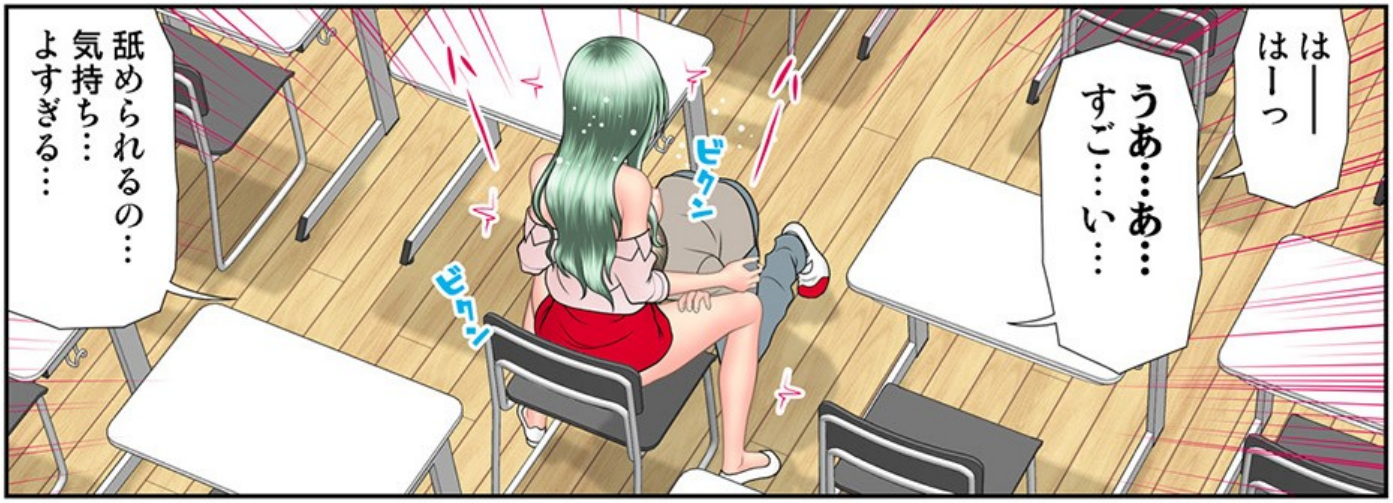
優しいなー…
白河
ポッ
マナの話聞かされて
どう思ったか分かる？

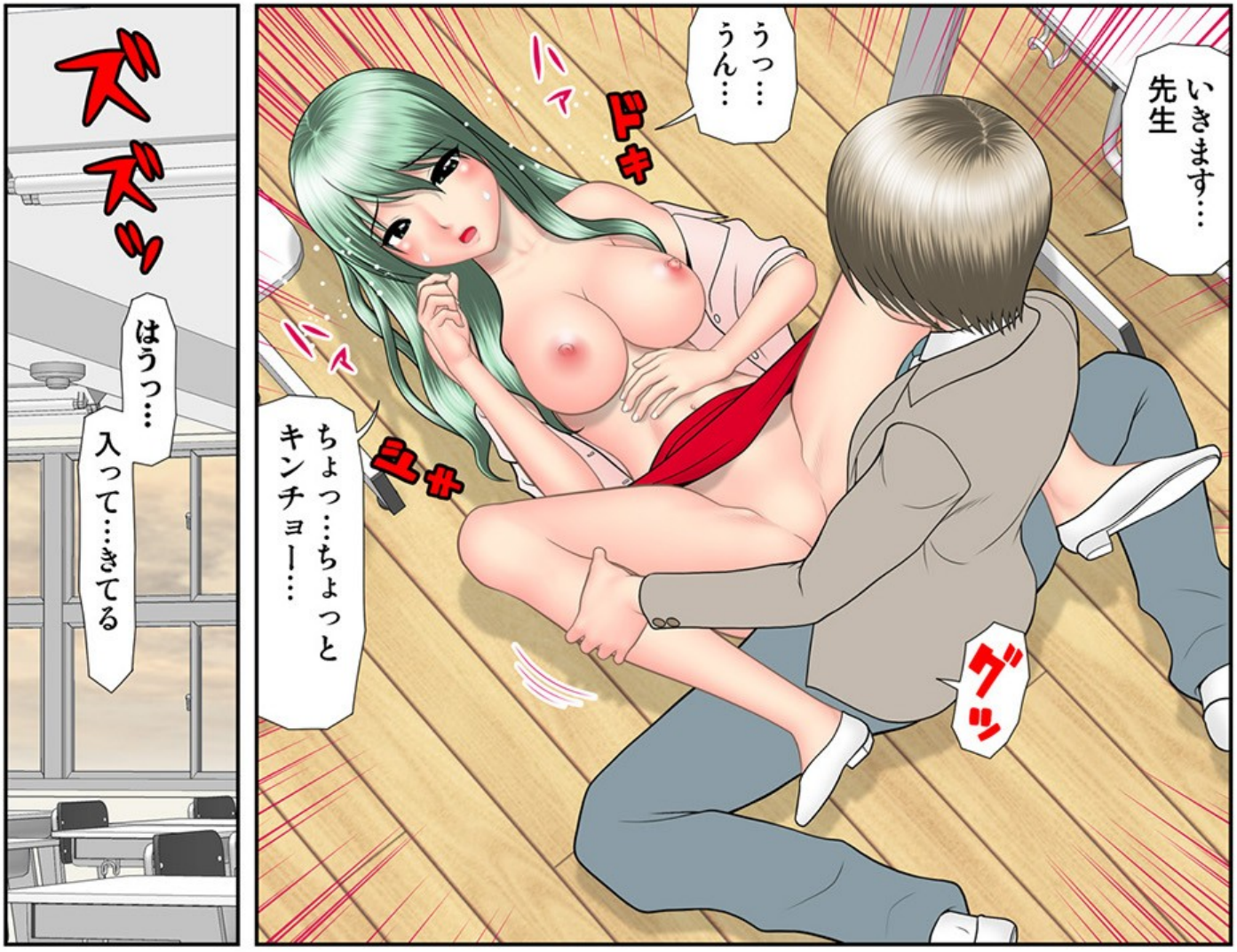
『可愛い生徒と
何でマナだけ
そんないいコトを…
ドキ
私もそーゆーコト
されたい』って思ったわ
ドキ
教えて♡ロストバージン♡
シュル
シュル

私にも口封じ…
ゴク…
プク
ドキ
ドキ
して欲しいな…


あっ
ハァ
ハァ
んっ…
ビク
ふああ…
チュプ
チュプ
ビク
ビクン
ビクン
チュル
ビク
ビク
クリュ
クリュ
うあっ…あっ
そんな吸っちゃ…
クリュ
チュウウ
ああっ
ポンッ

うあっ…
舐められ…てる
内側…ああっ
そんな…
トコまで…
ビク
ハァ
ハァ
ビク
チュプ
チュプ
んあっ…
やだ…そこ
むいちゃ…あっ
だめっ…
ああぁ〜
ビクン
ビク
ビク
ビク


は——
はーっ
うあ…あ…
すご…い…
ハ——
ビクン
ビクン
舐められるの…
気持ち…
よすぎる…


いきます…
先生
うっ…
うん…
ハァ
ドキ
ハァ
ちょっ…ちょっと
キンチョー…
ズッ
グッ
ズズッ
はうっ…
入って…きてる

あっ…
入った
ハァ
全部…
入っ…ちゃった…
ズズ

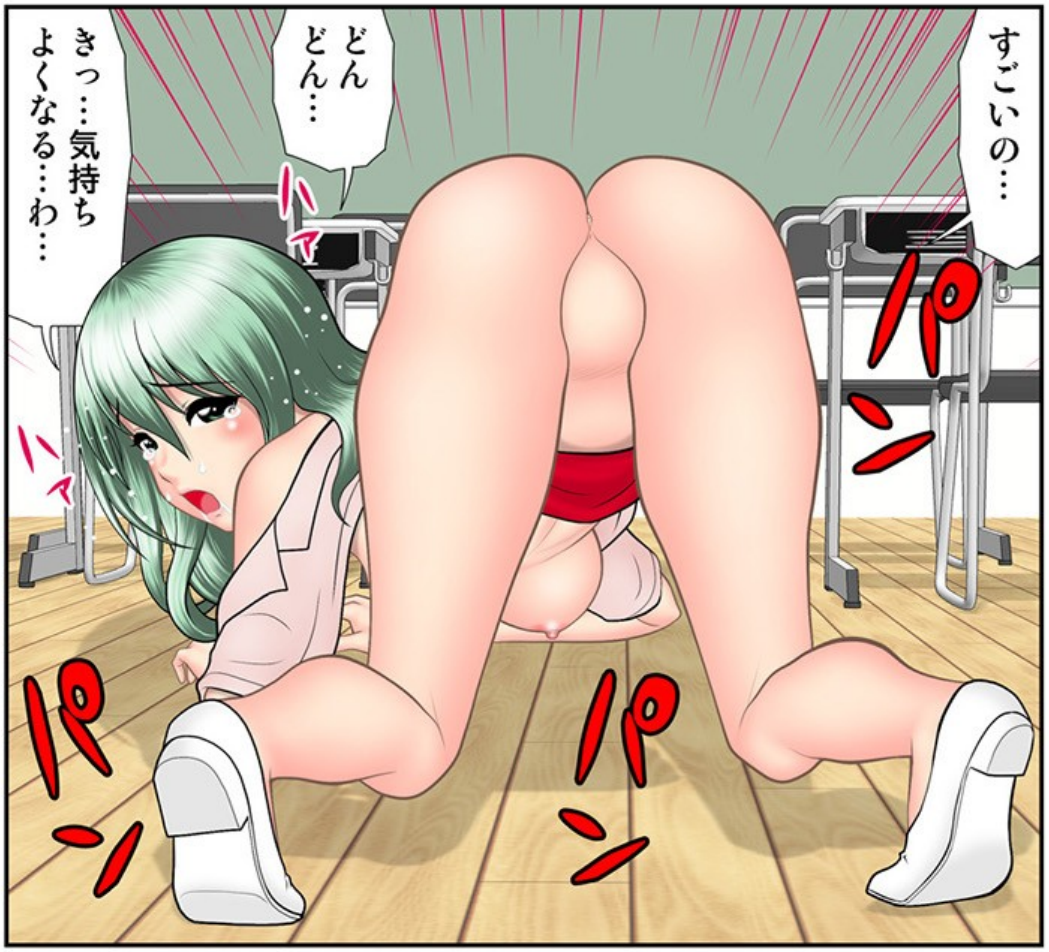
んあっ
あっ
やだ…
声…出ちゃう…
ズリュ
ズリュ
ビク
ビク
ハァ
ハァ

あっ…当たる…
やっ…コレあっ…あああっ
ビク
ビク
ブチュ
ブチュ
ハァ
ハァ

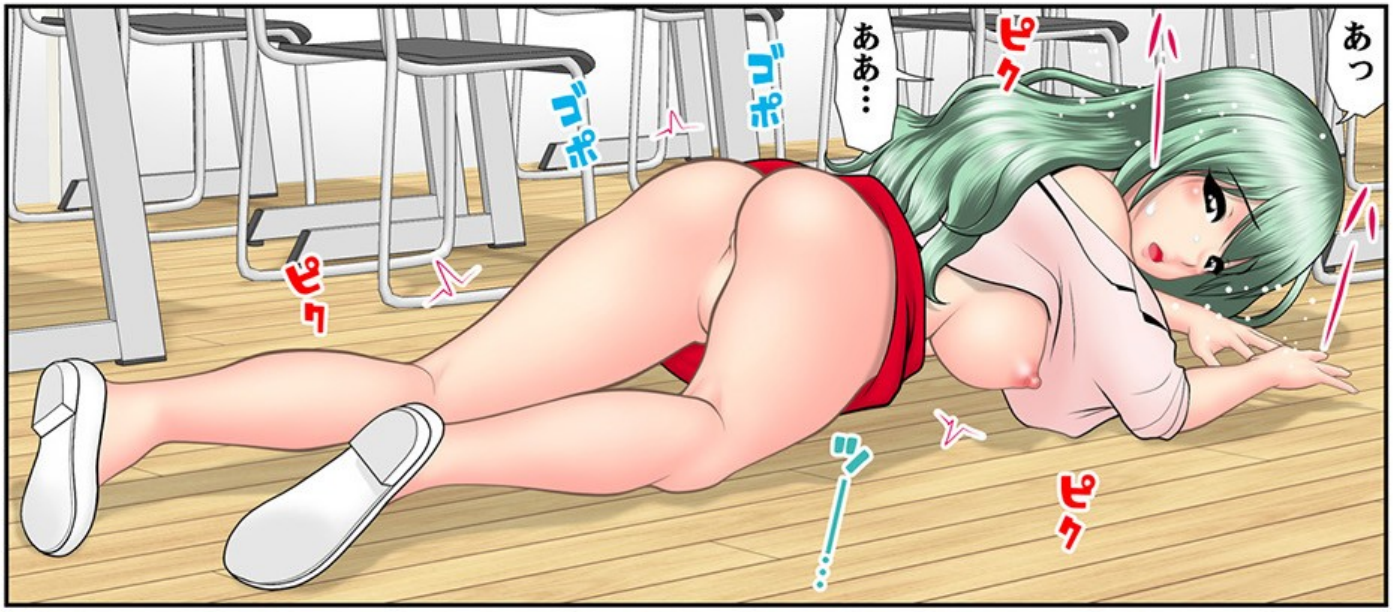
うあっあ～～
ビクン
ビク
ビク
あっ…
ハァ
ハァ

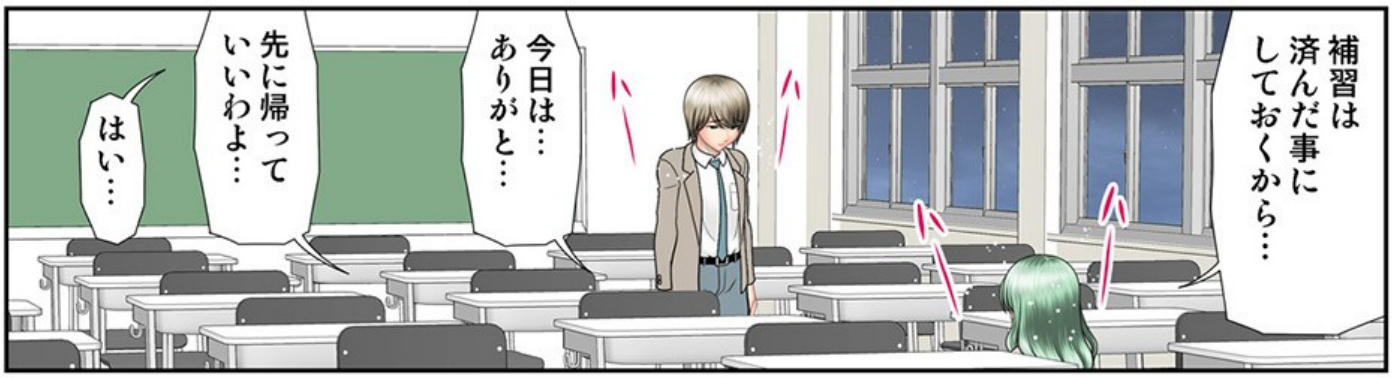
んはっ
あっ…
グッグッ
はっ…恥ずかしい…んっこのカッコ…
ああ…
ハァ
ハァ

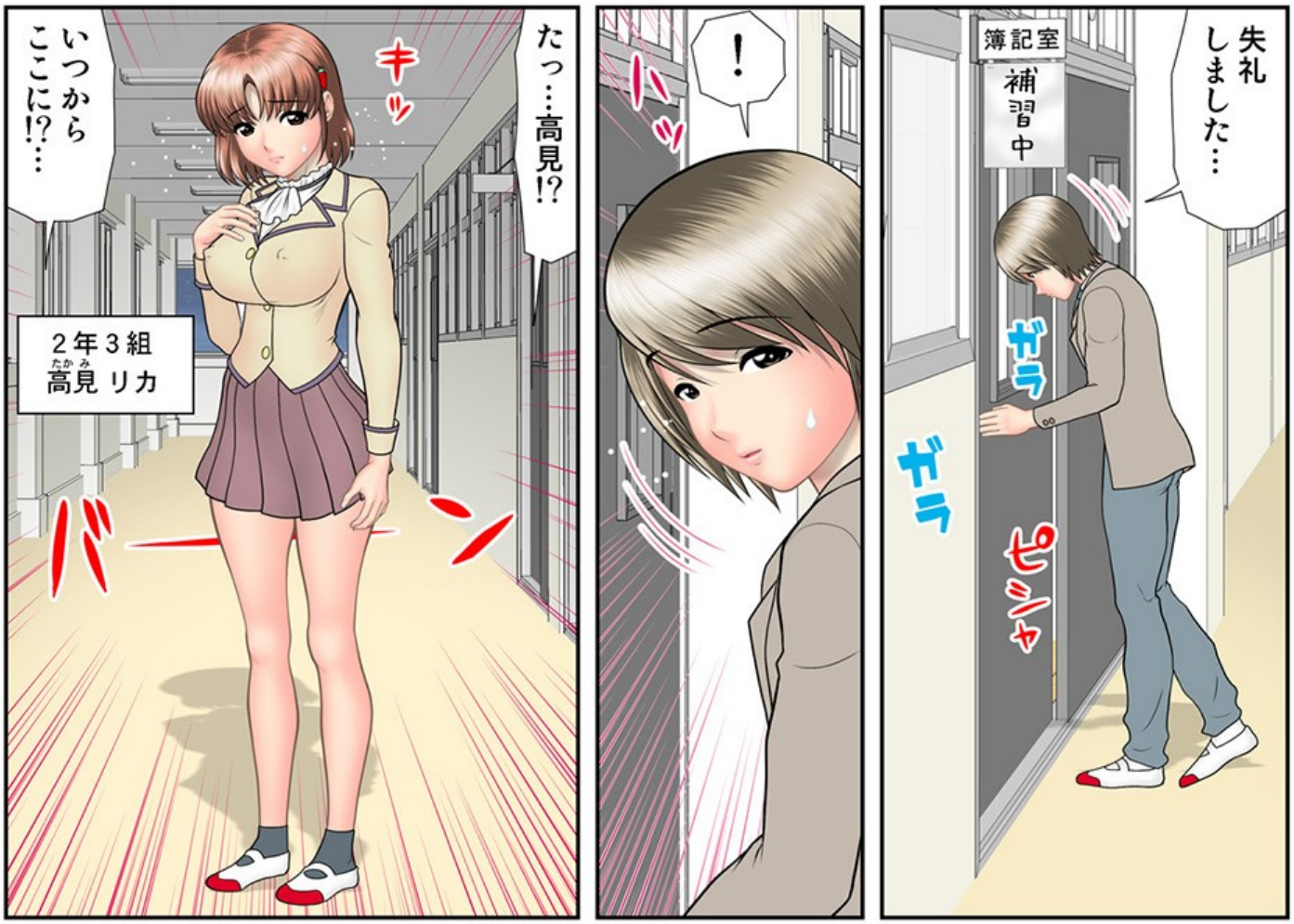
先生…テレる度に…キュウキュウ締めてきて…
パン
ハァ
パン
パン

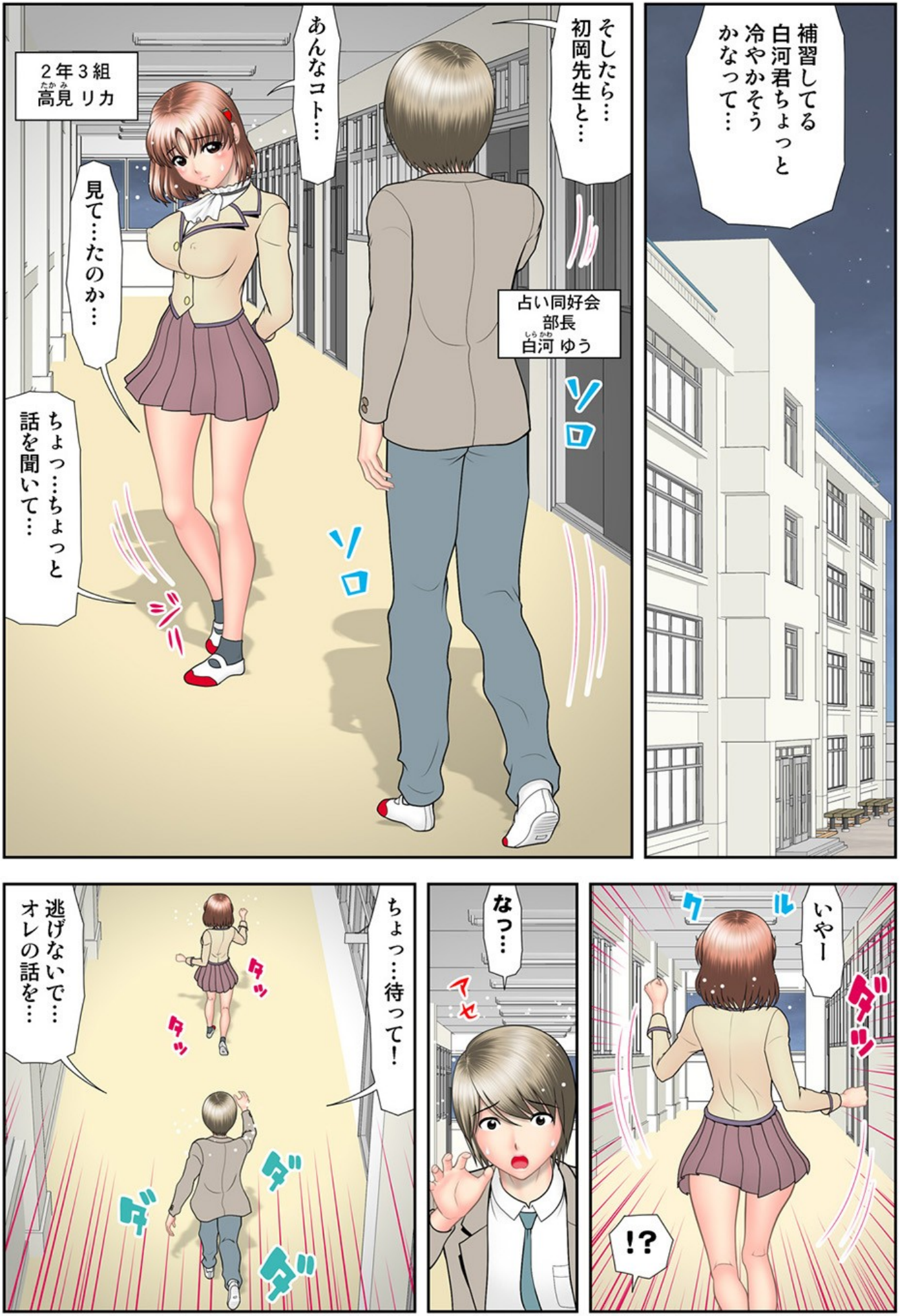

すごいの…
どんどん…
きっ…気持ちよくなる…わ…
ハァ
ハァ
パン
パン
パン

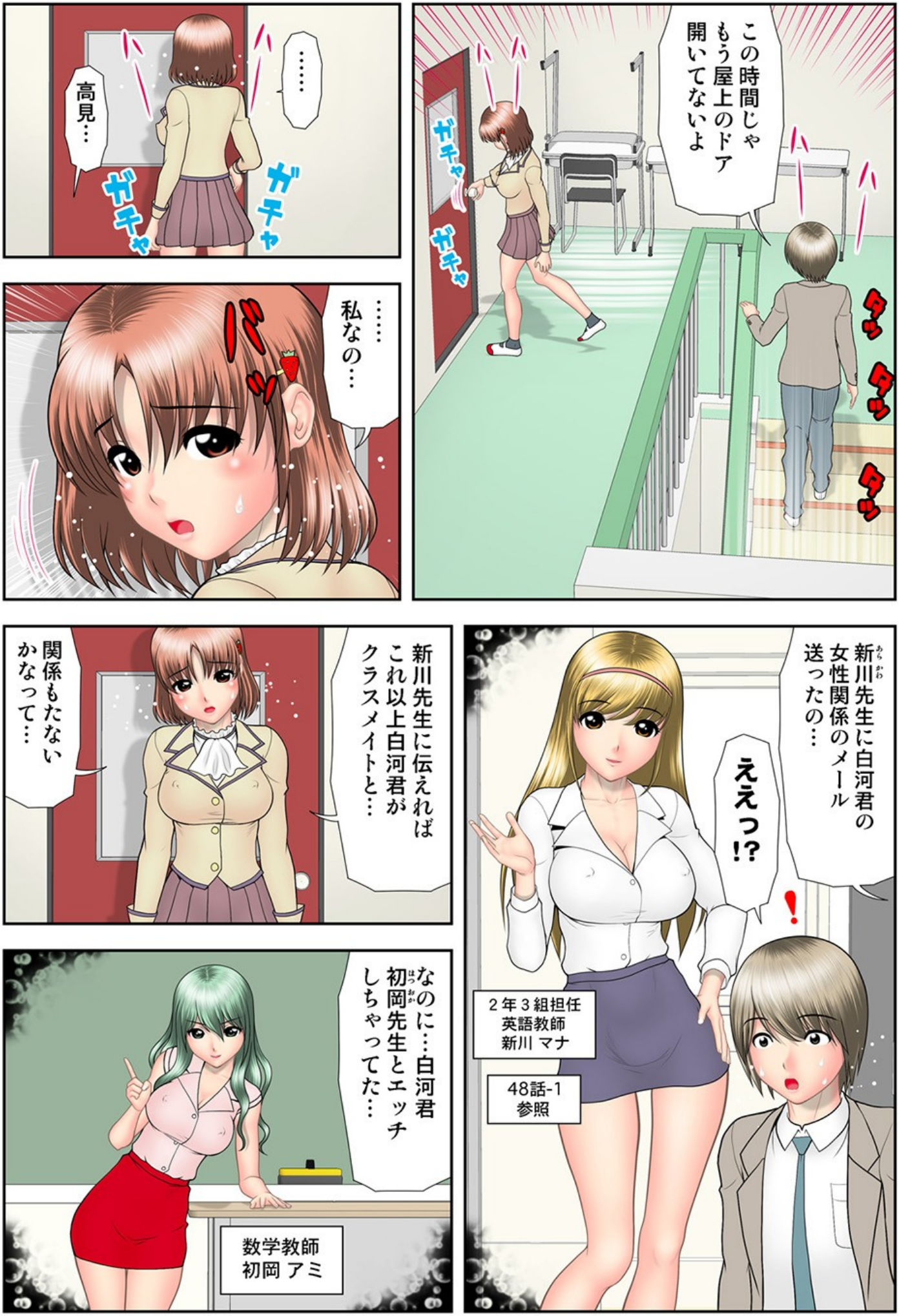
ハァ
オレも…
もう…
ハァ
うあっ…
あっ…
パン
パン
んっ…
あっあっ…
あっ…いっ…く
パン
ドクン
くっ…
あっ…
パン
ビクン
ハァ
ハァ
パン
ビク
ビク
ビク
ああ～～～

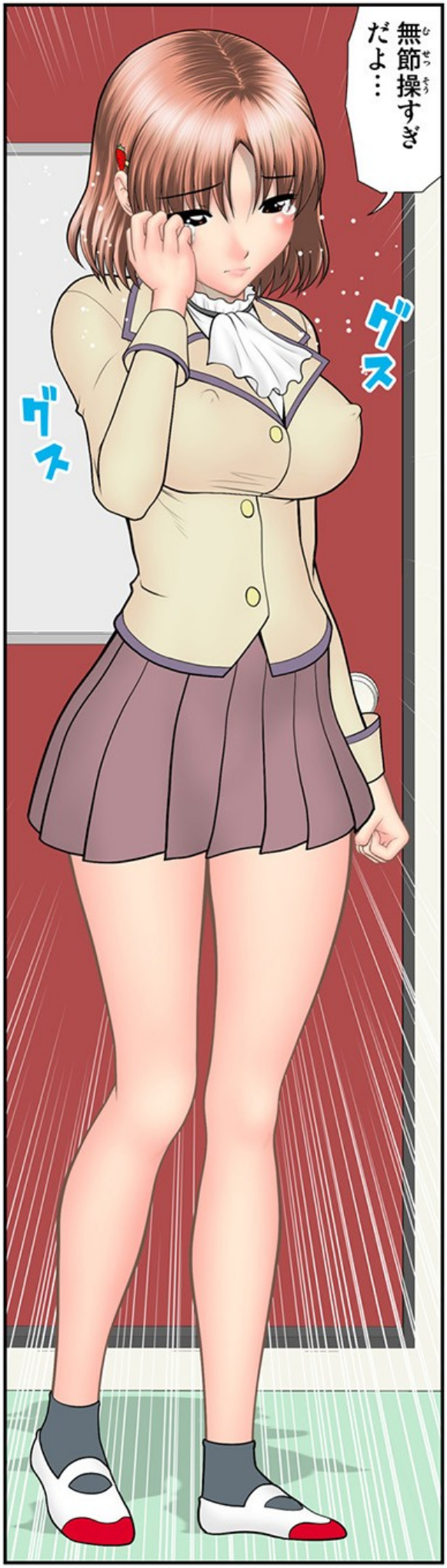

あっ
ああ…
ピク
ゴポ
ゴポ
ピク
ピク


補習は済んだ事にしておくから…
今日は…ありがと…
先に帰っていいわよ…
はい…

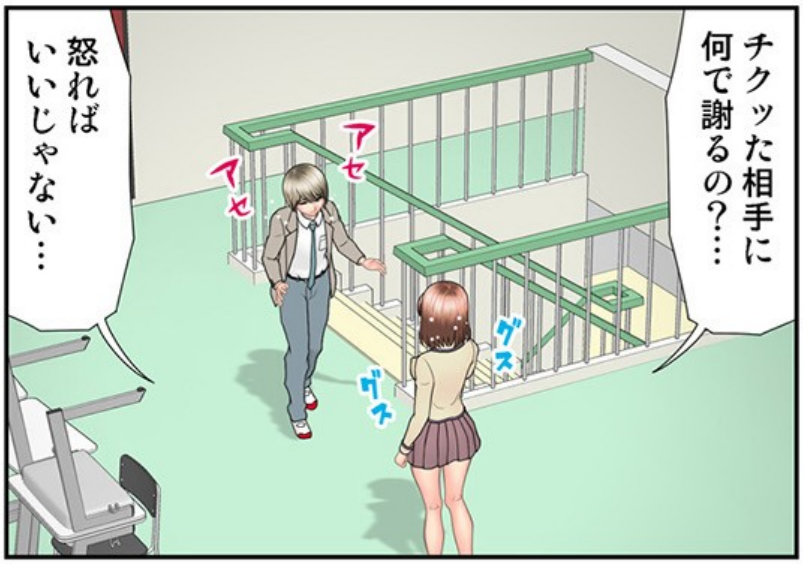

失礼しました…
簿記室
補習中
ガラ
ガラ
ピシャ
！
ハッ
たっ…高見!?
キッ
いつからここに!?…
2年3組
高見（たかみ） リカ
バーン


補習してる白河君ちょっと冷やかそうかなって…
そしたら…初岡先生と…
あんなコト…
2年3組 高見(たかみ) リカ
見て…たのか…
ちょっ…ちょっと話を聞いて…
占い同好会部長 白河(しらかわ) ゆう
ソロ
ソロ
ジリ
いやー
クル
ダッ
!?
なっ…
アセ
ちょっ…待って!
逃げないで…オレの話を…
タッ
タッ
ダ
ダ
ダ

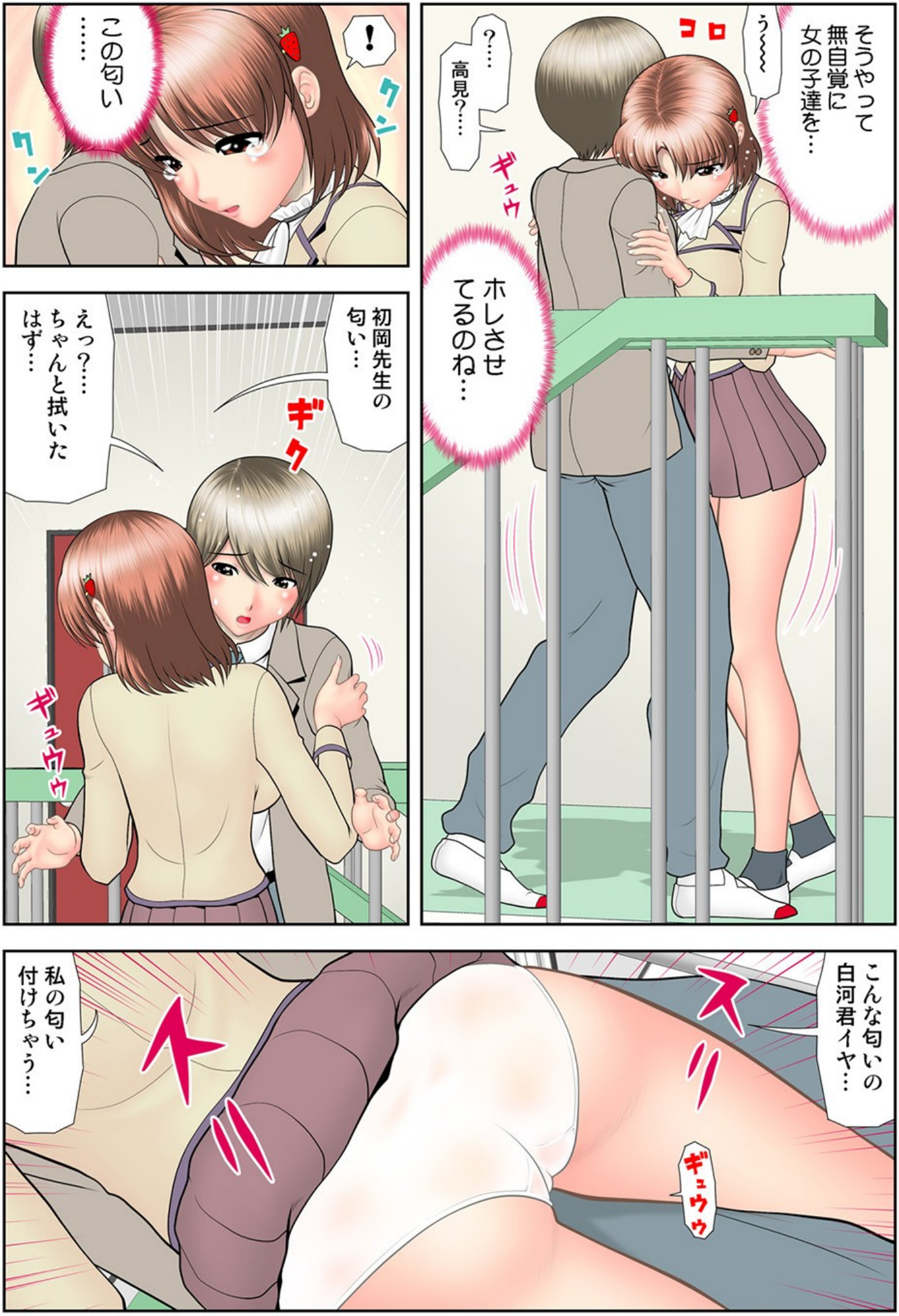

この時間じゃもう屋上のドア開いてないよ
ガチャ
ガチャ
タッ
タッ
タッ
……
高見…
ガチャ
ガチャ
……私なの…
バン
新川先生に白河君の女性関係のメール送ったの…
ええっ!?
!
2年3組担任
英語教師
新川 マナ
48話-1
参照
新川先生に伝えればこれ以上白河君がクラスメイトと…
関係もたないかなって…
なのに…白河君初岡先生とエッチしちゃってた…
数学教師
初岡 アミ

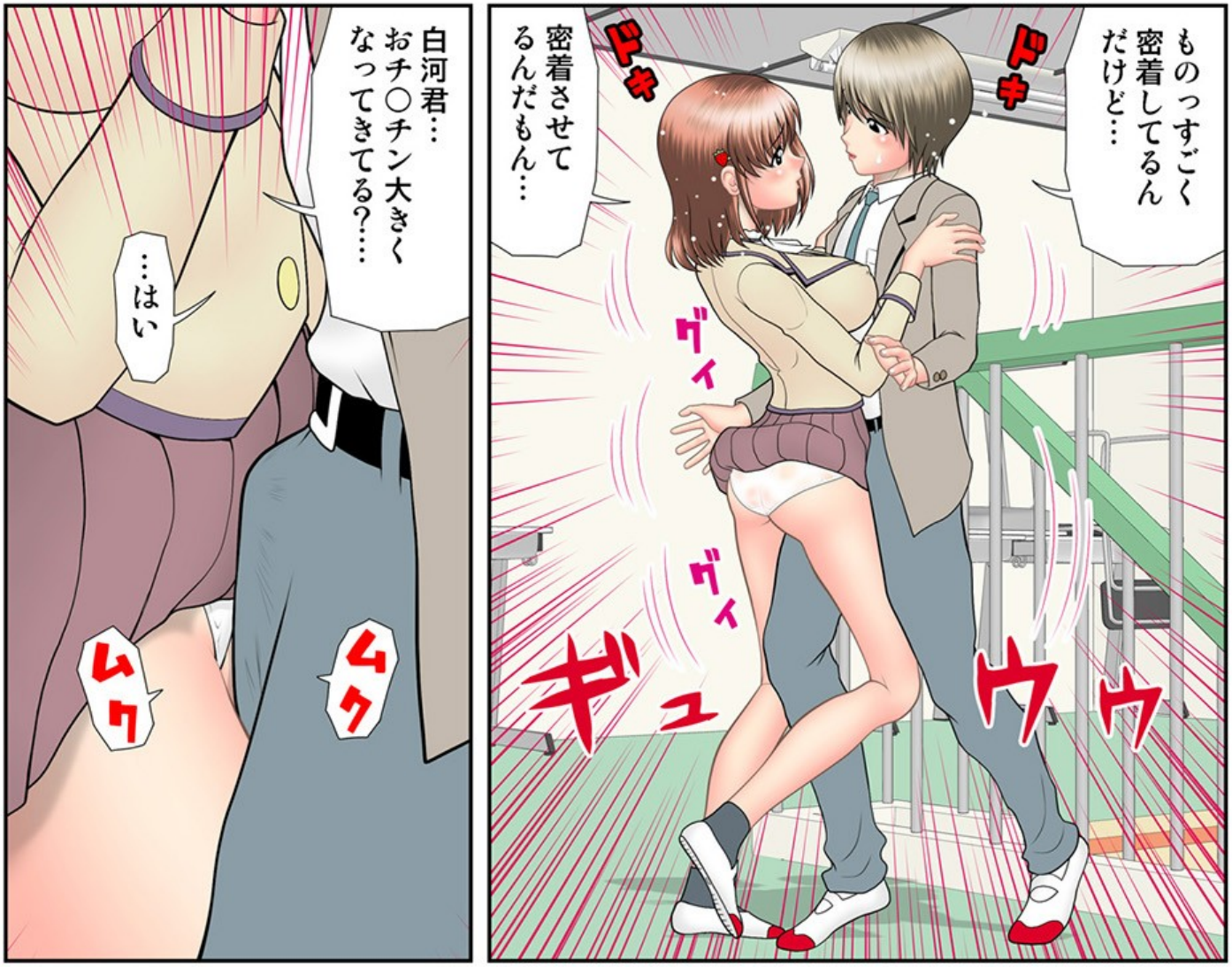

無節操すぎだよ…
グス
グス

ホント…その通りです…
アセ
アセ
えっ…えーっと…ごめん…


チクッた相手に何で謝るの?…
アセ
アセ
グス
グス
怒ればいいじゃない…

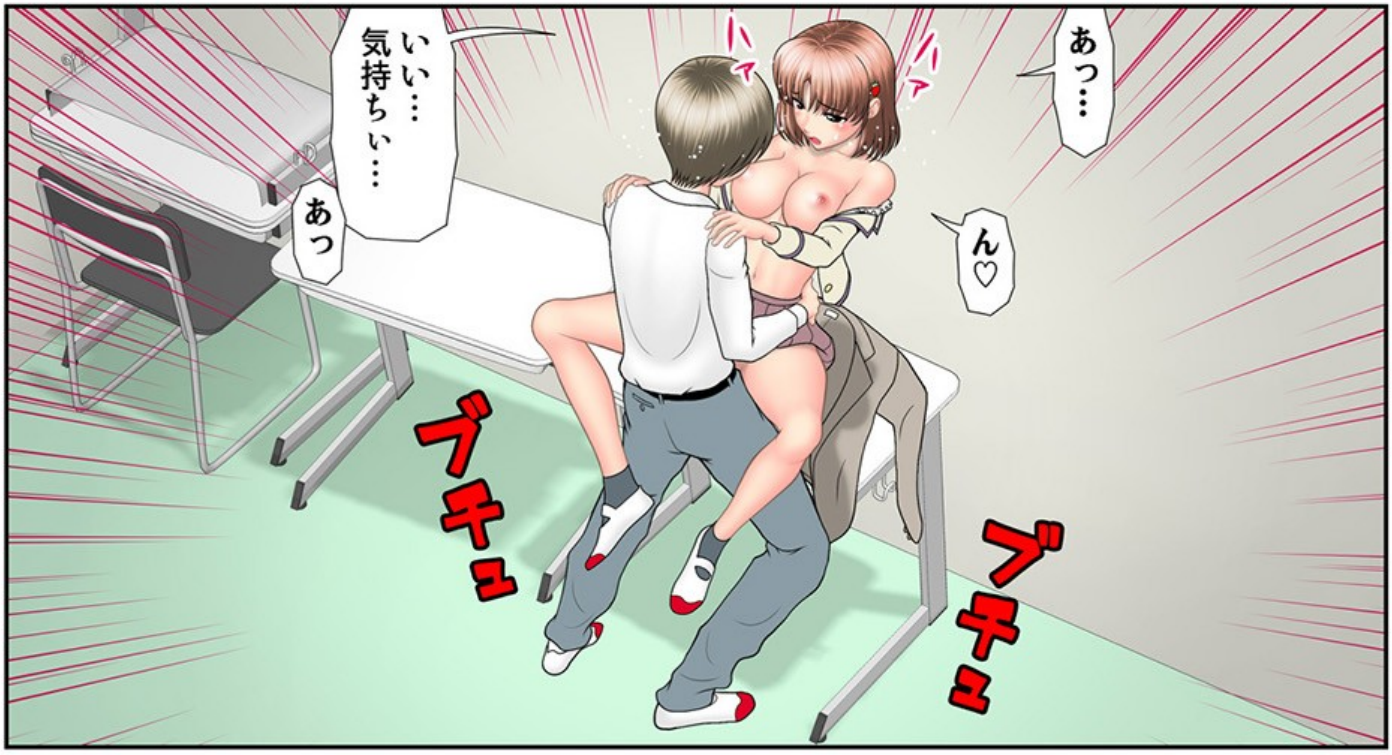
いやー全部ホントの事だし
ドキン
ポッ
高見…自分の事まで新川先生に伝えてるし…
怒る理由ないって…


そうやって
無自覚に
女の子達を…
コロ
う〜〜〜
？…
高見？…
ギュウ
ホレさせ
てるのね…
！
クン
この匂い
……
クン
初岡先生の
匂い…
ギク
えっ？…
ちゃんと拭いた
はず…
ギュウウ
こんな匂いの
白河君イヤ…
ギュウウ
私の匂い
付けちゃう…


ものっすごく密着してるんだけど…
ドキ
密着させてるんだもん…
ドキ
グィ
グィ
ギュ
ウウ
白河君…おチ○チン大きくなってきてる?…
…はい
ムク
ムク

白河君てやらしーよね?
この状況で否定はできない…
シュル
シュル
私も自分のコトやらしーと思ってるから…
ポッ
シュル
ドキ
いっ…一緒だよね
ドキ
シュル
プル

こっ…
このまま
しちゃお…
うん…
ハァ
ハァ
グッ
あっ…
あっ…
スゴ…いっ
ハァ
ハァ
んあっ
ブチュ
ブチュ
ジュプ
ジュブブ
ニュブブ
グッ
ブチュ
グッ
ああっ
チュウ
チュウ


あっ…
ん♡
いい…
気持ちぃ…
あっ
ブチュ
ブチュ

うあっ…
くっ…
すごいな…
高見の
濡れ方…
ああっ…
だって…
ズリュ
ズッ
ブチュ
ブチュ

いいのぉ
白河君のが
入ってきて…
プル
プル

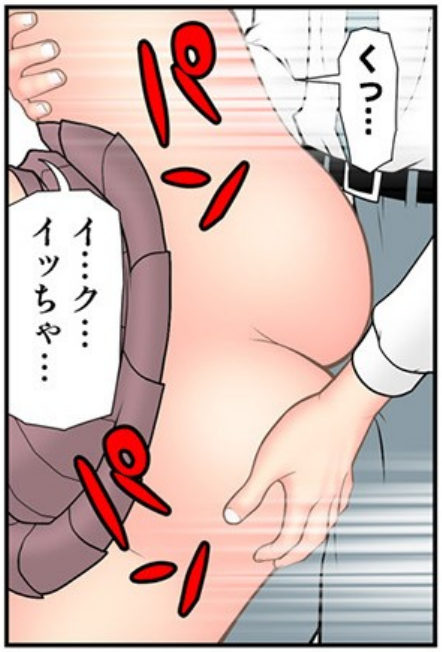
あっ…あたる…
のっ…ああっ
んっ…
んああ！
ビク
ビク
ズリュ
ズキン

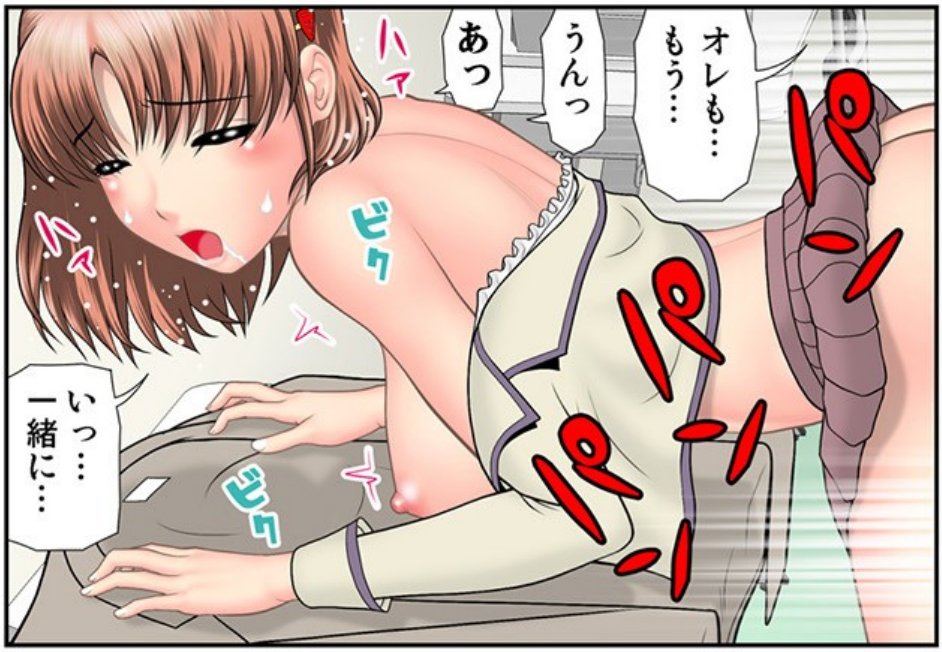
いいのっ…
いあっ…
イッちゃ…
ハァ
ハァ
ビク
ビク

!!
ビクン
いっ…
ビク
ビク
ハァ
ああ〜

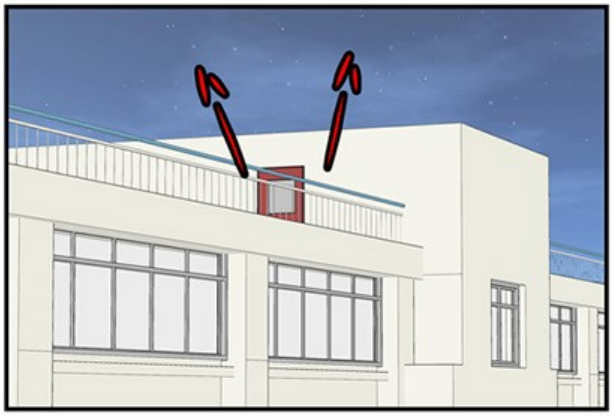
ふあああっ
ブチュ
ハァ
ハァ
ハァ
おっ…奥に…
あっ
ズン
あっ
ブチュ
ブチュ
んあっ！
もっ…
もっと
んっ…
激しく…
あ…
して…
いい…よ
ズリュ
ブチュ
ハァ
ハァ

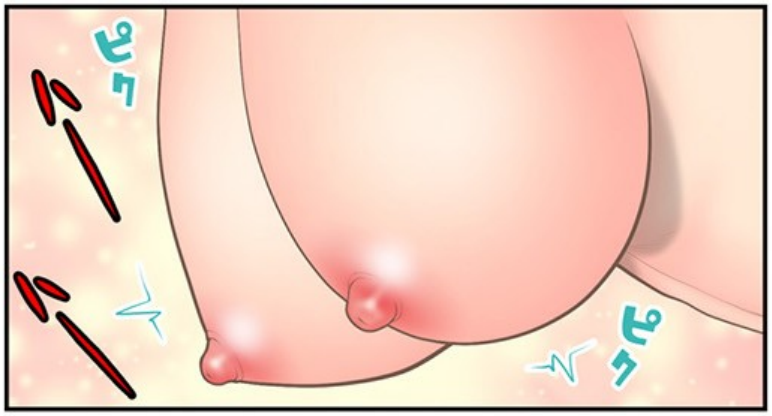
うあっ
はうっ
スゴ…い…
ハァ
ビク
パン
パン
ハァ
ビク
パン

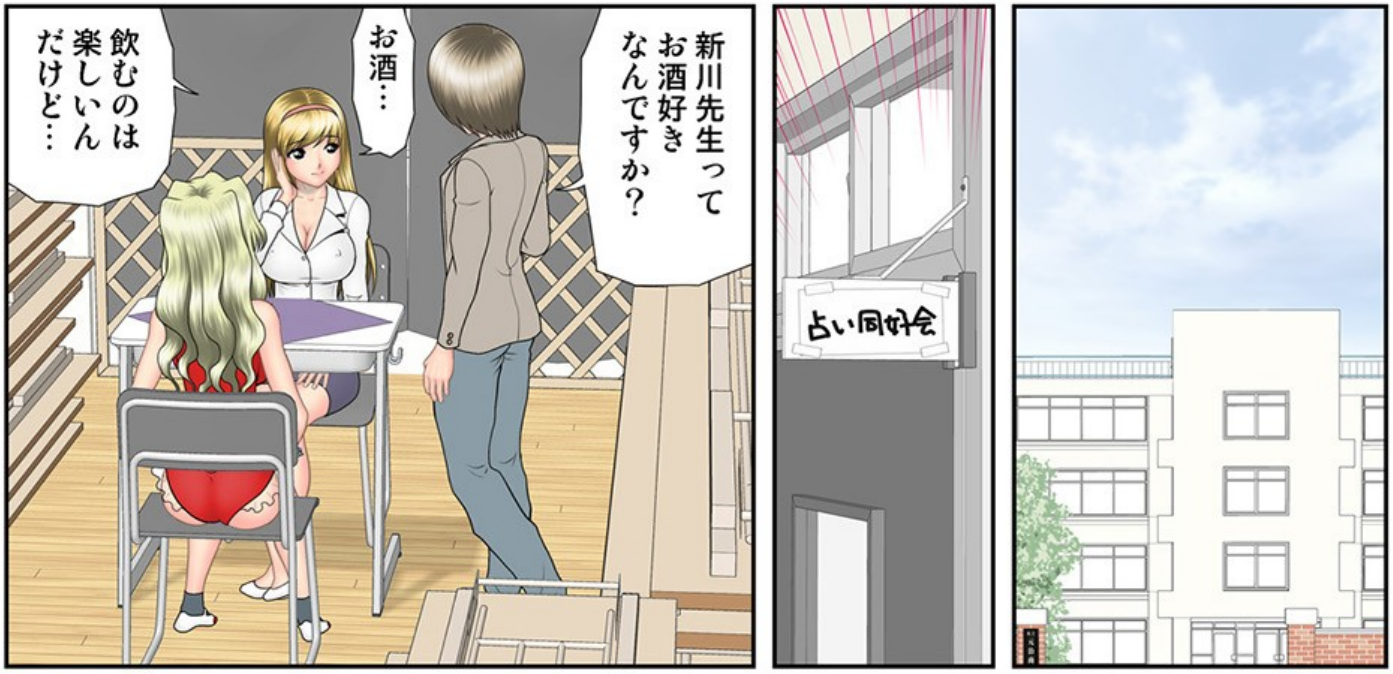

くっ…
イ…ク…
イッちゃ…
パン
パン

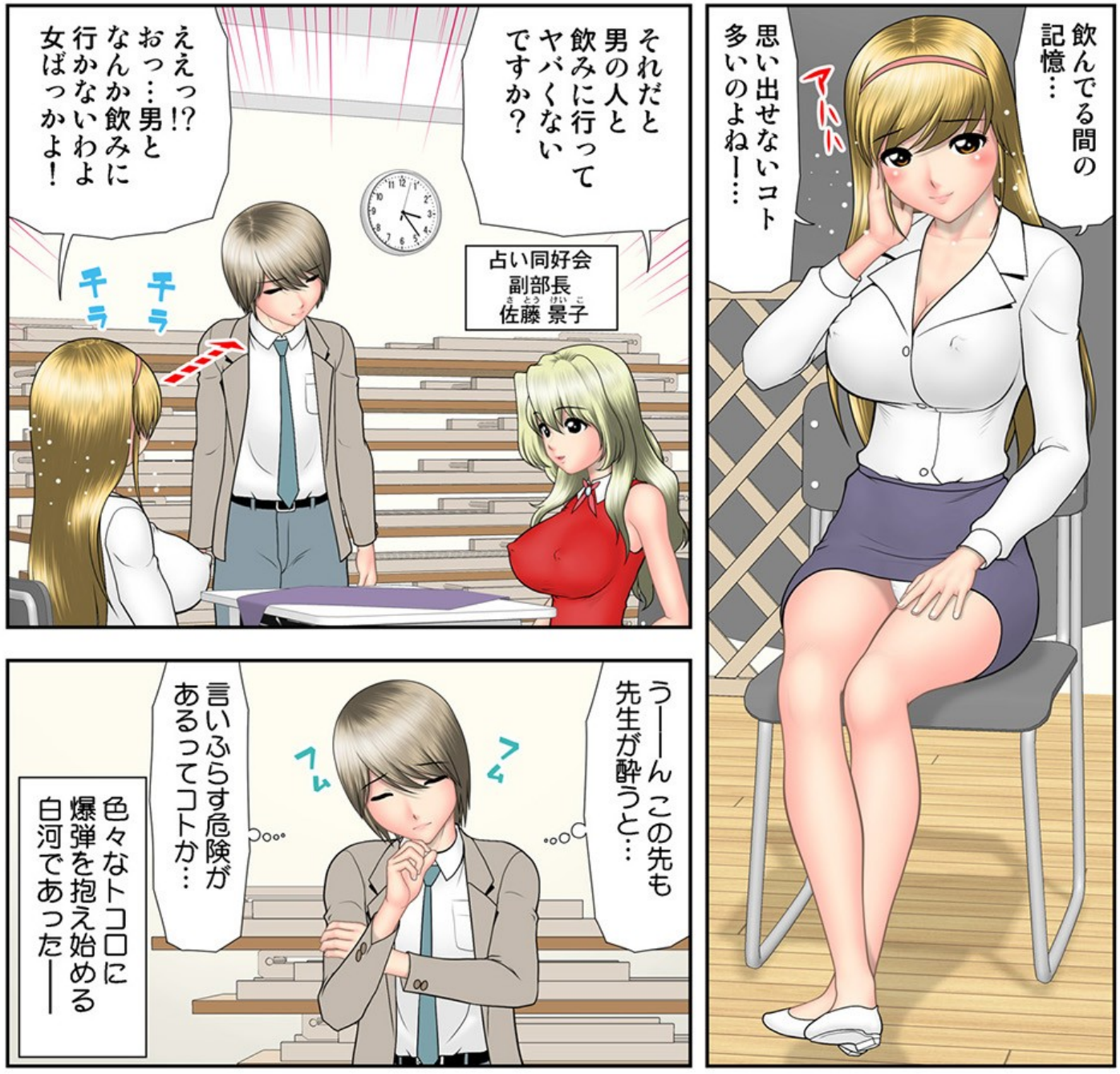

オレも…
もう…
うんっ
あっ
ハァ
ビク
いっ…
一緒に…
ビク
パン
パン
パン

!!
ドクン
あっ…
だめ…
ビク
ビク
ビク
ビク
いっ…
くぅぅ〜〜〜




ピク
ピク


占い同好会
新川先生ってお酒好きなんですか？
お酒…
飲むのは楽しいんだけど…


飲んでる間の記憶…
思い出せないコト多いのよねー…
アハハ
それだと男の人と飲みに行ってヤバくないですか？
占い同好会
副部長
佐藤 景子
チラ
チラ
ええっ!?おっ…男となんか飲みに行かないわよ女ばっかよ！
うーーんこの先も先生が酔うと…
フム
フム
言いふらす危険があるってコトか…
色々なトコロに爆弾を抱え始める白河であった――